

NO. 2

平成30年度

事業報告書



荒川社協キャラクター
ひらりちゃん

Hirari

arakawa council of social welfare



社会福祉
法人

荒川区社会福祉協議会

目 次

■社会福祉事業区分

◆地域福祉活動推進事業拠点区分

- ・法人運営事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1
- ・地域福祉事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6
- ・ボランティア活動推進事業サービス区分・・・・・・・・・・ 2 9
- ・在宅福祉事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 4
- ・福祉サービス総合支援事業サービス区分・・・・・・・・・・ 3 7
- ・移動支援事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3 9
- ・助成事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 1
- ・生活福祉資金貸付事業サービス区分・・・・・・・・・・ 4 2
- ・受験生チャレンジ支援貸付事業サービス区分・・・・・・・・ 4 3
- ・ひとり親貸付事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 4
- ・特定相談支援事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 5
- ・区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）サービス区分・・ 4 6
- ・ファミリー・サポート・センター事業サービス区分・・ 5 0

◆厚生援護資金貸付事業区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 2

◆歳末たすけあい運動事業区分・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 3

◆各指定管理施設運営事業区分（※合算 公益事業のアクロス含む）・・ 5 4

- ・荒川老人福祉センター事業サービス区分・・・・・・・・・・ 5 5
- ・荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター事業サービス区分・・ 6 2
- ・西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター事業サービス区分・・ 6 7
- ・尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業サービス区分・・ 7 2
- ・荒川生活実習所及び荒川福祉作業所事業サービス区分・・ 7 8

■公益事業区分

◆その他の公益事業拠点区分

- ・おもちゃ図書館事業サービス区分・・・・・・・・・・・・・・・・ 8 4
- ・障害者福祉会館（アクロスあらかわ）事業サービス区分・・ 8 5

■平成30年度事業報告の附属明細書・・・・・・・・・・・・・・・・ 9 0

■資料（組織図）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9 1

社会福祉事業区分

地域福祉活動推進事業拠点区分

1. 法人運営事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
理事会、評議員会等の開催		理事会、評議員会等を開催し、本会の運営・事業推進を図った。	
	理事会の開催	<p>●議案</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 平成 29 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会事業報告及び社会福祉事業区分並びに公益事業区分資金収支決算について 2) 平成 30 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会第 1 回社会福祉事業区分資金収支補正予算について 3) 定款の一部改正について 4) 定款細則の一部改正について 5) 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正について 6) 処務規程の一部改正について 7) 会員に関する規程の一部改正について 8) 財産積立に関する規程の一部改正について 9) 厚生援護資金返還金の返済免除による債権の放棄について 10) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会第 1 回評議員会の開催について <p>●報告</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 活動報告について 2) 後援の承認について 3) 所轄庁による指導監査の報告について 4) 会長及び常務理事の職務執行状況について <p>●議案</p> <ol style="list-style-type: none"> 1) 平成 30 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会第 2 回資金収支補正予算について 2) 尾久生活実習所・分場及び荒川生活実習所・荒川福祉作業所平成 31 年度送迎車輛運行管理業務委託に関する入札について 3) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会常勤職員就業規則について 4) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 	<p>第 1 回 6 月 11 日 サンパール荒川 4 階 第 1 集会室 15 名参加</p> <p>第 2 回 10 月 25 日 サンパール荒川 5 階 第 5 集会室 17 名参加</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		非常勤・臨時職員就業規則について 5) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 育児・介護休業等に関する規程について 6) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 経理規程について 7) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 資金運用規程について 8) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 情報公開規程について 9) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 後任評議員候補者の推薦並びに第1回評議員選任・ 解任委員会の開催について 10) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 平成30年度第2回評議員会の開催について ●報告 1) 荒川区立在宅高齢者通所サービスセンター(SC)の 再編について 2) 活動報告について 3) 後援の承認について 4) 会長及び常務理事の職務執行状況について	
		●議案 1) 平成31年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 事業計画書(案)について 2) 平成31年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 資金収支予算(案)について 3) 平成30年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 第3回資金収支補正予算(社会福祉事業区分)(案)に ついて 4) 今後の指定管理施設の受託について 5) 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 平成30年度第3回評議員会の開催について ●報告 1) 活動報告について 2) 後援の承認について 3) 感謝状贈呈者について 4) 第3期荒川区地域福祉活動計画について 5) 会長及び常務理事の職務執行状況について	第3回3月13日 荒川総合スポーツセンタ ー会議室4階 (多目的室2・3) 17名参加
	評議員会 開催	●議案 1) 平成29年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会事 業報告及び社会福祉事業区分並びに公益事業区分資 金収支決算について 2) 平成30年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 第1回社会福祉事業区分資金収支補正予算について 3) 定款の一部改正について 4) 定款細則の一部改正について 5) 評議員選任・解任委員会運営細則の一部改正につ いて 6) 処務規程の一部改正について 7) 会員に関する規程の一部改正について	第1回6月26日 サンパール荒川4階 第1集会室 21名参加

大項目	小項目	事業内容	実績等
		8)財産積立に関する規程の一部改正について 9)厚生援護資金返還金の返済免除による債権の放棄について ●報告 1)活動報告について 2)後援の承認について 3)所轄庁による指導監査の報告について	
		●議案 1)平成 30 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 資金収支補正予算について 2)尾久生活実習所・分場及び荒川生活実習所・荒川福祉作業所平成 31 年度送迎車両運行管理業務委託に関する入札について 3)社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 後任理事の選任について 4)社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 後任監事の選任について ●報告 1)荒川区立在宅高齢者通所サービスセンター(SC)の再編について 2)活動報告について 3)後援の承認について	第 2 回 11 月 14 日 サンパール荒川 5 階 第 5 集会室 24 名参加
		●議案 1)平成 31 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 事業計画書(案)について 2)平成 31 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 資金収支予算(案)について 3)平成 30 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 第 3 回資金収支補正予算(社会福祉事業区分)(案)について 4)今後の指定管理施設の受託について ●報告 1)活動報告について 2)後援の承認について 3)感謝状贈呈者について 4)第 3 期荒川区地域福祉活動計画について	第 3 回 3 月 28 日 サンパール荒川 4 階 第 2 集会室 22 名参加
	評議員選任・解任委員会	●議案 1)社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 評議員選任について	第 1 回 11 月 6 日 荒川区社会福祉協議会 3 階会議室 6 名参加
	監査会	平成 29 年度社会福祉法人荒川区社会福祉協議会 事業報告及び社会福祉事業区分並びに公益事業区分 資金収支決算について	5 月 28 日 荒川区社会福祉協議会 事務局 3 階 会議室
普及事業	社協会員 拡充	地域の方々に本会の活動趣旨に理解賛同を得、会員の増加を図り、自主財源の安定を図るとともに地域福祉活動への参画を推進した。 社協会員・会費のことについて、より広く区民の方々に理解していただくために、社協会員の役割や社協会費を活用した事業紹介等を漫画風に描き、当会機関紙「あ	1. 個人会員 3,244 名 ①特別会員 1,595 名 ※他にここに利用 483 人 ②正会員

大項目	小項目	事業内容	実績等
		らかわ社協だより」へ掲載した。 その他にも、助成金交付団体や歳末たすけあい運動協力団体等へも周知を行った。	1,166名 2. 団体会員 128件 3. ワンコイン会員 (個人・団体) 38件 個人・団体 計 3,410名
	社協リーフレットの作成	本会へ理解の促進を図ることを目的に、当会の事業紹介パンフレットの簡易版を作成し、広く区民に配布した。	簡易版 5,000部
	感謝状の贈呈	1. 荒川区社会福祉協議会の行う地域福祉活動に貢献した地域団体・個人に対して感謝状を贈呈した。 2. 子ども及び障がい者の福祉向上のために貢献した団体	1. 感謝状贈呈者 17件(一般寄付) 2. 感謝状贈呈者 1件(指定寄付)
広報活動	あらかわ社協だよりの発行	平成30年度は、各地区(南千住、荒川、町屋、尾久、日暮里)ごとに特集を組み、個人・団体で活躍している人の紹介や地域ネタを取り入れた内容を掲載した。 232号・4P/53,250部 233号・4P/53,250部 234号・4P/53,250部 235号・4P/53,250部 236号・4P/53,250部	232号 5月15日 233号 7月15日 234号 10月15日 235号 12月1日 236号 2月15日
	あらかわライフサポートニュースの発行	平成22年度より荒川区関係団体ニュースをリニューアル。引き続き内容の充実を図り、荒川区の各関係団体と連携を図りながら事業効率を高め、区民等へ広く情報提供を行った。 関係団体は、社会福祉法人荒川区社会福祉協議会/公益財団法人荒川区芸術文化振興財団/一般財団法人東京広域勤労者サービスセンター/公益社団法人荒川区シルバー人材センター/荒川区国際交流協会の5団体。	2019年2月発行 8P/54,950部
	Webによる情報提供	区民が24時間いつでも必要な情報を得、また、最新情報をリアルタイムに提供することにより、区民への情報周知を強化した。	ホームページ アクセス数 54,034件 1日平均 148件
	イメージキャラクターの活用による広報	広く社協の事業を広報するために、民生委員・児童委員普及啓発活動等や地域行事等で、ひらりちゃんの着ぐるみや各種グッズを活用し広報活動に取り組んだ。	<主な広報場所> ①5月13日 民生委員・児童委員活動普及・啓発パレード 場所：新宿通り ②11月10日 第33回 あらかわ福祉まつり 荒川総合スポーツセンター ③各施設イベント等
たんぼぼ募金箱と情報ラックの設置		商店街等に協力を依頼し、たんぼぼ募金箱を置いていただき、地域の方々に、身近な場所での地域福祉活動推進のための募金活動への協力、促進を図った。また、あわせて情報ラックの設置を推進し、福祉情報を広く区民へ提供した。	たんぼぼ募金設置 132か所

大項目	小項目	事業内容	実績等
地域福祉活動計画推進委員会の開催		荒川区地域福祉活動計画第三期あらかわ粋・活計画1年目の実施状況の確認と評価、助言を受けることを目的に地域福祉活動計画推進委員会を開催した。	2月20日 サンパール荒川5階 第6集会室 14名参加
調査研究企画		《あらかわ粋・活計画(Ⅲ.若い世代が地域で活躍できるまちづくり)のアンケート実施》 子育て中の若い世代を対象に、ボランティア・地域活動へのニーズの把握のためにアンケートを実施した。	実施期間 7月9日～31日 対象者 103名 (荒川・汐入・おぐぎん ぎ・スイスミニ・おたけ の郷・ふらっとおもちゃ 図書館)
実習生受け入れ事業		社会福祉を学ぶ学生、社会人等を対象に長期・短期実習の受け入れをし、当会の事業や福祉についての経験学習をする場を提供することで、福祉に携わる後進の育成及び地域福祉事業の推進を図った。	3名受け入れ ①日本福祉大学 ②武蔵野大学 ③帝京科学大学
連絡調整		民生委員・児童委員協議会、町会・自治会、高齢者クラブ連合会、心身障害児者福祉連合会、福祉施設、母子寡婦福祉協議会、ボランティアグループ、当事者団体、NPO法人等の連絡調整を行い、多様化する社会福祉ニーズの調整・活動を行うとともに、民間助成団体をはじめ様々な情報の提供と寄付物品等の配布調整などを実施した。	通年
社会福祉協議会の充実・強化		多様化する福祉ニーズに応えられる社協職員としての専門性を高めるため、職員研修の実施、城北ブロック社協職員の合同研修への参加等、民生委員・児童委員協議会への出席、地域での会議への参加などを行った。 <職員研修> ①区市町村社協 運営管理研修 ②年末調整等説明会 ③給与大臣「年末調整セミナー」 ④東京都相談支援従事者初任者研修	職員研修 新規採用職員研修 4月2日 8月1日 10月1日 3月4日 城北ブロック社協職員 合同研修 12月3日 3月5日 民生委員、児童委員協議 会部会への参加(通年) ①8月27日 2名 ②11月8日 1名 ③11月15日 1名 ④1月7日・8日・10日 11日・28日・29日 1名
災害時活動準備金		災害時に、災害ボランティアセンターを速やかに立ち上げ、支援活動に取り組むための準備金を設置した。	

2. 地域福祉事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
1) ふれあい 粋・活サロン 事業	① 地域コー ディネーター の配置	各地域で運営されているサロン活動等で構築されるネットワークや地域ネットパートナー、ふれあい協力店等の地域資源を結びつけ、地域住民による見守りや支えあい、居場所づくりや介護予防等への意識、地域力を高めていくとともに、地域ニーズの発掘や課題解決のためのコーディネートを行うことを目的として、地域コーディネーターを配置している。	常勤1名 非常勤1名
		＜高齢者みまもりネットワーク事業における連携＞ 概ね75歳以上のひとり暮らし高齢者等を対象として、地域住民組織や関係機関による見守りのネットワークを形成するとともに、安否確認等のための各種サービスを提供することを目的として荒川区が実施する「高齢者みまもりネットワーク事業」について、関係機関とともに取り組んだ。 1) みまもり名簿の共有（7月及び2月に名簿を更新） 2) みまもりステーション連絡会への出席（毎月） 3) ふれあい粋・活サロンにおける「みまもり講座」等の実施協力	連絡会への出席 12回
		＜生活支援体制整備事業における連携＞ 高齢者への生活支援や介護予防サービスの提供体制の構築に向けた調整を行う生活支援コーディネーターと連携し、区内で実施されている様々な取り組みを再評価するため、「我が事・丸ごとの地域づくり」講演会へ講師として出席。また、そうした活動への住民参加を促すため、区内各所で住民向けの地域活動のための報告会へ出席した。	講演会の講師 11月17日 地域活動報告会 ・荒川 12月1日 ・町屋 12月15日 ・南千住西部 1月19日 ・東日暮里 1月26日 ・南千住東部 2月16日 計6回
		＜いきいきボランティアポイント制度における連携＞ 町会・自治会等を基盤とするサロンでの楽器演奏や参加者の送迎、また介護予防型サロンにおけるレクリエーションや体操等のサポートなど、サロン参加者同士の支え合い活動を推進するため、当該制度を活用し、複数のサロンで住民ボランティアの受け入れを行った。	ボランティア受入の実施 サロン 15か所
		＜荒川コミュニティカレッジとの連携＞ 荒川コミュニティカレッジのボランティア等との連携を強化し、地域を基盤として実施しているサロンに参加しにくい方でも参加しやすい場として介護予防型サロンを新規に開設。 その他、商店街空き店舗活用型のサロンの運営や、区内各所のサロンや高年者クラブ等において脳トレや健康体操等の出前講座等を実施した。	関連サロン 「プラザ尾久橋」 「ドレミファ・サロン」 (東尾久) 「健康カフェコミカレ」 「はな＊はなクラブ」 (介護予防) 等

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><健康体操の普及協力> サロンに参加する体力の低下した高齢者でも座ったまま取り組めるように、荒川ばん座位体操推進リーダー(エイジレスリーダー会)・荒川ころばん体操推進リーダー及び行政や関係機関等と連携し、区の推奨する健康体操を定期的実施するサロン会場を拡充し、健康づくりへの取り組みを進めた。</p>	荒川ばん座位フェスタの共催 荒川ばん座位体操実施サロン数 13 か所 荒川ころばん体操実施サロン数 9 か所
		<p><ふれあい粋・活サロンかわら版の発行> ふれあい粋・活サロンの担い手及び関係者へ、区内のサロン実施状況とともに、サロン活動を通じた各地域の見守り・支え合い活動の状況、荒川区社会福祉協議会の活動等について周知することにより、地域における見守り・支え合いのネットワークの強化、及びサロン活動の充実を図った。</p>	かわら版の発行 毎月 1 回 計 12 回
		<p><“地域猫”ボランティアグループとの連携> 猫の多頭飼育により周辺住民とトラブルになっている飼い主等への支援のため、地域猫活動に取り組むボランティアグループと連携を行った。 また、同様の課題を抱える飼い主や地域猫活動を行うボランティアを支援する仕組みづくりについて、連携して取り組んだ。</p>	荒川地域猫連絡会 定例会への出席 8 回
		<p><その他の主な活動> ・ 中間支援組織スタッフのための支援力アップ塾の企画評価委員 (東京ボランティア市民活動センター) ・ 災害ボランティアセンター城北ブロック連携会議 ・ 西日本豪雨災害における広島市似島地区災害ボランティアセンターでの支援活動 ・ 第 5 回 23 区消費者団体活動情報交流会 ・ 尾久地域連携推進会議の講師 ・ 全国食支援活動協力会研修会での事例報告 ・ 日暮里地域連携推進会議の講師 ・ 東京都生協連医療部会組合員活動交流集会での事例報告 ・ 認知症サポーターステップアップの会の講師 (高齢者福祉課)</p>	・ 7 月 27 日～8 月 2 日 (7 日間) ・ 11 月 30 日 ・ 12 月 14 日 ・ 1 月 28 日 ・ 3 月 4 日 ・ 3 月 9 日 ・ 3 月 19 日
	②ふれあい粋・活(いきいき)サロンネットワーク事業	<p>地域の中で孤立しがちなひとり暮らしの高齢者、障がいのある方々、子育て中の方々等を対象に、町会・自治会、民生委員・児童委員、商店街、教育機関、NPO、ボランティア、その他の関係機関の協力を得て、茶話会等の交流の場を設けることで孤独感の解消や見守り活動につなげていくことを目的として「ふれあい粋・活サロン」を実施した。また、その運営を通して関係者間のネットワーク強化に取り組んだ。</p>	全ふれあい粋・活サロン(延)開催回数 1,350 回 (延)参加者数 33,685 名 年度末サロン数 85 か所
		<p><地区別(51か所)> <南千住東部地区> 1. 汐入ふれあいいきいきサロン 実施会場: 汐入町会会館(汐入町会事務所) 実施日: 第 2 水曜日 13:30~15:00 <南千住東部地区> 2. すみれ会 実施会場: 都営南千住四丁目アパート集会室 実施日: 第 2 木曜日 14:00~15:00</p>	1. 開催回数 10 回 参加者延数 478 名 2. 開催回数 9 回 参加者延数 252 名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		〈 南千住東部地区 〉 3. おしゃべり会 実施会場：汐入町会館 実施日：第4月曜日 14:00～15:30	3. 開催回数 12回 参加者延数 488名
		〈 南千住東部地区 〉 4. 石浜サロン 実施会場：石浜ふれあい館 実施日：第2金曜日 13:30～15:00	4. 開催回数 10回 参加者延数 225名
		〈 南千住東部地区 〉 5. サロンあいあい 実施会場：南千住二丁目アパート集会室 実施日：第3金曜日 14:00～15:00	5. 開催回数 10回 参加者延数 191名
		〈 南千住西部地区 〉 6. 駅前サロン 実施会場：南千住駅前ふれあい館 実施日：第1火曜日 10:00～11:30	6. 開催回数 12回 参加者延数 327名
		〈 南千住西部地区 〉 7. スカハ倶楽部 実施会場：南千住スカイハイツ集会室 実施日：第3火曜日 10:30～11:30	7. 開催回数 10回 参加者延数 321名
		〈 南千住西部地区 〉 8. アルスサロン 実施会場：アルス千住集会室 実施日：第4木曜日 10:30～12:00	8. 開催回数 10回 参加者延数 64名
		〈 荒川地区 〉 9. 喫茶はなのき 実施会場：花の木ハイム荒川 多目的ホール 実施日：第4金曜日 13:30～14:50	9. 開催回数 12回 参加者延数 520名
		〈 荒川地区 〉 10. 喫茶やまぶき 実施会場：荒川六丁目ひろば館 実施日：第1金曜日 13:30～14:50	10. 開催回数 10回 参加者延数 256名
		〈 荒川地区 〉 11. 喫茶ゆいの森 実施会場：ゆいの森あらかわ 実施日：第1火曜日 13:30～14:30	11. 開催回数 10回 参加者延数 581名
		〈 荒川地区 〉 12. サロン西文化 実施会場：荒川一丁目西文化会館 実施日：第2土曜日 13:00～14:30	12. 開催回数 10回 参加者延数 265名
		〈 荒川地区 〉 13. 仲道サロン 実施会場：都営荒川七丁目仲道アパート集会室 実施日：第3土曜日 13:00～15:00	13. 開催回数 12回 参加者延数 394名
		〈 荒川地区 〉 14. 本町会うぐいすサロン 実施会場：荒川一丁目本町会館 実施日：第1木曜日 13:30～14:30	14. 開催回数 10回 参加者延数 135名
		〈 荒川地区 〉 15. ほほえみサロン 実施会場：アクロスあらかわ 実施日：第3金曜日 14:00～15:15	15. 開催回数 10回 参加者延数 373名
		〈 荒川地区 〉 16. 西文化いきいきカレークラブ 実施会場：荒川一丁目西文化会館 実施日：第3土曜日 17:00～18:30	16. 開催回数 10回 参加者延数 398名
		〈 荒川地区 〉 17. サロン虹の橋 実施会場：清水宅（大和精華 2階事務所） 実施日：第3火曜日 14:00～15:30	17. 開催回数 11回 参加者延数 283名
		〈 荒川地区 〉 18. サロン三丁目 実施会場：峡田ふれあい館 実施日：第2金曜日 14:00～15:00	18. 開催回数 10回 参加者延数 211名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		〈 荒川地区 〉 19. さわやか出会いサロン 実施会場：三河島ひろば館 実施日：第3木曜日 14:00～15:00	19. 開催回数 9回 参加者延数 182名
		〈 町屋地区 〉 20. 町屋六丁目サロン 実施会場：町屋六丁目住宅集会室 実施日：第2日曜日 13:30～14:30	20. 開催回数 10回 参加者延数 90名
		〈 町屋地区 〉 21. サロン荒木田 実施会場：さくら館 地域交流ホール 実施日：第4水曜日 14:00～15:00	21. 開催回数 10回 参加者延数 670名
		〈 町屋地区 〉 22. 二の仲サロン 実施会場：町屋二丁目仲町会会館 実施日：第1火曜日 10:30～11:30	22. 開催回数 10回 参加者延数 159名
		〈 町屋地区 〉 23. 実揚ふれあいサロン 実施会場：町屋実揚町会事務所 実施日：第3木曜日 13:30～14:30	23. 開催回数 9回 参加者延数 206名
		〈 町屋地区 〉 24. SUN SUN カフェテリア 実施会場：町屋五丁目第3アパート 実施日：不定期 12:30～	24. 開催回数 2回 参加者延数 36名
		〈 町屋地区 〉 25. おいで・おいで宝船 実施会場：町屋八丁目アパート自治会室 実施日：第4金曜日 13:30～15:00	25. 開催回数 10回 参加者延数 189名
		〈 東尾久地区 〉 26. サロン首都大学 実施会場：首都大学 学生食堂 実施日：第1金曜日 14:30～15:30	26. 開催回数 10回 参加者延数 585名
		〈 東尾久地区 〉 27. プラザ尾久橋 実施会場：尾久橋町会会館 実施日：第3金曜日 14:00～15:00	27. 開催回数 10回 参加者延数 264名
		〈 東尾久地区 〉 28. 荒川コープカフェ 実施会場：熊まねき堂 実施日：第2木曜日 13:30～15:00	28. 開催回数 11回 参加者延数 180名
		〈 東尾久地区 〉 29. ドレミファ・サロン 実施会場：熊まねき堂 実施日：第4月曜日 14:00～15:00	29. 開催回数 11回 参加者延数 233名
		〈 西尾久地区 〉 30. あっぷる会 実施会場：あっぷる館 実施日：第2木曜日 13:30～14:30	30. 開催回数 9回 参加者延数 242名
		〈 西尾久地区 〉 31. 尾久いきいきサロン 実施会場：尾久ふれあい館 実施日：偶数月第3火曜 13:30～15:15	31. 開催回数 6回 参加者延数 306名
		〈 西尾久地区 〉 32. 西尾久ふれあい館ふれあいカフェ 実施会場：西尾久ふれあい館 実施日：第1,4火曜日 10:00～11:45	32. 開催回数 23回 参加者延数 695名
		〈 西尾久地区 〉 33. サロンひだまり 実施会場：サニーサイドイングリッシュカフェ 実施日：第3月曜日 14:00～15:00	33. 開催回数 10回 参加者延数 261名
		〈 西尾久地区 〉 34. サロン希望 実施会場：あらかわ希望の家 地下ホール 実施日：第1水曜日 10:00～11:00	34. 開催回数 10回 参加者延数 521名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		〈西尾久地区〉 35. さくらサロン宮の前 実施会場：宮の前診療所 さくらの部屋 実施日：第3水曜日 14:00～15:00	35. 開催回数 10回 参加者延数 235名
		〈西尾久地区〉 36. カフェ倶楽部 実施会場：コスモステージ荒川遊園キッズルーム 実施日：第2金曜日 13:30～15:00	36. 開催回数 12回 参加者延数 216名
		〈東日暮里地区〉 37. 東日暮里三丁目サロン 実施会場：東日暮里三丁目本町会事務所 実施日：第2月曜日 13:30～14:30	37. 開催回数 15回 参加者延数 267名
		〈東日暮里地区〉 38. 日暮里寿サロン 実施会場：日暮里共成町会事務所 実施日：第2火曜日 13:30～15:30	38. 開催回数 11回 参加者延数 204名
		〈東日暮里地区〉 39. うたごえパーク 実施会場：夕やけこやけふれあい館 実施日：第1土曜日 10:00～11:30	39. 開催回数 12回 参加者延数 564名
		〈東日暮里地区〉 40. サロンかんかん森 実施会場：東日暮里一・二丁目町会会館 実施日：毎月15日前後 14:00～15:00	40. 開催回数 8回 参加者延数 181名
		〈東日暮里地区〉 41. うえるかむ 実施会場：東日暮里ふれあい館 実施日：第3木曜日 14:00～15:00	41. 開催回数 12回 参加者延数 361名
		〈東日暮里地区〉 42. 六本サロン 実施会場：東日暮里六丁目本町会会館 実施日：第4金曜日 14:00～15:00	42. 開催回数 12回 参加者延数 316名
		〈西日暮里地区〉 43. 日暮里ふれあいいいききサロン 実施会場：日暮里中央町会会館 2階 実施日：不定15日 13:00～15:00	43. 開催回数 6回 参加者延数 155名
		〈西日暮里地区〉 44. サロン冠新道 実施会場：三芳建設相談室（あらかわ文化村） 実施日：第1水、第4月曜 14:00～15:00 他	44. 開催回数 21回 参加者延数 565名
		〈西日暮里地区〉 45. サロン三河島 実施会場：プレジア西日暮里集会室 実施日：第1木曜日 10:00～11:30	45. 開催回数 10回 参加者延数 308名
		〈西日暮里地区〉 46. サロン子の神 実施会場：ビスィクレート集会室 実施日：第3火曜日 10:30～11:30	46. 開催回数 8回 参加者延数 117名
		〈西日暮里地区〉 47. サロン富士見坂 実施会場：諏訪台ひろば館 2階 実施日：第1金曜日 14:00～15:00	47. 開催回数 12回 参加者延数 139名
		〈西日暮里地区〉 48. サロン道灌山 実施会場：西日暮里五丁目町会会館 実施日：第4土曜日 14:00～15:00	48. 開催回数 9回 参加者延数 137名
		〈西日暮里地区〉 49. ラウンジクラブ 実施会場：ステーションプラザタワー他 実施日：第4水曜日 13:30～15:00	49. 開催回数 10回 参加者延数 140名
		〈西日暮里地区〉 50. ひまわりカフェ 実施会場：道灌山学園教育センター 実施日：第3水曜日 13:30～14:30	50. 開催回数 11回 参加者延数 276名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		〈西日暮里地区〉 51. 二丁目サロン 実施会場：西日暮里二丁目町会会館 実施日：第2金曜日 14:00～15:00	51. 開催回数 7回 参加者延数 166名 ※30年度新規開設
		<介護予防型（10か所）> 〈南千住東部〉 52. あおい会 実施会場：汐入町会会館（汐入町会事務所） 実施日：毎週火曜 10:30～12:30 〈南千住西部〉 53. すまいるたうんふれあい亭 実施会場：南千住西部ひろば館他 実施日：第4土曜、毎週日曜 12:30～15:00 他 〈荒川〉 54. 健康カフェ コミカレ 実施会場：荒川東部在宅高齢者通所 SC 実施日：毎週水曜 10:00～12:00 〈町屋〉 55. レーベン・フィットネスクラブ 実施会場：まちや明生苑 実施日：第1,3土曜 15:00～16:00 〈東尾久〉 56. アクト倶楽部 熊野前 実施会場：アクト21 実施日：毎週金曜 10:00～11:30 〈西尾久〉 57. 健康粋活 しんあい倶楽部 実施会場：信愛のぞみの郷 実施日：毎週木曜 10:00～11:30 〈西尾久〉 58. ふらっとbサロン 実施会場：八百バレー教室 実施日：毎週水曜 10:30～12:00 〈日暮里〉 59. 三河島くらぶ 実施会場：日本総合医療専門学校 実施日：毎週火～木曜 13:00～16:00 〈東日暮里〉 60. はな*はなクラブ 実施会場：東日暮里在宅高齢者通所 SC 実施日：毎週水曜 13:30～15:00 〈東日暮里〉 61. サロン第二小 実施会場：第二日暮里小学校視聴覚室 実施日：第1土曜日 14:00～15:30	52. 開催回数 45回 参加者延数 1070名 53. 開催回数 49回 参加者延数 788名 54. 開催回数 137回 参加者延数 3336名 55. 開催回数 51回 参加者延数 1286名 56. 開催回数 24回 参加者延数 459名 57. 開催回数 37回 参加者延数 1033名 58. 開催回数 36回 参加者延数 1481名 59. 開催回数 46回 参加者延数 538名 60. 開催回数 44回 参加者延数 851名 61. 開催回数 16回 参加者延数 367名
		<テーマ別（21か所）> 〈区内避難者〉 62. ふるさとサロン 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：第4金曜日 14:00～15:30 〈傾聴・交流〉 63. 電話相談グループお茶のま 実施会場：荒川区社会福祉協議会 会議室 実施日：4～6月不定日 10:00～11:30 〈傾聴・交流〉 64. サロン三ノ輪橋 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：第2火曜日 13:30～14:30 〈傾聴・交流〉 65. カフェ「結」 実施会場：日暮里市民サロン結 実施日：第3火曜日 13:30～15:30	62. 開催回数 10回 参加者延数 277名 ※30年度新規開設 63. 開催回数 5回 参加者延数 28名 64. 開催回数 12回 参加者延数 129名 65. 開催回数 12回 参加者延数 96名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		〈 聴覚障がい 〉 66. ふくろうの会 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：毎月1回不定期 13:30～15:00	66. 開催回数 11回 参加者延数 104名
		〈 男性介護者 〉 67. 男性介護者サロンM 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：奇数月第2金曜日 13:30～15:00	67. 開催回数 6回 参加者延数 66名
		〈 介護 〉 68. 介護者交流サロン「結」 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：第3土曜日 13:00～15:00	68. 開催回数 8回 参加者延数 70名
		〈 認知症家族 〉 69. 介護者交流サロン銀の杖 実施会場：荒川山吹ふれあい館 実施日：第1土曜日 13:00～15:00	69. 開催回数 11回 参加者延数 255名
		〈 認知症 〉 70. Mカフェ～南6 実施会場：南千住ふれあい館 実施日：第3火曜日 13:30～15:00	70. 開催回数 11回 参加者延数 630名
		〈 認知症 〉 71. あら茶会 実施会場：花の木ハイム荒川 会議室 実施日：第2火曜日 10:30～12:00	71. 開催回数 17回 参加者延数 346名
		〈 おとな食堂 〉 72. 汐入地域食堂 実施会場：汐入町会会館(汐入町会事務所) 実施日：第4土曜日 17:00～19:00	72. 開催回数 6回 参加者延数 211名 ※30年度新規開設
		〈 だれでも 〉 73. 水曜カフェ 実施会場：七草の会事務所 他 実施日：毎週水曜日 12:00～15:00	73. 開催回数 2回 参加者延数 14名
		〈 ひきこもり 〉 74. 荒川たびだちの会 実施会場：荒川区社会福祉協議会 会議室 実施日：第4土曜日 13:30～16:30	74. 開催回数 12回 参加者延数 115名 ※30年度新規開設
		〈 不登校 〉 75. ツナグバ・カタルバ 実施会場：荒川区社会福祉協議会 他 実施日：不定期	75. 開催回数 9回 参加者延数 62名 ※30年度新規開設
		〈 不登校 〉 76. フリートークサロン☆Sophia 実施会場：荒川区社会福祉協議会 会議室 実施日：第1土曜日 9:00～12:00	76. 開催回数 10回 参加者延数 28名
		〈 多文化 〉 77. 多言語パーク 実施会場：町屋ふれあい館 他 実施日：不定期 16:00～17:00	77. 開催回数 18回 参加者延数 285名 ※30年度新規開設
		〈 ひとり親 〉 78. あらかわシングルマザーサロン 実施会場：荒川区社会福祉協議会 活動サロン 実施日：第4土曜日 10:00～12:00	78. 開催回数 10回 参加者延数 324名
		〈 子ども食堂 〉 79. 東日暮里子ども食堂 実施会場：石井邸 実施日：第2,4金曜 17:30～20:00	79. 開催回数 25回 参加者延数 1775名
		〈 子ども食堂 〉 80. ななほしこども食堂 実施会場：あらかわ虹薬局隣 実施日：第2木曜日 17:00～19:00	80. 開催回数 11回 参加者延数 724名
		〈 子ども食堂 〉 81. みやまえの家 実施会場：【非公開】宮の前診療所 さくらの部屋 実施日：第1,3金曜 17:00～20:00	81. 開催回数 24回 参加者延数 573名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>〈子ども食堂〉 82. おやつ食堂・ふらっと 実施会場：八百バレー教室 実施日：第2,4日曜 13:30～16:30</p>	82. 開催回数 23回 参加者延数 226名
		<p>〈子育て（3か所）〉 〈町屋〉 83. 子育て交流館夢民 実施会場：みんなの実家@まちや 実施日：第2木曜日 10:30～12:00 〈南千住〉 84. 子育て喫茶汐たま 実施会場：けやき通り北七番館集会室 実施日：第1火,第3金曜 14:00～16:00 〈尾久〉 85. サニーサイドベビーサロン 実施会場：サニーサイドイングリッシュカフェ 実施日：第1,3月曜日 10:40～13:30</p>	83. 開催回数 11回 参加者延数 152名 84. 開催回数 22回 参加者延数 446名 85. 開催回数 20回 参加者延数 336名
		<p>〈30年度に終了したサロン（3か所）〉 1. サロンつどい 実施会場：西尾久ふれあい館 実施日：第1土曜日 13:30～15:00 2. サロン東六 実施会場：みんなのおうち三河島 実施日：第1土曜日 13:30～14:30 3. 日曜おやつカフェ 実施会場：みんなのおうち三河島 実施日：第1・3日曜日</p>	1. 開催回数 5回 参加者延数 76名 2. 開催回数 9回 参加者延数 93名 3. 開催回数 11回 参加者延数 107名
	③多機能型サロンモデル事業	<p>第三期あらかわ粋・活計画においては、ふれあい粋・活サロンにおける「住民のニーズ解決」や「生活のサポート」といったことも含めた多機能化や、毎日開催を目指す「常設化」などが求められている。30年度はそうした取り組みのモデルとなるサロンの区内設置に向けて情報収集を行った。</p>	
	④ご近所おたがいさま講座	<p>地域のニーズを早期に発見し、解決に結び付けていく上では、住民自身がちょっとした困りごとを周囲に伝えて助けを求めることや、町会・自治会、高齢者クラブ等との連携に加え、具体的なニーズに対してピンポイントで対応できるボランティアの育成及びコーディネート等が必要であることから、住民向け講座を実施。 30年度は、外出に不安を抱える高齢者を支えるボランティアを養成することを通して、引きこもりを予防するための社会性を保つ仕組みをつくっていくため、一昨年、昨年に続き「外出サポートボランティア養成講座」を実施した。</p>	実施回数 1回 3月14日 33名
	⑤地域ネットパートナー事業	<p>〈地域ネットパートナー連絡会〉 地域に住む方々の身近な場に、いつでも気軽に相談ができ問題解決のために、社協、地域包括支援センター、民生委員・児童委員、行政などにつながることのできる地域ネットパートナーの資質向上やネットワーク強化の為に連絡会を実施した。</p>	連絡会 毎月1回

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><地域ネットパートナー情報パック> 毎月、各種福祉情報を住民ボランティアである地域ネットパートナーに配布することを通して、必要な方々への情報提供を行った。</p>	情報パック 7回
	⑥ 地域懇談会	<p>各地域の住民同士や関係機関等とのネットワーク強化や居場所づくり、介護予防等への意識や地域力を高めていくことを目的として懇談会を実施した。</p>	
		<p><ふれあい粋・活サロン世話人交流会> 新たに策定された第三期あらかわ粋・活計画の趣旨説明や、地域づくりの今後の目標等、具体的なイメージを共有化することを目的として、全地区及びテーマ別サロン世話人や関係機関を対象として、懇談会を実施した。</p>	実施回数 1回 参加者延数 112名
		<p><ふれあい粋・活(いきいき)サロン立ち上げ懇談会> ふれあい粋・活(いきいき)サロンの開設を希望する地域の住民リーダーやボランティア、関係機関職員等とともに、特に見えにくい課題やテーマに重点を置いた住民懇談会を実施した。 ①「二丁目サロン」立ち上げ懇談会 ②「汐入地域食堂」立ち上げ懇談会 ③「あら！おみそしる」立ち上げ懇談会</p>	実施回数 3回 ① 4月25日 ② 10月16日 ③ 1月10日
	⑦ 相談事業 ふれあい相談	<p>区民にとってどこに相談に行ったらよいのかわからない問題、暮らしの中で困っていること等、なんでも気軽に相談にのり、問題解決のために様々な機関と連携をしながら支援をした。 電話、来所等により、地域住民や関係機関等の様々な相談に対応し、関連者間の連絡調整等を行った。</p>	ふれあい相談 191件
	⑧ 出前ふれあい相談	<p>ふれあい粋・活サロン等において、暮らしの中で困っていること、どこに相談をしたらよいのかわからないことなどを、気軽に相談できる場とするとともに、地域の中の様々な暮らしのニーズの掘り起こしをした。</p>	出前ふれあい相談 823件
2) おもちゃ図書館子育て交流サロン	① 荒川おもちゃ図書館子育て交流サロン	<p>乳幼児の親子を対象に、親子で楽しく遊び交流する場を提供するとともに、情報の提供、相談、講習会などを開催し、地域ぐるみで子育て支援を行うことを目的に実施した。また、ベビーステーションを設け、親子での外出中の立ち寄り場として外出支援を行った。</p> <p>1. 利用者の状況 0歳児 : 1,078名 1歳児 : 1,328名 2歳児 : 1,358名 3歳児 : 947名 4歳児 : 994名 5歳以上 : 801名 保護者 : 5,446名 合計 : 11,952名</p> <p>2. 開館状況 : 289日 毎週月曜日～土曜日 (祝祭日は、お休み)</p> <p>3. 相談件数</p> <p>4. 子育て情報の提供 掲示板・情報ラックによる提供「荒川おもちゃ図書館子育て交流サロンニュース」の2か月に1回発行</p> <p>5. 避難訓練を実施した。</p> <p>6. パパとママの子育て講座</p>	<p>1. 利用者数 11,952名 (内・障がいのある子ども利用数 168名) (他一時預かり子ども利用数 191名) ・おもちゃの貸出件数 1,492点 ・ボランティア人数 1,465名</p> <p>2. 通年(開館日数 289日)</p> <p>3. 125件</p> <p>5. 火災 : 7月6日 地震 : 9月7日</p> <p>6. ①②③講座数 21回 講座参加数合計 362名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>①「ベビーミュージック」10回 地域で子育てしている親子によりよい子育て支援を行えるよう知識・技術の習得を図り、親子が楽しむことを目的として実施した。 6月28日、7月26日、8月23日、10月25日、11月22日、(1日2回)</p> <p>②「ママとベビーのヨガ講座」5回 6月14日、7月12日、9月13日、10月11日、12月13日</p> <p>③「障がいのある子とママのための親子ヨガ」8回 地域で子育てしている障がいのある子の母親をリフレッシュ・リラックスさせ心身の健康を促進する。また、子どもとのコミュニケーションをとることで絆を深めていくことを目的に実施した。 6月16日、7月18日、9月15日、10月17日、11月21日、12月15日</p> <p>7. 一時預かり</p> <p>8. おたけの郷おもちゃ図書館子育て交流サロン 荒川おもちゃ図書館子育て交流サロンの出張ひろばとして、特別養護老人ホームおたけの郷と共催で、毎週水曜日に実施した。</p> <p>9. 他講座 アロマハンドタッチングケア 6月8日、7月13日、9月14日、10月12日、11月16日、12月7日、2月8日、3月8日</p> <p>10. 職員研修 ①傾聴ボランティアスクール</p>	<p>子ども 185名 大人 177名</p> <p>① ミュージック10回 子ども125名大人123名 合計248名</p> <p>② ヨガ5回 子ども41名 大人41名 合計82名</p> <p>③ 障ヨガ6回 子ども19名 大人13名 合計32名</p> <p>7. 毎週月曜日 2時間×42回 191名</p> <p>8. 利用者数 子ども 953名 大人 700名 合計 1,653名 開館 50回 ボランティア 261名</p> <p>9. アロマハンドタッチングケア8回 子ども19名 大人13名 合計32名</p> <p>10. ①6月7日 1名</p>
	② 汐入おもちゃ図書館子育て交流サロン	<p>べるぼうと汐入商店街のテナントを利用して、汐入地区の子育て世帯を対象に、乳幼児の親子がおもちゃを通して、楽しく遊び交流する場を提供するとともに、子育てに関する情報の提供や相談を行った。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションを設置し、親子の外出中の立ち寄り場として提供した。</p> <p>1. 利用者の状況 0歳児：1,730名 1歳児：1,300名 2歳児：929名 3歳児：801名 4歳児：567名 5歳児以上：227名 保護者：4,934名 合計：10,488名</p> <p>2. 開館状況： 毎週火曜日～日曜日(月曜日・祝祭日はお休み)</p> <p>3. 相談件数</p>	<p>1. 利用者数 10,488名 (他一時預かり子ども261名)</p> <p>2. 通年 (開館日数277日)</p> <p>3. 114件</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		4. 一時預かり 毎週水曜日 5. お話し会 毎月第2土曜日 6. ベビーミュージック 5回 5月10日、6月14日、9月13日、12月13日 2月14日 7. サロン・シャレースイスミニ子育て交流サロン 汐入おもちゃ図書館子育て交流サロンの出張 ひろばとして、毎週月曜日に実施 8. 職員研修 ①子育て交流サロン研修	4. 51回 261名 5. 9回 子ども117名 大人97名 6. 5回 子ども88名 大人87名 7. 利用者数862名 子ども437名 大人425名 ボランティア42名 8. ①12月11日 1名
	③おぐぎん ざおもちゃ 図書館子育 て交流サロ ン	<p>おぐぎんざ商店街の中にあることで、気軽に参加でき、多くの子育て中の親子が参加し、おもちゃを通して、楽しく遊び交流する場を提供するとともに、子育てに関する情報の提供や相談を行った。また、授乳、おむつ交換等ができるベビーステーションを設置し、親子の外出中の立ち寄り場として提供した。</p> 1. 利用者の状況 0歳児：1,989名 1歳児：1,755名 2歳児：659名 3歳児：514名 4歳児：245名 5歳児以上：109名 保護者：4,663名 合計：9,934名 2. 開館状況：292日 毎週月曜日～土曜日(日曜日・祝祭日はお休み) 3. 相談件数 4. 一時預かり 毎週木曜 5. ふらっと 子育て交流サロン おぐぎんざおもちゃ図書館子育て交流サロンの 出張ひろばとして毎週木曜日に実施 6. 職員研修 ①荒川区離乳食講座 ②荒川区子育て講座 ③荒川区教育委員会子育て講座 ④平成30年度 家庭支援講座 ⑤平成30年度子育てひろば研修 ⑥おぐぎんざおもちゃ図書館スタッフ研修 ⑦民間子育てサロン情報交換会 ⑧平成30年子育て交流サロン研修 ⑨荒川区教育委員会 人権を考える講座	1. 利用者数9,934名 (他一時預かり子ども 224名) 2. 通 年 (開館日数292日) 3. 1439件 4. 49回 224名 5. 利用者数 701名 子ども 355名 大人 346名 ボランティア 20名 6. ①5月8日・22日 6月5日 7月10日・24日 8月21日 各1名 ②6月4日・9月3日 各1名 ③6月27日1名 ④7月2日1名 ⑤7月3日・9月7日 各1名 ⑥9月18日 6名 ⑦1月24日 1名 ⑧12月11日 2名 ⑨3月11日 2名
	④子育て支 援ボランテ ィア活動の 推進	様々な世代のボランティアが、おもちゃ図書館子育て交流サロン等の活動に参加し、一人ひとりの違いを認め合い、安心して子育てができる地域ぐるみの子育て支援を行った。	

大項目	小項目	事業内容	実績等
	子育てサポーター養成講座	子育て世代のボランティアに参加についての調査を、荒川おもちゃ図書館、汐入おもちゃ図書館、おぐぎんざおもちゃ図書館) 実施した。	アンケート回収数 103 件
	あら G と遊ぼう！	あら G は、地域の子育てサポーター養成講座の修了生を中心とした子育て支援グループ。おもちゃ図書館での月1回の活動は、子育て支援の場に入って行きづらいシニア男性の活躍の場となっている。男性ならではの動きのある遊びを展開する中で子育て世代親子との交流を図った。	第3木曜日 利用者 446名 子ども 236名 大人 210名 実施回数 12回 ボランティア 75名
	おもちゃ図書館ボランティアの受入	地域の小中高校生や大学生、一般のボランティア、いきいきボランティア等の受け入れをし、乳幼児や障がいのある子ども達との交流を図り、ともに育ち合う場づくりを行った。 ① ボランティア全般受け入れ ② いきいきボランティア受け入れ (区介護予防事業)	① 東京都新島村民生委員、東洋大学、三宅島社協、日本福祉大学、武蔵野大学、足立区子育てサロン、神奈川県おもちゃの図書館全国連絡会、帝京科学大学、新潟県おもちゃの図書館開催予定者、池袋ワーカーズコープ、関東各おもちゃ図書館連絡会・ほっとステーション中学生・他小、中学校・一般人 ② 登録者 : 19名 参加回数 : 602回 ボランティア参加者合計 1,465名
	おもちゃ図書館ボランティア交流会の実施	ボランティア同士の交流と情報の共有を図るために交流会を実施した。また、ボランティアの活動の質を高めるために、おもちゃ図書館ボランティア全国研修会に参加した。 ① 交流会 ② おもちゃショー見学 (東京ビッグサイト)	① 9月 12日・21日 49名参加 ② 6月 7日・6月 8日 2名参加
	子育て支援ネットワーク事業	区内の民間運営の子育て交流サロン情報交換会を行い、課題の共有や連携の強化を図った。 参加者 荒川おもちゃ図書館子育て交流サロン・汐入おもちゃ図書館子育て交流サロン・ami-ami 子育て交流サロン・みんなの実家@まちや子育て交流サロン・おぐぎんざおもちゃ図書館子育て交流サロン・多言語パーク・子ども家庭支援センター 子育て交流サロン	1月 24日

大項目	小項目	事業内容	実績等
	⑤キッズとベビーのわくわくフェスタの開催	あらかわ福祉まつり開催時に、3館のおもちゃ図書館子育て交流サロンが合同で、ボランティア子育て支援団体の協力を得て、子育て中の親子が楽しめるイベントを実施した。 参加団体：35 サポネット、家庭福祉員（細田保育室）	11月10日 荒川総合 スポーツセンター2階 卓球室 子ども420名大人534名 合計954名
	⑥子育てサロン	商店街、民生委員・児童委員、主任児童委員、教育機関、ボランティアなどと協働でおもちゃ図書館を開館し、子育て支援をすることで、次代を担う子ども達の健やかな成長を図った。 ①子育て交流館夢民 みんなの実家@まちやで実施 ②子育て喫茶汐たま けやき通り北七番館集会室で実施 ③サニーサイドベビーサロン サニーサイドイングリッシュカフェで実施	①実施回数 11回 延べ利用者数 152名 ②実施回数 22回 延べ利用者数 446名 ③実施回数 20回 延べ利用者数 336名
	⑦あらかわシングルマザーサロンの活動支援	シングルマザーサロンサポートネットワークと社協の協同事業で取り組むテーマ型ふれあい粋・活サロン「あらかわシングルマザーサロン」の活動の支援を行った。 ①サロン参加者の子どもの託児を「あらGメン」と一緒に受け入れ支援を行った。 ②ひとり親家庭、生活困窮な状態にある乳幼児を抱える親子に、ミルク、紙オムツ、洋服等を提供する「Baby Goods Bank」の活動への支援を行った。 おもちゃ図書館子育て交流サロンを利用する保護者等に必要物品の募集収集し、支援を必要とする対象者に配布した。	
	⑧視察・マスコミ取材受け入れ	NHK、月刊「ビルメン」、荒川ケーブルTV 東京都新島村民生委員、東洋大学、三宅島社協、足立区子育てサロン、神奈川県おもちゃの図書館全国連絡会、帝京科学大学、新潟県おもちゃの図書館開催予定者、池袋ワーカーズコープ、関東各おもちゃ図書館連絡会他	
3) ひとり親家庭交流事業	ひとり親家庭夏休みレクリエーション	こどもの貧困が、大きな社会課題となっているが、とりわけひとり親家庭は、貧困な状況におかれている。日々の生活や仕事に追われ親子で楽しむ経験の機会が失われがちなひとり親家庭にレクリエーションを提供し、夏休みの一日を親子で楽しく過ごす機会をつくることを目的に実施した。また、区内で取り組む子どもの居場所、子ども食堂、シングルマザーサロン、受験生チャレンジ等の情報提供をし、参加を呼びかけることで、地域から孤立しないための支援のきっかけづくりとした。	8月26日 参加申込み者数 127世帯306名 参加者数 106世帯248名
4) 長寿慶祝の会	長寿慶祝の会	長年にわたり地域社会のために貢献してきた高齢者に対して、感謝と長寿のお祝いの気持ちを表すことを目的に、75歳以上の高齢者を招待して長寿慶祝の会を開催した。	9月18日 サンパール荒川大ホール ふれあい館・首都大学 計13会場

大項目	小項目	事業内容	実績等
		【内容】サンパール荒川 1部：式典 2部：三遊亭王楽氏による落語 ふれあい館等：歌声喫茶、漫才、映画会、手影絵ショーとマジックショー、神山兄弟による津軽三味線、お笑いライブ、カラオケ大会、懐メロショー等	参加者数 7,756名 式典 2,380名 ふれあい館 5,213名
5) ひとり暮らし高齢者支援事業		ひとり暮らし高齢者等の孤独感の解消、安否の確認をするとともに、地域の高齢者や障がい者が抱えているニーズを把握することを目的に実施する。	通年
	①ふれあい電話事業	＜ふれあい電話事業＞ ・ふれあい電話担当者 10名(5グループ) ・対象者 73名(年度末) (延)891名 ・交信完了回数 4,312件 ・交信不能回数 1,112件 ＜ふれあい電話担当者連絡会＞ 毎月1回ふれあい電話担当者連絡会を開催し、対象者の状況について情報交換とケース検討を実施した。	対象者数 73名(年度末) 毎月1回 12回 荒川区社会福祉協議会
	②対象者交流会	＜対象者交流会＞ 日頃、電話で会話しているふれあい電話担当者と顔を合わせる機会を提供するとともに地域のボランティアや対象者と交流をした。	10月26日 サンパール荒川第2,3集会室 参加者数 44名 (対象者 23名 ふれあい電話担当9名 ボランティア9名 職員3名)
	③傾聴ボランティア活動推進事業	＜傾聴ボランティア活動推進事業＞ ひとり暮らしの高齢者等を訪問し、傾聴活動を通し、見守り活動を担っている傾聴ボランティアグループ「ダンボの会」と連携を図り、個人宅や施設へ傾聴ボランティアを派遣し、孤独感の解消等の支援を行った。さらに、区内避難者対象の「ふるさとサロン」への派遣や、被災者宅への戸別訪問、「傾聴サロン」の実施を支援した。また、ボランティアのレベルアップを図る研修や一般市民の啓発を図る公開講座等を一緒に取り組んだ。	利用者延数 915名 活動回数 1,629件 活動者延数 2,928名
	④熟年ボランティアスクール	高齢社会を迎えた今、温かなこころの通いあうふれあいの街づくりをめざし、シニア同士がお互いに支えあえる関係を築いていくことが重要になってきている。「傾聴」をテーマとするボランティアスクールを実施した。 テーマ：「傾聴」～こころを聴くために～ 講師：NPO法人P.L.A 傾聴ボランティアグループ「ダンボの会」 日程：①6月7日 ②6月14日 ③6月21日 ④6月28日 ⑤7月5日 会場：中央医療専門学校 ※修了者17名のうち4名が、過去の受講生が結成した傾聴ボランティアグループ「ダンボの会」に入会した。 地域の高齢者等を訪問し、毎月1回定例会(勉強・情報交換等を実施)に参加する。	参加者延数 80名 開催回数 5回

大項目	小項目	事業内容	実績等
6) 世代間交流事業		ひとり暮らし高齢者や日中独居の高齢者等に、区内の小中学生が年賀状を作成し送る活動を、両者の心の交流を図ることを目的に実施した。 対象者数 75歳以上の高齢者みまもりネットワーク事業登録者 4,500人	12月 作成送付数 4,560枚 協力校 24校 (小学校18校中学校6校)
7) 重度障がい児者レクリエーション事業		身障手帳1～2級、愛の手帳1～3度、精神障害者保健福祉手帳1～2級の障がい者を対象にレクリエーションの機会を提供し、社会参加と交流を目的に会食会を実施した。	東京ドームホテル ①7月14日 参加者数 185名 障がいのある人 97名 付き添い 86名 職員 2名 ②7月21日 参加者数 195名 障がいのある人 100名 付き添い 93名 職員 2名
8) 地域福祉啓発事業	① 地域福祉啓発事業	町会・自治会活動啓発の為の広報媒体として、多くの町会・自治会に活動の一環として運営いただいている「ふれあい粋・活サロン」について冊子にまとめ、地域での助け合いの見える化を図った。 地域の助け合いのカタチ～ふれあい粋・活サロン編～	500部発行
	② ユニバーサルウォーク in 町屋	町屋の川沿い地域を中心に子どもから高齢者、障がいのある方々が防災訓練や災害時に役立つものを探しながら一緒に街歩きを行うことで、様々な立場の住民同士の交流の機会をつくり、ともに生きることの大切さや災害時の助け合いの必要性等についての意識啓発を図った。 30年度末で区内5地区での実施累計が各3回になるため、同様の形式としては最後の実施となった。	実施日：5月13日 コース 第七峡田小学校～町屋八丁目防災広場～おたけの郷 参加者 79名
	③ ユニバーサルウォークリーダー養成講座	町会、民生委員・児童委員、ボランティア等、街歩き当日のリーダーとなる方々により、災害時に役立つ施設等を考慮しながら、東京消防庁による「訓練用防災マップ」を用いて街歩きのコース設定を実施。	実施日 5月8日 会場 荒木田ふれあい館 参加者 18名
	④ 福祉教育の推進「心のバリアフリー教室」	ボランティア活動への取り組み・福祉教育を行う学校・各団体等を対象に相談支援、情報の提供、授業への講師派遣を行うなど、アクロスあらかわと連携し、区内当事者団体およびボランティアの協力で実施した。区内小中学校へ福祉教育ガイドを配布したことで、依頼件数が伸びた。 ①第5峡田小学校 30年6月18日 会場：まごころ作業所 フレンドシップ(4,5,6年) 17名 『点字体験』	通年 幼稚園・小中高校 28回 *④荒川工業高校が8回実施 社会人・事業所 21回 小中学生と社会人(延)参加人数 2,193名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>②愛知県立犬山市犬山中学校 30年6月21日 会場：町屋駅・荒川1丁目周辺 14名 『当事者との交流と街歩き荒川やさしい街づくりの会』</p> <p>③第2瑞光小学校 30年9月8日 会場：同小学校 全学年 205名 『ブラインドテニス・サウンドテーブルテニス 甲斐春美さん』</p> <p>④荒川工業高校 9月12日、9月19日、10月3日、10月10日、10月24日、11月7日、11月14日、11月28日 会場：同高校 3学年 13名 『空飛ぶ車椅子 荒川区自転車商小売組合連合会』</p> <p>⑤第二峡田小学校 9月26日 会場：同学校 4年生 63名 『車椅子体験荒川やさしい街づくりの会』</p> <p>⑥第二峡田小学校 10月15日 会場：アクロスあらかわ 4学年 63名 『館内見学 視覚障がい体験・講話アイマスク体験 荒川区視力障害者福祉協会』</p> <p>⑦峡田小学校 10月19日 会場：同小学校 4学年 64名 『ボッチャ体験 高橋さん 神保さん』</p> <p>⑧瑞光小学校 10月31日 会場：同小学校 4年生 99名 『車椅子体験、障害者スポーツ体験荒川やさしい街づくりの会』</p> <p>⑨瑞光小学校 11月2日 会場：同小学校 4年生 99名 『聴覚障がい者との交流 荒川区聴覚障害者協会』</p> <p>⑩第二峡田小学校 11月6日 会場：同小学校 4年生 63名 『当事者との交流・講話 ばん座位体操の体験 荒川やさしい街づくりの会』</p> <p>⑪第2南千住幼稚園 11月4日 会場：同幼稚園 全園児+保護者 100名 『車椅子体験 榊さん』</p> <p>⑫東京朝鮮第一初中級学校 11月28日 会場：アクロスあらかわ～朝鮮中学校（生徒が考えたコースをチームごとで歩く）中1 27名 『肢体不自由者者との交流・講話 まち歩き 荒川やさしい街づくりの会』</p> <p>⑬第3峡田小学校 12月4日 会場：同小学校 3年、4年 33名 『手話体験 聴協』</p> <p>⑭第2峡田小学校 12月5日 会場：同小学校 4年生 63名 『ボッチャ体験 高橋さん 神保さん』</p> <p>⑮第7中学校 12月8日</p>	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>会場：同中学校 2 学年 65 名 『点字・アイマスク・車いす 街づくりの会・長島さん』</p> <p>⑯ 汐入小学校 1 月 17 日 会場：同小学校 3 年生 144 名 『車椅子体験、講話、質疑応答 荒川やさしい街づくりの会』</p> <p>⑰ 汐入小学校 1 月 18 日 会場：同小学校 3 年生 144 名 『クイズ、ろう者の生活について、ミニ手話教室 荒川聴覚障害者協会』</p> <p>⑱ 第 3 日暮里小学校 1 月 28 日 会場：同小学校 4 学年 58 名 『クイズ、ろう者の生活について、ミニ手話教室 荒川聴覚障害者協会』</p> <p>⑲ 第 5 峡田小学校 2 月 22 日 会場：同小学校 4 学年 84 名 『点字体験・車椅子体験 街づくり、まごころ作業所』</p> <p>⑳ 尾久宮前小学校 3 月 18 日 会場：同小学校 4 学年 45 名</p> <p>㉑ 竹台高等学校 3 月 20 日 会場：同高等学校 1 学年 209 名 『立位テニス講和・ワンステップ講和・アイマスク体験 日本立位テニス協会、ワンステップ』</p> <p>★ 社会人向け</p> <p>①～⑩ いきいきボランティア 4 月～2 月 (全 10 回) 会場：荒川区会議室 65 歳以上希望者「ボランティアの心得」</p> <p>⑪ 三菱東京 UFJ 銀行新入社員 30 年 5 月 25 日 会場：横浜みらい研修センター 新入社員対象 「荒川区内ボランティア体験 活動ふり返り」</p> <p>⑫ さくら館ボランティア茶話会 30 年 5 月 29 日 会場：さくら館 『荒川区内のボランティア活動について』</p> <p>⑬ ころぼん体操リーダー養成講座 6 月 12 日 会場：首都大学荒川キャンパス教室 『ボランティアの心得』</p> <p>⑭ 北豊島中学・高等学校 サマーボランティアスクール 2018 説明会 6 月 18 日 会場：同学校 『ボランティアとは何か』</p> <p>⑮ 荒川区視力障害者福祉協会 会員の方 7 月 15 日 会場：アクロスあらかわ 『当事者の防災意識を高めるためのワークショップ』</p> <p>⑯ 東京建築士会 建築士会 9 月 15 日 会場：アクロスあらかわ 『高齢者疑似体験、車椅子体験、館内見学 (アクロス館内)、アイマスク体験 (歩行)、視力障がい (市村氏)、荒川やさしい街づくりの会』</p> <p>⑰ 荒川区民生委員・児童委員協議会、障害者福祉部会</p>	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		10月9日 会場：アクロスあらかわ 『当事者との交流（講話・質疑応答）館内見学、アイマスク体験（歩く、水を飲む）、車椅子体験 荒川区視力障害者福祉協会・荒川やさしい街づくりの会』 ⑱さつき祭り 10月14日 会場：さつき会館 『車椅子体験』 ⑲荒川コミュニティカレッジ 10月16日 会場：同施設 『活動体験振り返りと地域活動』 ⑳要約筆記養成講座 10月21日 会場：アクロスあらかわ 『ボランティア活動について』 ㉑福島県いわき市好間地区民生児童委員 会場：アクロスあらかわ 『館内見学・荒川やさしい街づくりの会』	
9) 地域住民協働・支え合い事業	① ふれあい協力店事業の推進	商店街、飲食店、理容美容店などに、地域福祉活動の担い手として協力いただけるお店を「ふれあい協力店」として登録し、福祉情報の提供、見守り活動、相談の窓口、たんぼぼ募金箱などの活動を進めることで、福祉の街づくりを図った。	ふれあい協力店登録店 108店
	② 地域行事支援事業	○様々な団体等が実施する行事への企画、参加、コーディネート支援を行い、地域福祉活動の啓発を行った。 ①さくら鑑賞会 三河島水再生センター ②第32回川の手荒川まつり(都立汐入公園) ③明治大学マンドリン倶楽部演奏会 ④ジョイフル三ノ輪縁日大会(ジョイフル三ノ輪) ⑤心身障害児者福祉連合会大運動会(区立第一中学校) ⑥尾久本町通り商店街おごとびあ23秋の大バザール ⑦介護フェア`18(アクロスあらかわ) ⑧さつき会館まつり ⑨ADEKA ミュージックサロン(ADEKA 本社) ⑩延命寺縁日大会 ⑪ひと・もの・くらし～あらかわ再発見2018～ 東日暮里1丁目公園 ○東京荒川ライオンズクラブと共催で障がい者福祉の推進を図った。 ①ライオンズ教養講座 全7回 アクロスあらかわ ②「福祉レクリエーション」 生涯学習センター ③「思い出のクリスマス会」 ホテルラングウッド ④「思い出の成人式」 アクロスあらかわホール ⑤荒川区・北区合同5クラブ主催「福祉ボウリング大会」 会場：王子サンスクエアボウル	① 4月6・7日 ② 4月29日 ③ 5月19日 ④ 9月8日 ⑤ 9月30日 ⑥ 10月14日 ⑦ 10月20・21日 ⑧ 10月14日 ⑨ 10月27日 ⑩ 11月23日 ⑪ 11月24日 ① 9月～3月 7回 ② 10月21日 ③ 12月10日 ④ 2月17日 ⑤ 3月9日

大項目	小項目	事業内容	実績等
	③地域ネットワーク事業	<p>○あらかわ子ども応援ネットワーク 荒川区内で活動する子どもの居場所、子ども食堂、シングルマザーサポートネットワーク、フードバンクと荒川区子育て支援課、子ども家庭支援センター、教育委員会、清掃リサイクル課などの行政、荒川社会福祉士会と社協ボランティアセンターで「あらかわ子ども応援ネットワーク」の推進を図った。</p> <p>住民と行政が協働で取り組むことにより、支援を必要とする子どもたちの支援につながると共に、広く住民、企業等の物資の受け入れ配布調整、ボランティアの受け入れ調整など行い、地域全体で孤立した子どもや親をつくらぬコミュニティづくりに取り組んだ。</p> <p>①ネットワーク会議の実施 ②支援物資のコーディネート ③ボランティアのコーディネート ④ウェブページによる発信・受信 ⑤ボランティア説明会 ⑥子ども食堂・居場所情報交換会 ⑦地域イベントの共催・参加 ⑧活動の立ち上げ支援</p> <p>○南千住つながり隊 イトーヨーカドー食品館三ノ輪店、南千住東部・西部包括支援センター・高齢者みまもりステーション、南千住警察署、荒川消防署、障がい者施設、社会福祉協議会が連携し、気軽に相談でき連動して動けるしくみを構築し、誰もが困りごとを受けとめられ、支え合える安心して暮らせる街づくりをめざし定例会議と参加団体によるイベントを実施。イベントはイトーヨーカドー食品館三ノ輪店前で開催した。</p> <p>ジョイフル三ノ輪商店街にて、店舗を戸別訪問し南千住つながり隊の広報行った。</p>	<p>①区役所会議室 ・4月16日 ・7月9日 ・10月15日 ・1月21日 ②～④ 通年 ⑤ボランティアセンター 第4月曜日 9回 ⑥アクロスあらかわ 2月21日 ⑦4月29日 川の手あらかわまつり 6月3日 フードバンク 田植え 10月7日 稲刈り 11月24日 ひと・もの・ くらしあらかわ再発見 11月25日 コミカレ文化 祭 12月15日 子コミュニティフェスタ 3月11日 人権講座 ⑧通年</p> <p>会議 12回 イベント 4月10日 5月24日 6月4日 7月10日 9月25日 11月14日 12月3日 3月5日 広報活動 1月9、10日</p>
10) 荒川福祉まつり	第33回あらかわ福祉まつり	<p>「出会いのある街づくり、ふれあいのある街づくり、支え合いの街づくり」を推進するために多くの人・団体・機関が集い、「誰もが安心して暮らし続けられる街」を実現することを目的に開催をした。</p> <p>【内容】公募による出展、キッズとベビーわくわくフェスタ、福祉クイズ、富くじ、福祉バザー、模擬店、ステージ、ミニ介護フェア、障がい者スポーツ体験（首都大学東京荒川キャンパス）</p> <p>主催：荒川区社会福祉協議会 後援：荒川区・荒川区町会連合会・荒川区民生委員児童委員協議会・荒川区高年者クラブ連合会・荒川区心身障害児者福祉連合会 協賛：荒川区介護サービス事業者連絡協議会・荒川区商店街連合会・荒川区自転車商小売組合連合会・東京広域勤労者サービスセンター・荒川区芸術文化振興財団・東京都公衆浴場業生活衛生同業組合荒川支部ほか</p>	<p>11月10日 荒川総合スポーツセンター 参加者数 約5,000名 ボランティア 86名 参加団体数 80団体 協賛団体 6団体</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
11) 福祉のしごと面接・相談会		荒川区、東京都福祉人材センター(東京都社会福祉協議会)、ハローワーク足立、荒川区介護サービス事業者連絡協議会と連携を図り、福祉の仕事を求める方のニーズと福祉に関わる求人を行う区内事業所の橋渡しの機会を設け、就労ならびに人材確保の支援を行った。	12月20日 日暮里サニーホール 参加事業者数 28事業所 ※参加申し込み事業者数 28事業所 ・参加者 53名 ・採用者 8名
12) その他の地域福祉事業	①ハンディキャブ・あやとり号貸出し事業	日常生活において支障がある歩行困難な障がい者(児)等にスロープ付車両の貸出しと運転ボランティアの派遣をし、福祉の向上と、社会参加をすすめることを目的に実施した。	通年 貸出延件数 104件 走行延距離 5,963km
	②車輛(：ひらりちゃん号)の貸出し事業	車輛(車輛愛称：ひらりちゃん号)を活用し、区民等からの寄付物品等の受取り、また、寄付を受けた物品等を必要とする人々や福祉団体・施設等に届けて活用を図り、活動の推進をした。また、障がい者福祉施設等に貸し出しをし、作業や日常活動の支援を行った。	通年 貸出延件数 8件 走行延距離 533
	③車椅子貸出事業	歩行することが困難な方に、車椅子を貸出して、社会参加を促した。誰もが利用しやすいよう、社協指定管理施設等において貸出した。	新規貸出数 394台 前年度保有数 237台 今年度保有数 234台 寄贈・購入数 11台 破棄数 14台 団体貸出 0回、0台
	④小地域車椅子貸出モデル事業	ふれあい粋・活サロンを実施している町会・自治会等に車椅子貸出を依頼し、区民に貸し出しをした。ただし車椅子の在庫に限りがあるので、モデル地区を作り7か所で実施した。	①荒川1丁目西文化町会会館 ②べるぼうと汐入 ③西日暮里地域包括支援センター ④町屋在宅高齢者通所サービスセンター ⑤東日暮里サービスセンター ⑥東尾久地域包括支援センター ⑦養護老人ホーム千寿苑
	⑤当事者団体・民間施設等への支援事業	・介護者団体の活動の推進テーマ別サロンを実施すると共に会場の貸出や情報提供などの支援を行った。 ・ひきこもりの状況にある家族が交流・情報交換ができる場づくりと啓発のための講座の実施への支援を行った。 ・支援民間施設・NPO・ボランティア団体等へ、ボランティアの派遣、助成金申請などの相談支援を行った。 〈あらかわモデル創造事業の支援〉 区内障がい者作業所が集まり、所員の賃金アップをめざし、より質の高い自主製品づくりをするために、専門家の協力を得て「あらかわモデル創造プロジェクト」の取り組みによる支援とアトミジャパン福祉助成を行った。	

大項目	小項目	事業内容	実績等
	⑥リサイクル事業	区より再生可能な放置自転車を無償で譲り受け、民間の障がい者施設並びに荒川区自転車商小売組合連合会が協働して点検整備等の作業を行い、販売をした。 協力施設：ワークハウス荒川・荒川ひまわり作業所 作業所ボンエルフ・あさがお福祉作業所	販売台数 毎月 40 台 <年間台数>480 台
	⑦介護フェア 2018 の共催	バリアフリー用具の展示を通じ、障がい者の自立生活の質を高めることを目的に実施。 主催：荒川区介護サービス事業者連絡協議会 荒川区社会福祉協議会	実施日 10月19・20日 一般来場者 延 575 名 協力者 延 263 名
	⑧フードバンク DAY の実施	あらかわ福祉まつりにおいてフードバンク DAY を実施し、家庭に眠る食材を集めた。その他、日々フードドライブ活動として区民の方々に食材をボランティアセンターにお持ちいただいた。これらにより、子ども食堂や生活困窮者の支援を行った。	
13) 区内避難者孤立化防止事業		東日本大震災により荒川区内に避難している被災者が、孤立化を防ぎ、早期の相談に応じられるようにつながりづくりを行い、安心して避難生活ができるように、行政、ふれあいポリス、様々なボランティア団体等との連携を図り、支援活動を行った。さらに、広域避難者ミーティングに参加し、他地区に避難している方々や支援団体との交流、情報交換を図った。 ①コーディネーターによる戸別訪問の実施 ②避難者交流会の開催～ミニサロンを毎月実施、ホテルラングウッドからの招待ディナーへの参加 2 回 ③住宅、介護、健康等の相談支援 ④各種情報の提供 ⑤地域啓発事業 ⑥ボランティア等の派遣 ⑦支援物資の配布 ⑧広域避難者交流会に参加	
	戸別訪問及び同行支援	コーディネーターが、区内避難者宅へ自宅訪問（高齢者宅）や電話訪問（若い世代）をして生活状況や困りごと等の聞き取りを行った。また、交流会等に、同行支援を行った。	
	サロンの設置	○平成 30 年度より会場を荒川区社会福祉協議会へ移し、新たに「ふるさとサロン」と名称を変更して実施した。穏やかな時間を過ごしていただくために、傾聴ボランティア、ヘアカットの理容ボランティア、ふれあいポリスからの防犯の話、笑いヨガ等を実施した。 <会 場: 荒川区社会福祉協議会>	【全 12 回実施】 ①4月27日 9 世帯 11 名 ②5月25日 10 世帯 13 名 ③6月22日 7 世帯 10 名 ④7月27日 7 世帯 9 名 ⑤9月28日 6 世帯 7 名 ⑥10月26日 7 世帯 9 名 ⑦12月14日 8 世帯 12 名 ⑩1月25日 6 世帯 7 名 ⑪2月22日 7 世帯 8 名 ⑫3月22日 6 世帯 6 名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>○全体交流会は、ホテルラングウッドの会食会のご招待を利用し実施した。若い世代の世帯が参加し、交流する場となった。</p> <p>①サマーフェスター ②Xmas Thanks Party</p> <p><会場：ホテルラングウッド></p>	<p>【全体交流会全2回実施】</p> <p>①8月9日 6世帯17名 ②12月25日 7世帯18名</p>
	相談事業	<p>コーディネーターが週一回定期的に戸別訪問、メール、電話の暮らし、介護、住宅、保育、就労等の相談を受け相談解決のために関係機関と連携して対応をした。</p>	
	情報提供事業	<p>毎月、次回サロンのお知らせ、社協からのお知らせを発行(発送)し行政・支援団体等からの情報をはじめ、区内事業所、団体、企業による避難者のための支援活動事業の案内など避難者にとって役立つ情報を提供した。</p>	毎月
	啓発事業	<p>広域避難者支援ミーティングに参加し、他地区に避難する人々との交流を図った。</p> <p>《ふれあいフェスティバル》 日 時：3月17日 場 所：飯田橋セントラルプラザ 内 容：避難者と支援者の大交流会</p>	<p>区内避難者参加者 2世帯4名 ボランティア2名 社協3名</p>
14) 震災被災地支援事業		<p>○7月西日本を中心とした豪雨災害被災地への支援のための街頭募金の実施(区内中学生、ボランティア、社協職員など)</p> <p>○7月豪雨災害による災害ボランティアセンター運営支援にかかる職員派遣協力</p>	<p>(1) 7月10日 午後5時～午後6時 西日暮里駅周辺、町屋駅周辺、サンポップマチャ周辺 88名/350,114円 (2) 7月11日 午後5時～午後6時 南千住駅周辺、ジョイフル三ノ輪・社協事務局周辺 77名/352,183円 (3) 7月12日 午後5時～午後6時 熊野前交差点周辺 53名/172,156円 (4) 7月17日 午後5時～午後6時 町屋駅周辺、サンポップマチャ周辺 55人/251,486円</p> <p>(1) 7月27日～8月2日 広島県広島市似島(似島災害ボランティアセンター)1名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>○「北海道胆振（いぶり）東部地震」街頭募金（一中生、ボランティア、社協職員など）</p> <p>○「7月豪雨災害に関する東京都による「愛媛コミュニティ支援プログラム」の職員派遣協力（愛媛県宇和島市）</p>	<p>(1) 9月21日 荒川社協前、イトーヨーカドー前、ジョイフル三ノ輪 35名/86,114</p> <p>(1) 10月3日～10月9日 (2) 11月7日～13日 (3) 11月14日～20日 (4) 11月25日～ 12月1日 合計4名</p>
15) 災害支援事業		荒川区、及び、他地域において、自然発生した際に、速やかに支援を行えるように準備をした。	
16) 法外援護事業	法外援護事業	緊急援護品支給規定により、災害・病気・その他の不幸な事態に遭遇した要保護世帯に一時的に緊急援護を実施した。	362件
17) その他		<p><職員研修></p> <p>①民間相談機関連絡協議会 ②記念講演「社会的孤立に対する伴走支援とは」 ③ひきこもり家族会ネットワーク記念事業講演会 ④労働基準法に関する基礎研修会 ⑤食を通じた多世代の地域参加と健康づくりへの参加について ⑥人権問題研修会「LGBTと職場における課題」等</p>	<p>① 7月 13日 1名 ② 9月 29日 2名 ③ 11月 12日 1名 ④ 12月 11日 1名 ⑤ 2月 6日 1名</p>

3. ボランティア活動推進事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
1) ボランティアセンター事業		荒川区内における幅広いボランティア・市民活動、地域活動の拡充推進を図り誰もが安心して暮らせる街づくりをめざして、様々な立場で活動をする方々、団体の情報交換、連携、協働の場をつくる中間支援機関としての役割を果たす。地域の多くの方にボランティア活動に参加いただけるよう、個人・ボランティアグループ・NPO等への情報提供と支援を行う。ボランティアを必要とする方々への支援を行う。これらにより地域福祉活動の推進を図った。	通年
	① ボランティア紹介コーディネーター	ボランティア活動を行いたいと希望する方々に、ボランティア活動の紹介、相談並びにボランティア保険の加入を行った。	ボランティア 希望相談 1,661件 学校ボランティア 相談 31件 活動上の相談 271件
	② ボランティア募集のコーディネーター	ボランティアをしたいと希望する方、必要とする方、施設・団体等とボランティアして下さる方のコーディネーターをした。	ボランティア 募集相談 172件 コーディネーター件数 1,661件 連絡調整回数 7,074件
	③ 収集ボランティアの活動支援	身近なボランティア活動として、以下の収集ボランティア活動を支援した。①使用済切手、②書き損じはがき、③ペットボトルキャップ、④入れ歯（金属使用）、⑤本・CDなど	
2) ボランティア活動サロンの運営事業		ボランティア活動についての情報提供、機器貸し出し、部屋の貸出を、活動の促進、ボランティア同士の交流を目的に実施した。 ★機器の貸出内容： 活動室・パソコン・印刷機（リソグラフ、オルフィス）・紙折り機・拡大機・帳合機、プロジェクター・スクリーン・ラミネーター・福祉教育用器材・図書・ビデオ等の貸出しをした。 ★ボランティアひろばの貸出しをした。	通年 ・活動サロン 貸出利用回数 269件 ・リソグラフ印刷機 62件 (総数 37,074 枚) ・オルフィス印刷機 93件 (総数 18,907 枚) ・大型拡大コピー 96件 ・プロジェクター 3件 ・アイマスク 20件 ・高齢者擬似体験 キット 24件 ・体験用車椅子 17件 ・ラミネートフィルム 0枚 ・Vジャンパー、ビブス 0件 ・サンタ衣裳 1件他 ・Vひろば 22件

大項目	小項目	事業内容	実績等
3) ボランティア保険加入事業		ボランティア活動の環境整備をするために、ボランティア保険の加入手続きを行った。また、連絡先等の情報を提供されたボランティア、ボランティアグループには、ボランティア保険の掛金の助成をした。 (助成@150×2,000名まで)	ボランティア保険加入者 総数 4,203名 内補助対象者数 1,238名
4) ボランティアパートナー事業 (荒川VC)		ボランティアを支援するボランティアパートナーと会議を行い、ボランティア活動への相談、情報の収集伝達、福祉講座・スクール、事業の企画等を担い、ボランティア活動の推進を図った。	サマーボランティアスクール、あらかわ福祉まつりなど事業に協力をいただいた。
5) あらかわ地域活動サロンふらっと・フラットの運営		地域の団塊世代の方々を力を活かし、地域デビューができるよう、ボランティアなど地域活動に関する情報提供や相談を行い、自由に利用できるオープンスペースを提供した。また、地域活動の活性化を図るため、地域の方々と一緒に、社会福祉という分野だけではなく、環境、国際、文化、スポーツなど、幅広いプログラムを行った。	
	① 交流サロン事業	地域で活動する方々へ、交流、作業、打合せ、休憩などのための場の提供を行った。また、チラシやインターネット閲覧用PCを設置し情報提供を行い、ボランティアなど地域活動に関する相談を受け付けた。	年間利用者 (延) 4,566名
	② ふらっとパートナー事業	ふらっとパートナーとの運営会議を月1回開催し、運営方針や講座の企画などを行った。	4月10日、5月8日、6月12日、7月10日、8月14日、9月11日、10月9日、11月13日、12月11日、1月8日、2月12日、3月12日(延)42名参加
	③ 地域活動入門講座(ふらっと講座)	団塊世代を中心としたボランティアなど地域活動に関心のある方を対象に、地域への理解を深めると共に、自分たちができる地域活動を具体的に考えるため、区内外の取り組みを紹介する講座を実施した。	6月21日「障がい者スポーツてなあに？」 12月13日「手話音楽の楽しさたっぶり体験！」 2月13日「まちの駅ってどんどこ？」 (延)36名参加
	④ ユニーク・アイ	ユニークな生き方をしている方をゲストに迎えてお話を伺い、地域で豊かな生活を送るための参考として頂く講座を実施した。	5月29日石崎和夫さん 8月4日Special「君は観たか!?あの感動を再び～集まれ!区民ミュージカル上映会」 10月4日今井千佳子さん、1月17日中村光男さん(延)221名参加
	⑤ ふらっとワークショップ	いきいきと暮らすため、地域住民同士が顔の見える関係をつくり、学び合い、交流を行う講座を実施した。	4月19日「春あらかわお小さな酒屋さんに学ぶ」 7月26日「みんなでつくって食べてミルク和食!」 11月15日、12月6日「とさらんとはじめての紙芝居2回」 (延)100名参加

大項目	小項目	事業内容	実績等
	⑥ 情報交換及び交流会	講座や自主講座の講師や参加者、交流スペース利用者など、あらかわ地域活動サロンふらっと・フラットに関わる方が一堂に会し、各々の活動について情報交換や交流を行う会を実施した。	アクロスあらかわ多目的ホール 3月12日 参加者50名
	⑦ 共同企画講座	ボランティアセンター主催の「サマーボランティアスクール」や地域の団体と共同して企画した講座を実施した。	8月2日サマーボランティアスクール「災害時に役立つダンボールヘルメットの作りかた」 (延)25名参加
	⑧ ボランティアのためのオープンスペースってなあに？展	10周年を記念した あらかわ地域活動サロンふらっと・フラットを紹介する展示会	9月11日～21日 サンパール荒川 ARAKAWA1-1-1 ギャラリー のべ来場者130名
	⑧ ボランティア自主講座支援	ボランティア講師として地域の方々が主催する講座のスペース提供や告知支援を行った。	16講座（フラット英会話、アクセサリーdeカフェ、英語ソング&チャットの会、指笛・草笛教室、ボールペン字教室、ウクレレ教室、おりがみ、ベーゴマ教室、ハーモニカ教室、和紙折り紙体験、ソラシド教室、中国語で歌おう、音読を楽しむ、いけ花ほか単発2講座 (延)186回開催 (延)1,250名参加
6) ボランティア情報の提供		ボランティア活動への関心を高め、地域福祉活動への参加を呼びかけるために、情報誌、社協だより、情報ラック、ウェブサイト等を通して様々なボランティア・福祉情報の提供を行った。	
	①「あらんてあ」の発行	荒川区内外のボランティア活動に関する情報を掲載し、ボランティアの協力を得て、広く区民に情報提供をしボランティア活動の推進を図った。 (毎月1回発行・区補助事業)	毎月1回(年12回) 月刊発行部数 各4,900部 (A4版2色12ページ) 配布先822箇所
	②「こどもあらんてあ」の発行	小学生の子ども達を対象に、ボランティア活動に関する情報を提供し、ボランティア体験の機会を提供した。 (季刊4回発行)	季刊4回 各9,900部 配布先87箇所
	③メール・FAXによるボランティア募集情報の提供	連絡先を提供いただいたボランティアに対し、随時FAX、メール等でボランティア募集情報を個人に届く形で送り、活動へのモチベーションを持続させ、活動参加の促進を促した。	通年

大項目	小項目	事業内容	実績等
7) ネットワークづくり		地域で様々なボランティア活動をしている人、グループ、NPO 法人ボランティアを受け入れている高齢者施設・障がい者施設・障がい者団体等の当事者団体が出会い、交流を促進するよう、ボランティアフェスト等イベントの実施や適宜のコーディネートを行った。	通年
	ボランティア受入施設・団体連絡会&施設職員等のためのボランティア受け入れ講座	<施設・団体・NPO 職員のためのボランティア受け入れ研修会> (城北ブロック共催事業) ～ 明日からできる！あなたにもできる！発想の転換が大切！ ～ボランティアが集まるプログラム作りのコツ	6月1日 会場：台東区生涯学習センター会議室 42名参加 講師：妻鹿ふみ子 東海大学健康科学部教授
8) ボランティア・フェスト vol.10		荒川区ボランティア団体・NPO・個人交流会 「荒川区のボランティア活動をもっと元気に！もっと自由に！」 基調講演 西川正さん (ハンズオン埼玉 常務理事) 「ボランティア活動をもっと元気に！もっと自由に！」 意見交換 グループ セッション&ワークショップ 交流・意見交換	3月15日 18時～20時 会場 サンパール荒川 4階 第2・3集会室 参加者 68名 講師 西川正さん (ハンズオン埼玉 常務理事)
9) ボランティア活動推進事業		地域のニーズやボランティア団体、NPO などの登録団体や個人登録者などの声を反映し、タイムリーに様々な事業の実施や備品の貸し出しを実施した。	
10) ボランティア講座	①入門講座&出前講座	ボランティア活動を初めて行う方を対象に、ボランティア活動の心得、活動の情報を提供し活動への参加を促進する入門講座を行った。入門講座の実施。また、「いきいきボランティアポイント」の協力をした。(区補助事業) 学校、企業、町会・自治会、ひろば館など集団での受講希望者を対象に、個々の団体のニーズに応じた内容で、職員が出向いて講座を実施した。	28回 1,111名 (いきいきボランティアポイント活動登録会含む)
	②企業社会貢献支援	企業からのニーズに合わせ、区内の施設・団体の協力のもと、ボランティア・地域活動の体験プログラムの創設と参加を促進した。	①三菱東京 UFJ 銀行新入社員研修 (区内 13 施設 60名) ②株式会社 ADEKA 開催 (障がい者対象コンサート 10月27日 60名招待) ③株式会社エヌディック (職域歳末募金など) ④その他多数
11) サマーボランティアスクール 2018		ボランティア活動を体験することにより、自分たちの暮らしている地域に対する関心を深め、積極的に社会参加していくことの意義を知るとともに、ボランティア活動の中での様々な人々との出会いや体験を通して“共に生きる”ことの大切さを学ぶ機会とする。 期間：7月21日～8月31日 受入プログラム	説明会 6月30日、7月1日 <小学生> 男性 35名 女子 77名 合計 112名 <中学校> 男子 13名 女子 39名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>◆小学生 高齢者分野 ～プログラム数～8 児童分野 ～プログラム数～26 障がい者分野～プログラム数～24 その他分野 ～プログラム数～ 6 のべ参加者数 431 名</p> <p>◆中学生～社会人 高齢者分野 ～プログラム数～12 児童分野 ～プログラム数～52 障がい者分野～プログラム数～24 その他分野 ～プログラム数～15 のべ参加者数 368 名</p>	<p>合計 52 名 <高校生> 男子 5 名 女子 76 名 合計 81 名 <専門校生>1 名 <短大生> 合計 0 名 <大学生> 男性 0 名 女性 4 名 合計 4 名 <社会人> 男性 0 名 女性 4 名 合計 4 名 中学生以上総数 145 名 全総数・・・ 257 名</p>
		<p>親子 DE 工作教室 (バリアフリー編) アクロス荒川との共催で、バリアフリー体験をして、 障がい者の方々とお菓子づくりを通して交流する。</p>	<p>8 月 11 日 会場/アクロス荒川 参加者 8 組親子 16 名 講師/西川正美氏</p>
12) 福祉教材の貸出		<p>福祉教材の充実と貸出 福祉教育で活用するため体験機器・資材などを学校、団体等に貸し出しをした。</p>	<p>2) ボランティア活動サロンの運営参照※</p>
13) 災害ボランティアセンター事業	城北ブロック協働事業	<p>城北ブロック(荒川区・台東区・北区・文京区)の災害ボランティアセンター災害時相互協力協定に基づき、4 区のボランティア、NPO、NGO などとの連携を図ることを目的に城北ブロック共催 「多文化防災」～つながることで強くなる～を開催した。</p>	<p>2 月 2 日 文京区民センター 参加者数 56 名 ●報告 山浦育子さん(荒川区国際交流協会) 谷尾陽子さん(熊本市国際交流会) ウスイ・エイジロウさん(常総市水害支援活動ブラジル人活動者)</p>
	災害ボランティアセンター	<p>(1) 7 月豪雨災害による災害ボランティアセンター運営支援にかかる職員派遣協力</p> <p>(2) 7 月豪雨災害に関する東京都による「愛媛コミュニティ支援プログラム」の職員派遣協力(愛媛県宇和島市)</p> <p>(3) 災害ボランティアセンターを運営する国保年金課と 7 月豪雨災害被災地視察</p>	<p>(1) 7 月 27 日～8 月 2 日 広島県広島市似島(似島災害ボランティアセンター) 1 名 (2) 10 月 3 日～10 月 9 日 (2) 11 月 7 日～13 日 (2) 11 月 14 日～20 日 (2) 11 月 25 日～ 12 月 1 日 合計 4 名</p> <p>(3) 12 月 4 日～12 月 5 日 広島県広島市 2 名</p>

4. 在宅福祉事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
在宅福祉サービス事業	にこにこサポート事業 (住民参加型有償家事援助)	高齢者や障がい者、ひとり親家庭の方、病気やけがで入院中の方、産前産後で体調不良の方等で在宅福祉を支援する各種のサポートを会員制で実施した。(※ H26年度から利用会員と社協の個人特別会員以上とを連動)	通年 利用会員 483名 協力会員 344名
		<生活サポート> 掃除、洗濯、買物、食事の支度、代読、代筆等	10,729件 13,484時間
		<介護・見守りサポート> 外出の介助、入浴介助、清拭、食事の介助、トイレ介助、車いす介助等	2,212件 4,014時間
		<健康文化サポート> 囲碁・将棋・トランプなど趣味の相手、映画や食事等趣味活動の付添等	93件 158.5時間
		<留守宅サポート> 入退院時の必要な物のお届け、留守中の自宅の掃除等	238件 284.5時間
		<宅配夕食サービス> 栄養バランスが摂れた暖かい食事を、利用会員の自宅まで委託した業者が見守りを兼ねて配達	3,596食
		<ちょこっとサポート> 電球の交換など簡易なサポート ※本サポートのみ会員登録不要 年4回まで使用可	55件
		<機関紙「にこにこ」の発行> 図書館等で機関紙を見た方が協力会員になる等、事業推進に繋がった。配付先、部数を見直した。 発行日及び発行部数 ①NO.73 5月15日 1,363部 ②NO.74 8月15日 1,363部 ③NO.75 11月15日 1,420部 ④NO.76 2月15日 1,446部	4回発行
研修及び人材育成事業		にこにこサポート事業における人材確保、サービスの質向上、地域介護力の向上等を目的として、各種の研修や人材育成事業を行った。支援に必要な基本的な知識や技術の研修を実施した。	
		(1)会員講習会 サポートに必要な基本的知識・技術等の研修を実施 ①「協力会員懇親会」 【参加者の感想】 ・他の会員さんのお話しが聞け、いろいろ参考になりました。 ・会員さん同士の意見交換ができました。 ②「体操講習会」 講師：首都大学東京健康福祉学部特任助教 神保秀久氏 【参加者の感想】 ・とても楽しかった。また参加したい。 ・自分にもできる体操やストレッチを知ることができました。	①6月12日 11名 アクロスあらかわ2階会議室 ②9月5日 12名 アクロスあらかわ多目的ホール

大項目	小項目	事業内容	実績等
		③「薬の正しい使い方」 講師：荒川区薬剤師会副会長 吉村富子氏 【参加者の感想】 ・とてもためになりました。薬の正しい知識をもちたいと思います。 ・実験等を通して、薬は決まりを守ることが大事とよくわかりました。	③12月20日 15名 アクロスあらかわ 多目的ホール
		(2)会員交流会 第2回会員講習会、第3回会員講習会、協力会員5年表彰記念事業落語と漫才のつどいは、対象者を協力会員と利用会員とし、会員交流会を兼ねて実施	
		(3)スキルアップ研修会 第3回会員講習会は、荒川区薬剤師会副会長吉村富子氏を講師として「薬の正しい使い方」をテーマに、協力会員のスキルアップ研修を実施	12月20日 15名 アクロスあらかわ 多目的ホール
		(4)協力会員継続5年表彰 協力会員の日頃の活動への感謝、協力会員の士気の向上、事業の理解を目的に、にこにこサポート協力会員5年継続表彰式及び落語と漫才のつどいを実施。 対象者から「これからもがんばります」の声を多く得た。	3月22日 対象者15名内9名出席 参加者計26名 アクロスあらかわ 多目的ホール
	普及啓発事業	にこにこサポート事業に、広範な区民の理解と協力を得るため、事業説明等を実施した。 これによっても協力会員の増加に繋がった。 ①広報紙等掲載：社協だより7月15日号掲載、機関紙「にこにこ」年4回発行、あらかわ区報11回掲載 ②出張説明会：荒川老人福祉センター介護予防事業にて、出張説明会を実施 ③区内実施イベントにて事業紹介 ・福祉のしごと面接相談会 ④月例説明会 協力会員を募集するため、毎月第三火曜日に事業説明会を実施。本部で行うほか3回は区内各所にて実施。	通年 ②10月29日 15名参加 ③12月20日 ④毎月第三火曜日 38名参加 (町屋区民事務所ひろば館、南千住ふれあい館、尾久ふれあい館)
	相談及び情報提供事業	福祉・保健サービス等に関する情報を提供し、区民の在宅福祉に関わる多様なニーズを適切なサポートに結びつけるための相談活動を行った。 ・相談窓口の設置常設 専門職員(コーディネーター)が対応 ・情報提供コーナーの設置、常設 ・他の機関等への情報提供 ・介護用品等の情報提供	通年

大項目	小項目	事業内容	実績等
	調査研究 事業	<p>会員や区民のニーズを的確に把握するため現在のサポートメニューを調査研究し、事業の充実を図った。</p>	
		<p><利用会員継続意向調査> 心身の状態や生活状況、今後の支援サービスの利用意向、会員継続意思などの調査を実施した。 「掃除してもらおう場所を増やしたい」「訪問回数を増やして欲しい」等、潜在ニーズの掘り起こしに繋がった。</p>	<p>2月～3月実施 利用会員数 483名</p>
		<p><協力会員意向調査> 希望する活動や時間帯、提供しているサービスへの意見等の調査を実施した。仕事や家族介護のために、活動が出来ない協力会員の現況を把握することができた。</p>	<p>2月～3月実施 実施回数 1回 344名に実施</p>

5. 福祉サービス総合支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
成年後見活用あんしん生活	成年後見制度利用相談事業	①成年後見制度推進機関として成年後見制度の周知・利用促進、成年後見制度に関する相談援助を行った。 ②成年後見申立支援:申立書類作成の相談等申立に関する相談支援を行った。また、「リーガルサポート(司法書士)」や「ばあとなあ東京(社会福祉士)」の協力を得て、後見人候補者を紹介した。	①相談件数 141件 ②支援件数 273件 *紹介件数 ・リーガルサポート 14件 ・ばあとなあ東京 2件 ①②合計 414件
	成年後見制度に関する講座・説明会	■成年後見制度説明会 区民が成年後見制度を積極的に活用できるよう、制度の説明を行った。	毎月第1水曜日 12回 毎月第3水曜日 12回 年度合計 43名(前年度比△13名)
		■啓発講座 区民に対し、成年後見制度を周知し、制度の認知度を把握するため以下の講座を開催した。 ①古い支度講座 ②エンディングノート ③・看取り「最期は自分らしく～在宅高齢者が安心して暮らすための住環境整理～」 ・障がい者向け「成年後見制度を知ろう～障がい者の成年後見制度利用の実際～」 *③の講座は、区民への成年後見制度の利用支援をより円滑に実現させていくために、区内の高齢者福祉サービス従事者、障がい福祉サービス従事者を対象に実施。 【参加者の感想・意見】 ①古い支度講座 ・葬儀プランは個人個人の考え方で行えば良いのだと安心しました。・分かりやすい講座でした。 ②エンディングノート ・知らなかったこともたくさんあり、参考になった。 ・エンディングノートを書いてみたいとちょうど思っていたので、タイミングよく勉強させて頂きました。 ③看取り・障がい者向け ・片づけのできない人に対するアプローチのきっかけにできそうな話が聞けて良かった。 ・何軒かのモノ屋敷、ごみ屋敷に関わりましたが、なぜそのような状態になるのかがわかりました。 ・事例等の話が分かりやすかった。 ・具体的な事例が聞けて良かった。	①古い支度講座 サンパールあらかわ 8月 9日「相続」 15名 8月 23日「遺言」 16名 9月 6日「葬儀」 12名 ②エンディングノート (4回講座を2回実施) サンパール荒川 ②-1 9月 7, 14, 21, 28日 延べ 49名 ②-2 10月 4, 9, 18, 25日 延べ 38名 ③ ・看取り サンパール荒川 2月 15日 11名 ・障がい者向け アクロスあらかわ 2月 22日 19名
■出張説明会 成年後見制度の周知・利用促進のために機関・グループ単位の要請に応え、成年後見制度の説明会を行った。 【対象者】 ①デイサービス関係者(家族介護教室) ②ケアマネージャー・ケースワーカー ③東西日暮里みまもりステーション関係者	①7月 16日 7名 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター ②8月 27日 18名 区役所北庁舎 ③10月 18日 14名 ご相談サロンセレス ①, ②, ③合計 39名		

大項目	小項目	事業概要	実績等
	後見人サポート事業	家族後見人等の支援を行うため以下の事業を行った。 ①家族後見人のための司法書士による相談会 ②家族後見人のネットワークの構築 ③家族後見人の連絡会の実施	①毎月第2第4火曜 24回 22件 ②随時 ③未開催※家族後見人からの相談が無いため
	地域ネットワーク事業	成年後見制度を取り巻く地域の社会資源に対して以下の通り支援を行った。 ①弁護士会・司法書士会・社会福祉士会等との情報交換会を実施した。 6月14日、3月15日成年後見制度利用促進計画に関する三士会による区へのヒヤリングに参加。 ②成年後見制度の窓口となっている地域包括支援センターと連携・支援した。 ③金融機関との連携を図った。 本年度も金融機関から問合せのあった預金者の後見制度の利用に関する助言、制度に関する説明を行った。 ④医師会との連携を図った。	通年 ①随時 ②随時。サービス調整会議等に参加。地域包括支援センター社会福祉士部会への参加 12回。 ③随時。区内及び隣接区の金融機関への対応。 ④難病相談会への参加 12回
	成年後見運営委員会	第三者の立場から推進機関の運営方針について指導・助言を行う為の運営委員会を開催した(年2回実施)。 ※本年度、法人後見の新たな受任は無く、小委員会は開催無し。	第1回 7月27日8名 第2回 2月8日9名
	社会貢献型後見人養成	東京都で養成講習を終えた区民等に対し、後見人としての実務研修を行い、また後見人候補者として紹介する取組み。本年度該当者無し。	本年度該当者なし
	法人後見事業	荒川区社協が自ら後見人となり、区民の福祉サービス契約、施設入所などの身上監護やそれに付随する日常的な金銭管理等の後見業務を行った(自主事業)。 本年度、被後見人2名死亡により終了。	通年 受任件数 5件 (内終了 2件)
緊急事務管理事業		区から依頼のあったケースについて、通帳等を預かり、必要に応じ医療費の支払等の金銭管理ほかを行った(区受託事業)。	通年 利用件数 15件 (内終了 15件)
福祉サービス利用に対する総合相談	福祉サービス利用に対する総合相談	区民の福祉サービス利用援助及び福祉サービス利用に際しての苦情対応並びに判断能力の不十分な人々の権利擁護、そのほか福祉サービス利用に関する専門的な相談を実施した。	相談件数 85件
	福祉サービス利用援助事業	地域福祉権利擁護事業の一環として、高齢者・障がい者等の福祉サービス利用援助、財産保全、管理事業を実施した(一部、東京都社会福祉協議会受託事業)。 地域福祉権利擁護事業に関するサービスのニーズは、知的障がいの親子の世帯に対する支援や、アパートの老朽化に伴う立ち退き後の新居契約に関する支援等、多問題化している。 前年度比新規契約者が11名減少。	相談件数 3,917件 相談支援件数 29年度末利用者 82人 30年度契約者 14人 30年度解約者 16人 30年度末利用者 80人 保護課相談会(第2水曜) 相談件数 18件
	弁護士による苦情・権利擁護相談	弁護士が福祉サービス利用に際しての苦情や権利擁護についての相談に応じた。 相談内容内訳：後見制度の利用3件、相続問題8件、遺言書の作成1件、不動産管理1件、顧問弁護士相談3件	毎月第4木曜 相談件数 16件

6. 移動支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
障がい者の 外出支援事 業(ガイドヘル パー派遣 事業)		荒川区内に住所を有する障がい者で、荒川区から移動支援、居宅介護(通院介助)、同行援護の支給決定を受け、社協との利用契約を締結した者に、外出を支援するサービスを提供している。	
	障がい者の 外出支援事 業(ガイドヘル パー派遣) ・移動支援 ・通院等介助 (居宅介護) ・同行援護	①視覚障がい者の外出支援 ○利用登録者数 45名【(延)利用者数 662名】 ○ヘルパー登録者数 42名【(延)活動者数 634名】 ②知的障がい者の外出支援 ○利用登録者数 90名【(延)利用者数 755名】 ○ヘルパー登録者数 64名【(延)活動者数 575名】 ③児童の外出支援 ○利用登録者数 23名【(延)利用者数 138名】 ○ヘルパー登録者数 74名【(延)活動者数 331名】	①派遣延回数/延時間数 6,181回/ 18,687時間 ②派遣延回数/延時間数 7,303回/ 12,718.0時間 ③派遣延回数/延時間数 3,067回/ 1,946.0時間
	ガイドヘル パーの募 集・確保	①ガイドヘルパー登録会(継続ヘルパー向け) ガイドヘルパー継続登録にあたり、研修登録会を実施 ②ガイドヘルパー説明・登録会(新規ヘルパー向け) 新たなガイドヘルパーを募集するため、説明会を実施 ③ガイドヘルパーの報酬改定 厚生労働省における平成30年度の障害者福祉サービス等報酬改定に伴い、同行援護の報酬について身体介護有無区分の一本化を検討した。	①3月12日 16名 3月13日 28名 3月14日 19名 ②毎月1回開催8名 内5名登録 ③平成31年4月活動分から同行援護の報酬改定を決定
	ガイドヘル パー現任 研修	ガイドヘルパーのスキルアップを図る目的で、「障がい者ガイドヘルパースキルアップ研修会」を実施した。 【テーマ】 障害者の地域生活について～障害特性の理解と権利擁護(合理的配慮とは何か)～。 【講師】 明星大学福祉実践学科教授 吉川かおり氏 【参加者の感想】 ・実例が多くわかり易かった。 ・支援者の考えを押し付けず、利用者の力を把握し、本人が望む支援を心がけようと思いました。 ・あまり知ることのできない知的障がいの方の特性について知ることができました。ガイドヘルパーの悩みの事例を聞くことができ、参考になりました。	10月17日 研修会:26名 サンパール荒川 5階 第7集会室
	広報活動	ニーズ増加に伴い、社協だよりや社協ホームページ等にてガイドヘルパーを募集した。	通年
	従事者感謝 状贈呈	移動支援従事者の永年の活動に感謝し、あわせてやる気や意識を高めるため、感謝状と記念品を贈呈した。	対象者 3名
	情報提供等 の推進	ガイドヘルパーの事故防止等の情報共有、情報提供を目的に、「ガイドヘルパー通信」を毎月発行している。	通年(月1回) 平成26年11月開始
	資格取得へ の助成	荒川区社協に登録しているガイドヘルパーに対し、同行援護又は介護職員初任者研修の資格取得費を助成。申請後一定の活動実績のある方に助成金を交付する。	2名

大項目	小項目	事業内容	実績等
	各団体との 情報共有	円滑な事業運営が行えるように障がい者団体と情報交換を行う。荒川区視力障害者福祉協会からは、利用ニーズに対して常に迅速なガイドヘルパー派遣対応が出来るような態勢の確保を望まれている。	荒川区視力障害者福祉協会との会合を実施（2回） 12月26日 3月14日

7. 助成事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
福祉団体運営助成事業		高齢者・障がい者・児童福祉等に関わる福祉団体に運営費の一部を助成し、地域福祉活動の推進を図った。	13 団体
障害者施設運営助成		区内にある民間の障がい者施設に運営費の一部を助成し、活動の活性化を図った。	10 施設
地域支え合い活動運営助成		住民同士が支えあう市民活動等を行っている団体や、民生委員・児童委員協議会に必要とする助成をし、安心して暮らせる福祉のまちづくりを推進した。	2 団体
社会を明るくする運動運営助成		犯罪や非行を防止し、罪を犯した人や非行をした少年の更生を支え、「いきいき」とした明るい地域作りに参画することを重点目標に、区内全域で取り込まれる「社明運動」に協力した。	1 団体
小地域組織化助成		町会・自治会に小地域福祉活動の推進を目的に助成した。	119 町会・自治会
地域福祉活動助成		公的な助成金を受けづらい、民間団体（任意団体や当事者団体）の行う、ボランティア活動、市民活動、地域の福祉活動などに対し、歳末たすけあい・地域福祉募金の一部を財源に必要な資金の助成を行った。	15 団体
アトミ福祉資金助成事業		アトミジャパン合同会社の寄付をもとに、子どもや障がい児者、被災地の福祉向上のために活動する団体に助成し、未来を担う子どもたちの健全育成と障がい児者の福祉を推進した（本事業のみ法人運営事業を含む）。	14 団体

8. 生活福祉資金貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
各種資金 貸付事業	生活福祉資金貸付事業	低所得世帯、障がい者や介護を要する高齢者のいる世帯に対して、その世帯の生活の安定と経済的自立を図ることを目的とした資金の貸付を実施（東京都社会福祉協議会受託事業）。 貸付対象とならない世帯には、他機関へつないだ。	<主なつなぎ先> 生活保護、自立相談支援機関、母子福祉資金、TOKYO チャレンジネット、法テラス等
	福祉資金	■福祉資金 <30年度の主な貸付内容> 転宅費、生活保護受給世帯の生活必需品等の購入費用（エアコン等） ■緊急小口資金 <30年度の主な貸付内容> 初回給与待ち、失業給付待ちの生活費	◆相談件数(延) 293件 ◆貸付決定件数 11件 転宅費 1件 その他 6件 緊急小口資金 4件 ◆貸付決定金額 1,013,000円 転宅費 209,000円 その他 404,000円 緊急小口資金 400,000円
	教育支援資金	29年度に日本学生支援機構給付型奨学金が創設されたことに伴い、同機構の給付型奨学金及び第一種奨学金が生活福祉資金教育支援資金の優先制度とされた。優先制度が利用できない世帯、不足する世帯へ教育支援資金で貸付をした。 ○優先制度の資金は入学後に支給されるので、初納金等必要に応じ教育支援資金を先に貸付けるため、総額では所要額以上の貸付となる場合がある。	◆相談件数(延) 601件 ◆貸付決定件数 40件 教育支援費 23件 就学支度費 17件 ◆貸付決定金額 51,414,000円 教育支援費 47,046,000円 就学支度費 4,368,000円
	総合支援資金	生活困窮者自立支援制度における自立相談支援事業と連携し実施。 ○過去に生活できる収入を得ていたことが確認でき、かつ失業給付や年金等の公的給付を受けることができない世帯が対象であり、要件を満たす世帯が少ない。	◆相談件数(延) 39件 ◆貸付決定件数 0件 ◆貸付決定金額 0円
	不動産担保型生活資金	■不動産担保型生活資金 不動産の評価額が基準額に満たない方からの相談が多く、対象とならない場合が多い。 ■要保護世帯向け不動産担保型生活資金 福祉事務所に生活保護を要する状態と認定されることが必要。	◆相談件数(延) 43件 ◆貸付決定件数 0件 ◆貸付決定金額 0円
	生活復興支援資金	東日本大震災により被災した世帯への貸付。制度内容が災害発災直後の対応を想定しており、被災者及び東京への避難者の生活再建が一定程度進んできている現状とは内容が合わなくなっている。被災世帯からの相談にはなるべく生活福祉資金を始めとする既存の資金によって対応することとしている。	◆相談件数(延) 0件 ◆貸付決定件数 0件 ◆貸付決定金額 0円

9. 受験生チャレンジ支援貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
受験生チャレンジ支援貸付事業	相談窓口の設置・運営	<p>学習塾、各種受験対策講座、通信講座、補習教室の受講費用及び大学受験等の受験費用を捻出できない一定所得以下の世帯に対して貸付を行い、子どもたちを支援することを目的に事業を実施した。</p> <p>高校、大学等の学費の借入希望がある世帯には、教育支援資金や他奨学金制度の案内をした。</p> <p>■貸付資金の内容</p> <p>①学習塾等受講料貸付金 中学3年生とそれに準ずる者 200,000円 高校3年生とそれに準ずる者 200,000円</p> <p>②受験料貸付金 中学3年生とそれに準ずる者 27,400円 1回の貸付で4回分の受験料まで可 1回あたりの受験料上限は 23,000円 高校3年生とそれに準ずるもの 80,000円 回数や1回当たりの上限の定め無し。</p> <p>■返済（償還）免除について 貸付対象である学校へ入学した場合、返済（償還）免除となる。</p>	<p>相談件数（電話・来所含めた延べ人数） 860件 新規窓口来所者件数（実人数） 120件 ≪貸付決定状況≫ 貸付決定件数 176件 貸付決定金額 19,691,100円</p> <p>A. 学習塾等受講料貸付金（中学3年） 貸付決定件数 59件 貸付決定金額 11,303,000円</p> <p>B. 学習塾等受講料貸付金（高校3年等） 貸付決定件数 25件 貸付決定金額 4,906,900円</p> <p>C. 受験料貸付金（中学3年） 貸付決定件数 57件 貸付決定金額 1,200,200円</p> <p>D. 受験料貸付金（高校3年等） 貸付決定件数 35件 貸付決定金額 2,281,000円</p> <p>≪償還免除（平成29年度貸付決定234件分）≫ 償還免除決定件数 226件 辞退・返金件数 4件 償還件数 4件</p>
	広報普及啓発活動	<p>事業について周知、情報提供を実施。</p> <p>①区営掲示板に掲示（掲示ポスターを制作） ②区報掲載 ③社協だより掲載 ④区立中学校、区内私立高校へリーフレット配布 ⑤区内塾へリーフレット、ポスターを配布 ⑥区内図書館、ひろば館・ふれあい館等へチラシ・ポスター配布</p>	<p>①9月25日～10月4日 ②7月11日号 11月21日号 ③5月号、12月号 ④4月 ⑤5月、77塾 ⑥5月</p>

10. ひとり親貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業		高等職業訓練促進給付金を活用して養成機関に在学し、就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対し、入学準備金の貸付を実施。	◆入学準備金貸付 件数 1件 貸付金額 500,000円

11. 特定相談支援事業サービス区分

大項目	小項目	事業概要	実績等
特定相談支援事業 障害児相談支援事業		<p>①荒川区から特定相談支援事業所及び障害児相談支援事業所の指定を受け、基本相談支援及び計画相談支援・障がい児相談支援を実施した。</p> <p>②障がいのある方や地域住民の方々からのさまざまな相談に応じ、問題解決のためにそれぞれの専門・関係機関に連携して支援を行った。</p> <p>※障害者福祉会館（アクロスあらかわ）にて事業実施。同様の記載、別紙、施設単独の事業報告にも有。</p>	契約件数 421件

12. 区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
障がい者就労支援事業		障がい者就労の機会を広め、安心して働き続けられるように、就労支援及び生活支援コーディネーター（兼務）が、本人や家族、企業からの相談を受け就労支援をし、地域で自立して暮らせるよう支援した。 また、地域開拓促進コーディネーター（兼務）が、施設と連携して、区内の就労支援施設に通所している方々に相談などの働きかけを行い、福祉的就労から一般就労への移行を支援した。仕事探し・面接・実習の同行などの就労支援を行なった。	<p>■登録者 518名</p> <p>■新規登録者数 39名</p> <p>■新規就労者数 51名 (身体8名・知的24名・精神19名・その他0名)</p> <p>■就労者数 297名 (身体41名・知的180名・精神75名・その他1名)</p>
	就労支援	平成30年度からの法定雇用率の引上及び精神障害者雇用の義務化により、採用活動が活発化し、就労支援件数及び登録者は増加した。 〈支援内容〉 ①職業相談 就労、職種に関する相談と助言や求人、社会資源などの情報提供等 ②就職準備支援 面接の練習、履歴書の確認準備、求人票の紹介、職安への同行、職業評価の依頼等 ③職場開拓 公的機関や民間企業との雇用相談等 (職安以外の経路) ④職場実習支援 業務内容や実習状況の確認、正規雇用への条件の調整 ⑤離職時の調整及び離職後の支援 離職に伴う諸手続きの確認と調整、今後の調整	<p>①就業相談 1,900件 (新規790件・継続1,110件)</p> <p>②就職準備支援 303件</p> <p>③職場開拓 32件</p> <p>④職場実習支援 176件</p> <p>⑤離職時の調整・離職後の支援 113件</p> <p>就労支援延件数 ①～⑤合計 2,524件</p>
	就労訓練	〈訓練内容〉 ①生活リズムの安定 就労以前の生活リズムの調整を行ない、それを安定させていくもの。 ②基礎技能の習得 他機関の訓練を紹介するレベルまででない内容の技能のコーチ。 ③就労意欲の維持 求職期間または訓練の待ち期間の就労意欲の維持の為の通所 ※①～③の訓練を通じて、本人からの聞き取りや関連機関からの情報だけでは把握出来ない部分の職能評価を行った。また、培ってきた連携を活かし、他機関による訓練機能を積極的に活用した。	<p>就労訓練延件数 ①～③合計 35件</p>
	定着支援	就労が継続するための支援（職場訪問、職場内支援、企業からの相談対応等）を行なった。 就労者数の増加に伴い、就労後のサポートが必要な登	<p>職場定着支援 ①、②合計 3,316件 (訪問204件・同行40件・</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		録者も増加した。 〈支援内容〉 ①職場定着支援： 職場訪問及び職場内支援、職場同行、その他 ②余暇活動支援： ※エンパワーメント事業参照	その他 3,072 件)
	生活支援	多種多様な相談が多く、本年度は借金問題や詐欺等で弁護士に繋ぐケースもあった。親子・夫婦・友人・恋人等、人間関係を抜きにした生活はあり得ず、その関係のトラブルは就労継続や病状の安定にも影響は大きい。 〈支援内容〉 ①生活相談 人間関係に関する相談と助言・家庭における諸問題に対する助言・定期的な面接 ②日常生活の支援 現況把握の為の家庭訪問、定期的な通院や買い物の同行 ③豊かな社会生活を築くための支援 余暇活動支援 ④安心して職業生活を続けられるための支援 就労先への業務変更等の調整、転居による移行支援 ⑤将来設計や本人の自己決定支援 キャリアアップにむけての相談助言等、本人の意向への支援 ⑥関係機関との連携 連絡会議の開催・生活寮の就労に関わる調整	①生活相談 713 件 (新規 3 件、継続 710 件) ②日常生活の支援 666 件 ③豊かな・・・ 666 件 ④安心して・・・ 128 件 ⑤将来設計・・・ 284 件 ⑥関係機関との連携 1,131 件 生活支援延件数 ①～⑥合計 3,588 件
	エンパワーメント事業	障害者就労支援事業を通じて、一人ひとりの生きる力を高めていく支援を行った。 ①ともともクラブ ①-1 月例会(毎月第二金曜日) ①-2 運営委員会(適宜) ②フットサル 練習会(月 1 回月曜夜)、試合(年 3 回) ③延命寺縁日 ※余暇活動の参加者は増加傾向にあり、関係機関からのイベントへの参加依頼も増加している。参加していく意義はある反面、選択することが課題である。	①-1 月例会 年 12 回 延 377 名 ①-2 運営委員会 年 5 回 延 17 名 ②練習会 年 12 回 試合 年 3 回 延 223 名 ③延命寺縁日 年 1 回 参加者 5 名
	就労支援ネットワークづくり	ハローワーク、企業、障がい者団体、特別支援学校、障がい者施設等とのネットワークをつくり、雇用促進にむけて情報交換と支援協力を得た。 関わる支援者が増えるほど相互の連絡及び意思疎通は困難になりやすく、同時に即時性が損なわれることにも留意しながら有用なネットワークの構築を心がけた。 ①東京都ブロック会 参加機関：東京都の区市町村就労支援事業者 ②城東・城北ブロック就労支援センター連絡会	①東京都ブロック会 年 2 回 延 2 名 ②城東・城北ブロック

大項目	小項目	事業内容	実績等
		参加機関：各回 18 機関 (城東・城北地区就労支援センター) ③ハローワーク足立 連絡会議 参加機関：足立管内の就労支援機関	年 3 回 延 4 名 ③ハローワーク足立 年 5 回 延 6 名
	地域啓発事業	関係機関や区民へ事業の周知を図ることを目的とする「じよぶ・あらかわ通信」発行	障害者就労激励会・長期勤続表彰式にて配布
	障害者就労激励会・長期勤続表彰式	センター開設 10 周年(平成 26 年度)を契機とし、通算 5 年以上の就労登録者を表彰し、働く意欲を激励した。また、障がい者就労に関わる企業・関係機関等が一堂に会し、これまでのセンターの取組みや働く障がい者と企業の取組みを共有することで、地域での障がい者雇用の理解促進を図った。 ※平成 30 年度で 6 回目となり、今年度から表彰対象者への対応を厚くするよう、参加者を本年及び翌年表彰者を中心として実施した(昨年度比△79 名。昨年度まで表彰対象者以外の登録者が多く参加していた)。	11 月 30 日 ムーブ町屋ムーブホール 参加者数 73 名
	その他事業	<職員研修> ①精神保健福祉研修 ②荒川区ゲートキーパー研修 ③東京都精神障害者就労定着支援事業連絡会	①2 回 2 名 ②1 回 1 名 ③5 回 8 名
3) 手話講習会事業	手話講習会	聴覚障がい者の福祉に理解と熱意をもつ者を対象に手話技術の指導を行い、手話奉仕活動を促進するために実施した。 初級(朝) 初級(夜) 中級(朝) 中級(夜) 受講者数 24 名 35 名 23 名 31 名 修了者数 17 名 21 名 19 名 27 名 開催回数 40 回 40 回 40 回 40 回 修了率 70.8 60.0% 82.6% 87.0% 上級(昼) 上級(夜) 通訳養成(昼) 通訳養成(夜) 受講者数 8 名 9 名 4 名 6 名 修了者数 7 名 8 名 3 名 4 名 開催回数 40 回 40 回 40 回 40 回 修了率 87.0% 88.8% 75.0% 66.6% 合同講演会 6 月 16 日 14:00~16:00 (全クラス) サンパール荒川 3 階小ホール 災害グループワーク 9 月 29 日 13:00~16:30 (全クラス) 3 階小ホール 講師助手研修 11 月 9 日 19:00~21:00 アクロスあらかわ 合同閉講式 3 月 2 日 14:00~16:30 (全クラス) サンパール荒川 3 階小ホール	4 月 9 日~3 月 2 日 アクロスあらかわ 山吹ふれあい館 対象者 区内在住、在勤者 ※上級・養成コースは審査会に合格した者。

大項目	小項目	事業内容	実績等
	手話体験会	<p>手話や聴覚に障がいのある人と接するきっかけづくりを目的に、全1回の手話体験講座を実施した。</p> <p>対象①未就学児とその保護者を対象</p> <p>②手話講習の受講を考えている方・手話に初めて触れる方(夜コース)</p> <p>③手話講習の受講を考えている方・手話に初めて触れる方(昼コース)</p>	<p>①9月11日</p> <p>②1月30日</p> <p>③2月13日</p> <p>会場：アクロスあらかわ</p>

13. ファミリー・サポート・センター事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
ファミリー サポート 事業		住民参加型の有償育児援助	
	育児支援 サービス	<p>利用内容（理由／回数）で1番多いものは、子どもの塾・習い事の援助(送迎を含む)であり全体の17.9%(昨年度比4ポイント増)である。以下、園への迎え及び帰宅後の預かり16.3%(昨年度比3.8ポイント増)、保護者等の育児困難時の援助15.9%(昨年度比2.4ポイント増)が続いている。</p> <p>特に育児困難世帯への支援は、関係機関や保育施設等との連携を図り、包括的に支援するよう心掛けている。</p> <p>また、利用希望に対して協力会員が少ないため、速やかなコーディネートができないことがあることから、協力会員の増員が課題である。</p>	<p>利用会員 2,488名 協力会員 439名 活動回数 7,786回 活動時間 13,071h36m</p> <p>○協力会員養成講座 あらかわ区報にて募集 年5回掲載</p>
	会員講習会	<p>①協力会員養成講座 6月、8月、10月、12月、2月に実施。年5回、1回につき3日間。2月は受講者が無く中止。</p> <p>②スキルアップ研修（普通救命） 協力会員に対し普通救命講習（認定期間毎の再講習）を、小児や乳児に対する心肺蘇生を中心とした内容で実施（年5回）。</p> <p>③協力会員懇談会 プラネタリウムの見学及び懇談会を実施。登録して間もない協力会員から経験豊富な先輩の協力会員への質問が様々あり、預かる際の留意点、料金の精算方法ほかを話題に、情報共有や課題解決に向けた話し合いの場となった。</p>	<p>①年計9名（登録者数）</p> <p>②年計19名 （荒川消防署）</p> <p>③7月5日 協力会員 20名 （サンシャインシティ プラネタリウム、同さくら ルーム）</p>
	事例発表・交 流会・講演会	<p>・会員交流会「都電に乗って水族館へ行こう！」 貸し切りの都電内で行った事例発表では、日ごろの子供の様子や成長等の報告を中心に協力会員のやりがい等を発表する場となった。</p> <p>昨年度、申込み多数でキャンセル待ちや参加できない会員が出たため、同内容で実施。今回も参加受付初日に定員に達する申込みがあり、キャンセル待ちを希望する会員が多数あった。</p>	<p>2月28日 42名 〈内訳〉 利用会員 32名 協力会員 10名 （貸切都電、サンシャ インシティ水族館）</p>
	連絡調整 会議	<p>アドバイザーと地域リーダーが情報交換及び行事の内容等の協議を行った。また、事務局から児童福祉に関する関連施策やセンターの実績や利用傾向等の説明をした。</p>	<p>年6回実施 （社協本部会議室）</p>
	広報誌「Fめ ーる」の発行	<p>(1)掲載内容 講座及び研修案内、子供を対象とした支援事業の案内、利用ルールの確認、行事の参加募集、協力会員の募集等</p> <p>(2)配布先 会員、保育園、学童クラブ、区役所、他地域ファミリー・サポート・センター、その他</p>	<p>年2回発行 6月4,000部 1月3,500部</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
託児 サポーター 事業	社会活動への参加促進	昨年度と同様に利用団体の開催する講演会や集会等の参加者人数が例年よりも増えている。利用団体は29年度28団体から30年度は33団体となり、派遣回数は昨年度比16%増、派遣人数は同18%増である。	通年実施 利用団体：33団体 派遣件数：153件 派遣人数：447名
	連絡調整	利用申込の都度、預かる子どもの年齢層や人数、イベントの内容や開催時間を確認し、安全確保に必要な託児サポーターの人数を協議し、決定している。	
	利用団体への説明	当日、託児サポーターに指示を出す利用団体の担当者及び利用団体が用意するもの並びに水分補給、ミルク、おむつの扱い等、利用経験のある団体に対しても定期的に確認をしている。	

厚生援護資金貸付事業拠点区分

14. 厚生援護資金貸付事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
厚生援護資金貸付事業		<p>要保護世帯が一時的に困窮状態になり、他の方法での貸付等ができず、生活が維持できない方へ貸付をすることで、世帯の厚生を図ることを目的に実施。</p> <p><主な貸付内容> 光熱水費、電話料金、食費、病院医療費等</p> <p><主な貸付対象者> 年金受給者、給与所得者</p> <p>※本年度は、希望者に少量の食料提供を実施した。貸付件数 24 件のうち、12 件に食料提供。食料提供をすることで、貸付金額を抑えることができ、借受人の返済の負担が減る等の効果があった。</p>	<p>◆相談件数(延) 116 件</p> <p>◆貸付件数 24 件</p> <p>◆貸付決定金額 284,000 円</p> <p>◆償還件数 31 件</p> <p>当年度分償還 21 件</p> <p>過年度分償還 9 件</p> <p>未完済分償還 1 件</p> <p>◆償還金額 298,000 円</p> <p>当年度分償還金額 214,000 円</p> <p>過年度分償還金額 79,000 円</p> <p>未完済分償還金額 5,000 円</p>

歳末たすけあい運動事業拠点区分

15. 歳末たすけあい運動事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
歳末たすけあい 地域福祉募 金事業		<p>町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、女性団体等で構成される歳末たすけあい運動実施委員会と 社会福祉協議会が主体となり歳末たすけあい・地域福祉募金運動を実施した。</p> <p>1. 実施者：荒川区社会福祉協議会 主唱者：東京都社会福祉協議会 主催者：東京都共同募金会</p> <p>2. 実施団体：町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、母の会、共同募金協力会</p> <p>3. 協力団体：荒川区</p> <p>4. 実施期間：12月1日～31日</p> <p>5. 目標額：1400万円</p> <p>6. 周知方法：ポスター・区報・社協広報紙・回覧板 その他</p> <p>7. 実施委員会</p> <p>①10月25日 サンパール荒川5階 第5集会室 ②12月19日 荒川総合スポーツセンター4階会議室 (多目的室2・3) ③3月13日 荒川総合スポーツセンター4階会議室 (多目的室2・3)</p> <p>8. 平成30年度歳末たすけあい・地域福祉募金配分結果</p> <p>(1)平成30年度 募金収納金額 13,316,176円</p> <p>(2)平成29年度 東京都共同募金会配分金総額 7,706,070円</p>	<p>第1回実施委員会 案件</p> <p>・平成30年度歳末たすけあい運動（歳末たすけあい・地域福祉募金）の実施について</p> <p>・平成30年度地域福祉活動助成金の配分について</p> <p>第2回実施委員会 案件</p> <p>・平成30年度歳末たすけあい・地域福祉募金募金実績額について</p> <p>・平成30年度歳末たすけあい・地域福祉募金配分計画（案）について</p> <p>第3回実施委員会 案件</p> <p>・平成31年度地域福祉活動計画（案）について</p> <p>・平成30年度地域福祉活動費報告について</p>
	見舞品の 配布	<p>実施委員会に於いて見舞品の配分について協議決定し配付した。</p> <p>①18歳以下の区内在住者で、身体障害者手帳または愛の手帳の所持者、且つ、民生委員・児童委員による訪問を希望され、申込書類を提出された方。</p> <p>※3,000円分のギフト券</p> <p>②荒川区の「高齢者みまもりネットワーク事業」に登録している70歳以上のひとり暮らし高齢者で、民生委員による「ひと声」運動希望者、前年住民税非課税世帯の方。（但し、生活保護世帯、及び、施設入所・病院入院者、同居人が確認された方を除く。）</p> <p>※3,000円分のギフト券</p>	<p>①114名</p> <p>②1,687名</p> <p>計1,801名</p>
	地域福祉活 動事業	<p>①世代間交流事業</p> <p>②ふれあい粋・活（いきいき）サロン事業</p> <p>③地域福祉啓発事業 ④小地域組織化助成事業</p> <p>⑤支えあい活動事業</p>	

各指定管理施設運営事業拠点区分

16. 各指定管理施設運営事業サービス区分

(※後述に各施設ごとの拠点区分の事業計画書有。荒川区立障害者福祉会館(アクロスあらかわ)のみ公益事業区分に含まれ、その他の施設は社会福祉事業区分に含まれる。)

大項目	小項目	事業内容	実績等
指定管理者として区立福祉施設(高齢者施設・障害者施設)の運営事業		荒川区より次の7施設を指定管理者として運営した。	施設の詳細については施設ごとの事業報告に掲載。 ※障害者福祉会館のみ公益事業。本会館で行う指定特定相談・障害児相談支援事業は一般会計の区受託事業。この決算額からは除く。
		① 荒川区立荒川老人福祉センター	
		② 荒川区立荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター	
		③ 荒川区立西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター	
		④ 荒川区立尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所 及び 分場	
		⑤ 荒川区立荒川生活実習所 ※⑤と⑥は予算合算	
		⑥ 荒川区立荒川福祉作業所 ※⑤と⑥は予算合算	
		⑦ 荒川区立障害者福祉会館(アクロスあらかわ) ※本施設のみ公益事業区分の拠点。公益事業の他、社会福祉事業の特定相談支援事業も実施している。	

社会福祉事業区分

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分

1. 荒川老人福祉センター事業サービス区分

指定管理業務

本施設は、高齢者が住み慣れた地域で人生の「いきがい」を創出し、豊かで充実した生活を過ごしていただくことを目的に、各種行事や教室、大会、催し等のレクリエーションや成果発表、公開講座等様々な社会参加の機会を提供する。また利用者が主体的に介護予防や健康づくりに取り組むきっかけづくりのために、介護予防事業を重点事業として位置づけ、健康寿命の延伸を図り、要介護状態にならないようにする。

具体的には介護予防プログラムや健康アップステーションの開催回数を増やし、新規に介護予防講座を実施した。豊かで充実した生活を過ごして頂くために、健康や生活の相談等の支援を行った。さらに、地域における施設への理解とコミュニティの場として、ボランティアグループ「マーガレット」による喫茶コーナーを設置したり、保育園児や中学生の職場体験等世代間交流を図るなど、地域交流事業を実施した。

なお、介護保険の要支援や要介護の認定を受けている方の利用もあるため、地域包括支援センターや高齢者みまもりステーション及び居宅介護支援事業所等と連携し、かつ社会福祉協議会のネットワークを最大限に活用して支援につなげた。

《所在地》 〒116-0002 東京都荒川区荒川 1-34-6 (高齢者センター内 1階・3階・4階)

《対象者》 60歳以上の方

《利用時間》 午前9時～午後5時

《休館日》 日曜日、国民の祝日(敬老の日を除く)、年末年始

ただし、文化祭作品展と書初展・新春美術展期間中の祝日(11月3日・1月6日)は特別開館した。

《利用料》 無料

《施設内容》※高齢者センター内

1階 事務室

3階 いこい室・娯楽室・茶室・浴室・ロビー

4階 図書コーナー・喫茶コーナー・高年者クラブ室・健康アップステーション・健康相談室
講師控室・会議室 1～3

<年間実績>

◇開館日数 295日

◇利用状況(単位:延人数)

(1)利用者総数 46,351名(男性16,006名、女性30,345名)

(2)新規利用登録者数 600名(男性152名、女性448名)

(3)平均利用者 157.1名

◇各種教室等利用状況

(1)各種教室 [13教室]5,499名 (2)定例事業[6教室]4,132名

(3)公開講座・講習会 [11講座]1,634名

(4)ふれあい館での講習会 [2教室]1,468名

◇会議室利用状況(目的外) 274件 4,292名

◇介護予防事業

(1)健康アップステーション[199回]3,005名 (2)ミニ講座[96回]2,040名

(3)介護予防教室 [4教室]2,947名 (4)介護予防講座[3講座]237名

大項目	小項目	事業内容	実績等
基本事業	健康相談 及び 生活相談 事業	①<健康審査> 嘱託医による健康審査(血圧測定、問診等)を行い、病気の早期発見・療養の指導を行うとともに入浴サービス等の健康チェックを行った。	毎週木曜日実施 ① (延) 453名
		②<健康相談> 健康相談員が健康相談(血圧測定等)を行い、健康状態を把握するとともに血圧記録表を利用者へ配付し、健康管理の指導援助を実施した。	②毎日実施 (延) 2,632名
		<生活相談> 利用者の多様な問題(生活・身上・家庭・財産・住宅・就労等)に関して相談に応じ、専門の相談窓口を紹介するとともに各関係機関と連携・協力して、高齢者自らが問題解決できるよう支援を行った。相談受付カードを使用することで、問題解決の迅速化を図った。	毎日実施 (延) 1,963名
	<生活情報コーナー「耳より情報」> 生活相談員・看護師・健康相談員・リハビリ指導員が実施主体となり、各担当の専門分野から本施設の利用や健康、生活に関して直に役立つ最新の情報を提供し、より良い生活のためのワンポイントアドバイスをを行った。	毎月実施 (延) 2,871名	
機能訓練 事業	脳卒中等による急性期を脱した軽度の麻痺が残る高齢者や身体機能の低下が認められる利用者に対して、毎日の集団訓練を基礎とし、ADL訓練等の基礎訓練をリハビリ指導員が週3回、看護師が週3回実施した。 その他、一芸大会や舞台で成果発表会などを開催し、日頃の機能訓練の成果発表とともに広くリハビリ事業を紹介した。 ※リハビリ実施者 毎週月・水・金 → リハビリ指導員 毎週火・木・土 → 看護師	毎日実施 ◇利用状況 (単位:延人数) (1) 実施回数 258回 (2) 利用者数 (延) 678名 (3) 平均利用者数 2.6名	
	<元気わくわくフェア> 機能訓練や自宅で簡単にできる体操を紹介し、体験や皆で楽しめるゲーム、相談会を行い、楽しみながら健康保持・増進、介護予防につながるイベントを実施した。	6月6日実施 29名	
健康保持 増進事業	入浴を通して、利用者の交流と健康の保持・増進、保清を図ることを目的として、週3回(男性:火曜日午後、女性:水曜日午後、男性・女性隔週:土曜日午後)の入浴サービスを実施した。	◇実施回数 150回 ◇入浴者総数 (延) 2,348名 男性 (延) 1,128名 女性 (延) 1,220名	

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><ころばん・せらばん体操> 区のボランティア指導員養成講座を修了した本施設のボランティアの協力とリハビリ指導員の指導のもとに実施した。</p>	年間 35 回実施 参加人数 (延) 1,171 名
	文化教養 教室事業	<p>地域で生きがいを見つけ豊かな社会生活を送ることを目的として各種教室・公開講座を実施し、趣味づくりや利用者の仲間づくり、自主的なサークル活動などの支援を実施した。</p>	
		<p><文化教養教室事業> ①書道 ②墨絵 ③ヨガ A ④ヨガ B ⑤太極拳 ⑥フラダンス ⑦あみもの ⑧お・は・な ⑨朗読と語りの楽しみ教室 ⑩英会話 ⑪茶道 ⑫硬筆 ⑬ソーシャルダンス初めの 4 ステップ</p>	①611 名 ②421 名 ③445 名 ④372 名 ⑤537 名 ⑥538 名 ⑦266 名 ⑧315 名 ⑨252 名 ⑩531 名 ⑪285 名 ⑫478 名 ⑬448 名 ※延べ参加者数
		<p><定例事業> ①レクリエーション体操 ②レクダンス ③コーラス ④そろばん ⑤俳句 ⑥詩吟</p>	① 510 名 ②1,158 名 ③1,343 名 ④509 名 ⑤ 322 名 ⑥290 名 ※延べ参加者数
		<p><講習会事業> ふれあい館(南千住駅前ふれあい館・西尾久ふれあい館)で実施する講習会 ①民謡講習会 ②ソーシャルダンス講習会</p>	① 421 名 ②1,047 名 ※延べ参加者数
		<p><インターネットスポット事業> パソコン勉強室 パソコンの操作、疑問などに指導員が対応するパソコン勉強室を開設した。 開催日：月曜日 原則毎月 2 回 全 24 回 時 間：午後 3 時～4 時 30 分 講 師：荒川区高年者クラブ連合会 IT ボランティアグループ「新世界発見」</p>	24 回実施 (月曜日) 参加人数 (延) 158 名 指導員数 (延) 72 名 設置パソコン数 5 台 利用者持込パソコン 15 台
		<p><サークル活動支援> 各種教室修了生などによる自主的なサークル活動を支援するため、事業に支障のない範囲で会議室を貸し出し、活動の場や成果発表の場を提供した。</p>	
	いこい室・娯 楽室事業	<p>心身ともに健康を保持・増進し、介護予防促進を図るとともに余暇活動の支援のため、いこい室ではカラオケや民謡、みんなで歌おうポップス、手芸、舞台装飾、ふれあい健康マーじゃん、お楽しみ映画会、盆踊り、介護予防事業でもある健康息き活き体操、娯楽室では囲碁・将棋・オセロなど様々なレクリエーションを提供した。</p> <p><いこい室事業利用状況> ①盆踊り ②カラオケ ③映画会 ④民謡 ⑤手芸 ⑥舞台装飾 ⑦お楽しみマーじゃん ⑧童謡&唱歌 ⑨みんなで歌おうポップス ⑩健康息き活き体操</p>	通年実施 参加者 ①1,620 名 ②3,895 名 ③ 549 名 ④1,342 名 ⑤1,428 名 ⑥ 266 名 ⑦1,217 名 ⑧ 75 名 ⑨ 294 名 ⑩ 507 名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<いこい室事業大会等> ①一芸大会 ②七夕カラオケ大会 ③盆踊り大会 ④民謡大会(年2回) ⑤演遊会 ⑥クリスマスお楽しみ会 ⑦新春カラオケ大会 ⑧新春映画会 ⑨お楽しみカラオケ [祝日・日曜開館時 年2回] ⑩お楽しみマーじゃん [祝日・日曜開館時 年2回] ⑪節分 ⑫舞台上で成果発表会 ⑬ひな祭りカラオケ大会	①246名 ②131名 ③72名 ④136名 ⑤131名 ⑥69名 ⑦93名 ⑧50名 ⑨51名 ⑩32名 ⑪193名 ⑫138名 ⑬107名 ※①②⑥⑦⑧⑫⑬については見学者含む
		<いこい室体操> 与作体操を行って健康保持に努めた。	年間295回実施 参加人数(延)1,860名
		<いきいき体操> 身体機能の低下を防止し、要介護状態を予防するために、ストレッチ体操を看護師の実技指導の下に実施した。	年間295回実施 参加人数(延)941名
介護予防事業 【重点事業】	介護予防プログラム	<介護予防プログラム> ①脳と体が若返るアンチエイジング体操 ②こころもスッキリ免疫力アップ体操 ③じんわり鍛えるピラティス&ストレッチ ④脳も生き活きリハビリエアロビクス ⑤健康息き活き体操 ⑥「いつでもマシンで楽々元気アップ」 ⑦ばんざい体操 ⑧いこい室でのカラオケ前の体操 ⑨健康体操 ⑩健康体操と脳トレ	年間延べ参加者数 ①715名(40回) ②762名(39回) ③790名(41回) ④680名(39回) ⑤507名(22回) ⑥850名(295回) ⑦190名(41回) ⑧3,895名(225回) ⑨448名(34回) ⑩212名(30回)
	健康アップステーション	<健康アップステーション> ①相談・利用数 ②ミニ講座	年間延べ参加者数 ①3,005名(199回) ②2,040名(96名)
	介護予防講座	<介護予防講座> ①ソフトウォーキング講習会(実施日:7月11日) ②スクエアステップ講習会(実施日:12月14日) ③音楽体操講習会 (実施日:第1回6月22日、第2回8月29日、第3回11月28日、第4回1月24日、第5回2月12日、第6回3月5日)	①参加者数:21名 ②参加者数:22名 ③第1回参加者数:30名 第2回参加者数:28名 第3回参加者数:29名 第4回参加者数:35名 第5回参加者数:40名 第6回参加者数:32名
各種行事 公開講座	各種行事	各種行事、事業・催しを通して、広く区民が高齢者福祉についての関心と理解を深めるとともに高齢者の社会参加を促進し、高齢者自身が仲間づくりや生活の質の向上に努め、より豊かな生活が送れるように支援することを目的として実施した。	
		<情報提供> 施設の概要や教室・講座・行事など、事業全般を利用者へ周知することを目的に発行した。 ①『パンフレット』(A3サイズ12ページ) ②『月間予定表』(A3サイズ2つ折り)	①年1回発行 カラー印刷 4,000部発行 ②月1回年12回発行 2色印刷 毎月1,330枚

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><高齢者福祉週間行事> 高齢者福祉について関心を高め、理解を深めるとともに、意識啓発やレクリエーションのために各種大会・催しを実施した。</p> <p>①囲碁大会 ②将棋大会 ③歌声喫茶 ④お楽しみ大マーじゃん会 ⑤介護予防イベント ⑥オセロ大会 ⑦郷愁を誘う昔の遊び</p>	<p>実施期間 9月10日～17日</p> <p>参加人数 ①14名 ②16名 ③95名 ④56名 ⑤49名 ⑥14名 ⑦38名</p>
		<p><高年者芸能大会> 荒川区高年者クラブ連合会、荒川区社会福祉協議会、荒川区が共催で開催し高齢者団体の踊りやダンス等の各種芸能の成果発表・交流の場を提供した。</p>	<p>実施日 10月16日 申込受付数 68団体 プログラム数 68演目 会場 サンパール荒川 参加者・見学数 1,200名</p>
		<p><文化祭行事事業作品展・俳句大会> 各種教室、サークル等の文化活動の成果を発表し、交流を深める機会とするために文化祭を実施した。また施設公開を目的に、荒川東部在宅高齢者通所サービスセンターと合同で「高齢者センター祭り」を開催し、期間中の祝日を開館した。</p>	<p>作品展実施期間 11月1日～7日 入場者数 (延) 605名 出展数 350点 一般個人出展 46名 84点 出展高齢者団体 施設等 8団体 76点 本施設 各種教室等出展 190点 高齢者センター検定 参加者 100名 落語会 11月3日 参加者 46名</p> <p>俳句大会 11月15日 参加者 35名 投句数 132句 投句人数 44名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><新春行事> 新年の伝統的行事を開催して季節感を味わって頂くとともに、レクリエーションや交流の場を提供した。また世代間交流のため子どもとの催しを実施した。 さらに、施設公開のために書初展・新春美術展の期間中の日曜を開館した。 ①書初展・新春美術展 ②新春大マーじゃん会 ③園児と楽しむお正月遊び ④新春寄席 ⑤初釜</p>	実施期間 1月6日～15日 ①入場者数(延) 271名 出展数 170点 参加人数 ② 53名 ③ 46名 ④ 76名 ⑤ 132名
		<p><吟詠大会> 詩吟教室の成果発表及び区内詩吟愛好家の交流を目的として開催した。</p>	実施日 2月22日 プログラム数 40 演目 参加者 157名 ※見学者 5名 出演者 152名
	公開講座 【充実事業】	<p><公開講座> 新規に「薬の正しい使い方」「古い支度セミナー～老後のための準備～」を開催した。その他に「スマートフォン・タブレット相談室」を新たに開設した。また「スマートフォン講座」は、1回では難しいというニーズに応え、2回連続講座とし開催回数も増やし実施した。</p> <p>①薬の正しい使い方 [年2回開催] ②古い支度セミナー～老後のための準備 [年2回開催] ③スマートフォン・タブレット相談室 [年10回開催] ④スマートフォン講座 [全2回年6回開催] ⑤健康講座～いつまでも若々しく [全4回年1回開催] ⑥初めてのタブレット講座 [全2回年3回開催] ⑦手芸講座 [全2回年1回開催] ⑧おりがみ講座 [全3回年1回・他に年3回開催] ⑨女性の浴衣講座 [全3回年1回開催] ⑩七宝焼き講座 [全3回年2回開催] ⑪和紙ちぎり絵講座 [全5回年1回開催]</p>	①(延)64名 ②(延)94名 ③(延)151名 ④(延)530名 ⑤(延)130名 ⑥(延)164名 ⑦(延)18名 ⑧(延)100名 ⑨(延)39名 ⑩(延)60名 ⑪(延)47名
地域交流事業等	地域交流事業	<p><小中学校の体験学習> 近隣の小・中学校を対象に仕事体験の場を提供し福祉施設の理解を深めた。</p>	受入れ学生 荒川区立瑞光小学校 5年生 10名 2月7日 5名 2月8日 5名
		<p><社会福祉実習生の受け入れ> 社会福祉協議会が運営する高齢者施設での現場実習を通して、高齢者の理解を深めてもらい、将来の福祉人材の育成につながるため、社会福祉実習生を受け入れた。</p>	受入人数 2名 受入日 8月1日 1名 8月29日、30日 1名
		<p><サマーボランティアスクール> ボランティア活動に興味を持つ青少年に活動の場を提供し、施設の利用者や地域の方々との交流を持った。</p>	受入日:7月24日・ 8月7日・8月9日 受入人数:5名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<ふれあいサロンの実施> 利用者や地域住民の方々のふれあい・交流の場として4階のふれあいサロンをボランティアグループ「マーガレット」に開放し、喫茶コーナーを設置した。	開催回数:235回 利用者数:4,401名
その他事業		<自衛消防訓練> ①消火訓練・その他（AED操作方法） ②通報訓練・避難訓練・消火栓操作訓練 <職員研修> ①「第1回ゲートキーパー研修」 ②「ゲートキーパー・フォローアップ研修」 ③『会計基礎実務研修』 ④「社会福祉事業従事者人権研修」 ⑤「中堅職員研修」 ⑥「都内区市町村社協職員基礎研修」	実施日・参加人数 ①9月19日 8名 ②3月27日 9名 ①6月18日 2名 ②7月2日 3名 ③7月4・5・6日 1名 ④9月13日 1名 10月3日 1名 ⑤10月10日・11日 1名 ⑥10月9日・12月5日 1名

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分

2. 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター事業サービス区分

指定管理業務

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンターは、指定管理施設として通所介護と認知症対応型通所介護の2つの施設運営を行っている。

地域で生活を続けることを支援する為、利用者や家族のニーズに応え平成26年度より祝日の開館を継続しており、現在は年末年始と日曜日以外の開館を実施している。

平成30年度は、下記の四点を目的として運営を行った。

- ①「安定した運営を行うため利用率の向上を目指し、通所介護85%、認知症対応型通所介護55%を目標」とし、新規利用者を積極的に迎えた。この結果、通所介護79.1%（前年比-1.5%）、認知症対応型通所介護62.6%（前年比13.4%増）と全体で安定した利用率を維持することができた。
- ②「認知の症状が重くなっても安心して通い続けられるように、介護職員の質の向上に努め、寄り添う介護を目指す。家族との密なる連携に努める」ために認知症対応型の活動プログラムの充実に努め、家族も本人も安心して生活ができるように家族との連絡を大切に取り組んできた。
- ③「祝日開館や入浴サービスの毎日実施を継続し、在宅生活の支援を行う」については、利用者及び家族のニーズに合わせ実施してきた。
- ④「個々の尊厳を大切にし、個別性のあるサービス提供に努める。また、自ら選んで参加する事が出来るプログラムの充実に努める」についても、多様な地域ボランティアの受け入れやカラオケの高齢者向けコンテンツを活用し活動の幅を広げるように対応してきた。

次年度は荒川区のサービスセンター再編計画により当法人の指定管理期間最終年となる。これまでの方針を崩すことなく、利用者の不利益なく速やかに他事業所への引き継ぎの行えるように行政との関係を保ちながら、適切な介護サービスの提供に努めていく。

《所在地》 〒116-0002 東京都荒川区荒川1-34-6（高齢者センター内2階・3階）

《開館日》 月曜日～土曜日（日曜・年末年始を除く）

《事業》 通所介護・認知症対応型通所介護

《施設設備》 食堂・日常動作訓練室・機能訓練室・浴室

＜年間実績＞

◇開館日数 307日

◇登録者数	一般型通所	(延) 841名
	総合事業第1号事業	(延) 107名
	認知症対応型通所	(延) 204名

大項目	小項目	事業内容	実績等
通所介護事業	一般型通所介護事業 (1日利用 定員:35名)	<p>通所介護事業は、いずれも要支援以上の介護認定を受けた被保険者が対象。週1～6回（希望により）直接もしくはセンターのハンディキャブで送迎し、健康チェック・各種プログラムなどを実施した。利用者の滞在時間は、昼食をはさみ、5～9時間程度となっている。</p> <p>通所介護の活動は、</p> <ul style="list-style-type: none"> ①日常生活の維持と自律生活の助長 ②社会的孤立の解消 ③豊かな在宅生活を営む意欲の向上 ④介護者の負担軽減 <p>などを目的とし、個々の利用者の心身状況を考慮しながら実施している。</p> <p>プログラムは、季節の各種行事や趣味活動の他、自然に身体を動かす機会となるレクリエーションスポーツ、手指訓練としての各種の工作を行った。また、音楽は多くの利用者の楽しみとなっており、音楽プログラム用通信機材を使用し、多様なプログラムを展開する他、地域の方々定期的な訪問により多彩な音楽活動の提供を実施した。</p> <p>バイキング式の食事会や季節の調理実習を計画実施し、楽しみを持って社会参加をする場面を提供した。</p> <p>昨年からの「脳機能訓練」導入に伴い、レク型・訓練型と活動の場面に合わせ日々の活動で実施してきた。</p> <p>また、地域に開かれた施設であることを目的に園児交流を楽しんだり、講師やボランティアを招いての演奏会や催しを定期的実施した。</p>	<p>介護サービス実績 稼働率 79.1%</p> <p>利用者 (延) 8,499名</p>
認知症対応型通所介護事業	地域密着型サービス(認知症対応型通所介護1日利用定員:10名)	<p>認知症によって、高齢者自身も介護者も不規則で閉鎖的な生活となることが多く、この通所事業は認知症高齢者の生活にメリハリや潤いを与え、介護者には一時介護から心身ともに開放され、介護負担軽減を図ることを大きな目的としている。一般型も認知症を有する利用者の増加が見られるが、認知症対応型の利用者は、集団で過ごすことが困難となり、常に個別対応を必要とする。集団での活動と個別の対応を利用者の状況により適宜判断し、活動に参加を促している。健康状態の変化を訴えることが出来ない利用者が多いため、センターでの健康チェックや観察には特に配慮をしている。家族との連絡も連絡帳や電話、個人面談などさまざまな手段で取り合い信頼関係の構築の為の努力を行なった。</p> <p><運営推進会議></p> <p>指定地域密着型通所介護の提供にあたり、運営推進会議を設置し、おおむね半年に一回以上実施する。会議では、活動状況を報告し評価を受けるとともに必要な要望や助言を聞く機会を設ける。</p>	<p>介護サービス実績 稼働率 62.6%</p> <p>利用者 (延) 1,921名</p> <p>①7月4日 10名 ②2月6日 12名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
一般型・認知症対応型通所介護共通事業	食事サービス	<p>栄養バランスを考えた献立を作成し、昼食代 650 円おやつ代 50 円で食事サービスを提供した。</p> <p>温冷配膳車による適温配膳を実施。献立会議を毎月実施し内容の充実を図り、多彩なメニューの提供実施に取り組んだ。疾患や認知症によって飲食に障害がある利用者には、食形態を工夫し、安全に食事がとれるよう配慮した。</p> <p>食事のとれない方への対応として胃瘻や経管栄養など必要に応じて実施した。</p> <p>利用者の多くに、義歯の不具合や咀嚼嚥下などの口腔内トラブルがみられるため、「口腔ケア（うがい・ブラッシング・義歯の手入れ）」を昼食後は習慣化し口腔内の清潔と状態把握に努めた。</p>	一般型 (延) 8,499 名 認知症対応型 (延) 1,921 名
	入浴サービス(希望制)	<p>入浴は、希望者のみに実施しているが、現在の利用者のほとんどが希望している。入浴により心身のリラックスと同時に保清・全身の観察を行った。</p> <p>衣服の着脱・洗髪や洗身・浴槽への出入りなど利用者のADL（日常動作能力）に応じて介助をし、入浴後は爪切りや耳掃除などのケアも実施した。</p> <p>要支援の方を対象に自立支援入浴を実施し、状態に合わせた声掛け見守りを行った。</p> <p>入浴介護は介護の中でも、最も重労働であり、家族の負担も大きい。安全で快適な入浴サービスを提供するため、入浴に関わる職員体制の充実を図り、月～土まで毎日入浴を実施した。</p>	一般型 (延) 6,855 名 認知症対応型 (延) 1,730 名
	送迎サービス(希望制)	<p>3 台のハンディキャブにより、1 日片道 12 便体制で送迎を実施している。</p> <p>出来る限りドア to ドア送迎を実施している。</p>	
	機能訓練サービス	<p>加齢もしくは疾病による身体機能低下が認められる利用者に状態の維持向上のため、機能訓練指導員による身体機能評価を行った。</p> <p>機能訓練指導員・看護師が個別訓練メニューを作成し、個別機能訓練を実施した。利用者の積極的な参加が見られ、自宅で出来る機能訓練を紹介し情報提供を行った。</p>	
その他の事業		<p><家族介護者教室></p> <p>利用者家族の参加のしやすい・話しやすい雰囲気作りを考え、介護者の息抜きや情報交換の場を目的として実施した。</p> <p>活動中の施設見学や、調理実習・また福祉用具の取り扱い講座を通して家族や介護に興味のある地域の方々へ介護知識、情報の提供を行った。</p> <p>4 月 介護保険法改正のポイントと脳機能訓練 5 月 介護者の為のリラクゼーション 6 月 お口の健康チェック・口腔ケアの大切さ 7 月 夏の健康は食事から 気を付けよう脱水・食中毒 8 月 介護保険外のサービスを知ろう 9 月 災害の時の備え</p>	家族介護教室 4 月～3 月まで 年間 12 回実施 参加人数 92 名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		10月 おうちで出来る転倒予防体操 11月 感染症にご注意を！ 12月 生活に潤いを～クリスマスフラワーアレンジ 1月 移動の正しい介助法 2月 福祉用具アラカルト（排泄・入浴） 3月 高齢者の栄養食事について考える食事懇談会	
		<自主事業。健康茶話会「ころから」> おげんきランチ卒業後の活動の継続と介護予防自主事業として、一週間に一度、気持ちよく身体を動かし、おやつを食べながら語らう場として実施した。	実施日：火曜日 48回実施 (延) 413名参加
		<介護等体験事業> 小中学校教諭免許取得希望者が社会福祉施設において社会福祉の理解を深める目的のための介護等体験を受け入れた。	実施日：8月～11月 1名5日間 計13名参加
		<職員の健康診断>	実施日：30年11月 常勤職員：6名 非常勤職員：8名
		<施設の安全対策> 消火訓練・避難訓練の実施 年2回 ①避難誘導訓練・AED操作方法・初期消火訓練 ②消火器訓練・避難誘導訓練	①実施日：9月13日 3名参加 ②実施日：3月27日 40名参加
		<自主事業> 地域交流事業「お楽しみ体操」「歌声喫茶」「民謡演奏」毎月1回ずつ実施。講師を招いて実施する事業を毎月実施し、地域の方々・家族の参加も可能とした。	
		<ボランティア及び実習生の受入れ> ①三菱東京UFJ銀行新任研修 『ボランティア体験』受入れ ②サマーボランティアスクール受入れ ③勤労留学生の受入れ 第9中学校 第3中学校 原中学校 諏訪台中学校 ④理髪ボランティア受入れ ⑤いきいきボランティア・その他ボランティア	①5月2日間 5名 ②7月～8月(延) 2名 ③4校5日間 11名 ④月1～2回(延) 10名 ⑤通年 7名 5団体
		<職員研修> ①法人内研修 新規採用者向け非常勤職員研修 ②内部研修 職場内研修 ③外部研修 a 荒川区介護保険課主催研修への参加 b その他研修 認知症介護介護基礎研修 通所介護レクリエーション研修	①30年度 参加無し ②月1回 年間12回実施

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<施設行事> ① 5月 菖蒲湯 端午の節句 ② 5月 運動会 ③ 6月 水無月ゲーム ④ 7月 七夕まつり ⑤ 8月 納涼会 ⑥ 9月 敬老会 (ボランティア5団体) ⑦10月 調理実習 ⑧11月 センター祭り ⑨11月 調理実習 ⑩12月 鍋パーティ ⑪12月 ゆず湯 ⑫12月 年忘れ会 ⑬ 1月 新春を祝う会 (ボランティア7団体) ⑭ 2月 節分行事 ⑮ 2月 調理実習 ⑯ 3月 桜餅づくり ⑰ 3月 園児交流会 ⑱体力測定 4月・7月・10月・1月に実施	①5月 4～5日 68名 ②5月 17・18日 97名 ③6月 11～13日 153名 ④7月 6～7日 87名 ⑤8月 8・9日 104名 ⑥9月 10～17日 339名 ⑦10月 10・11日 107名 ⑧11月 1～7日 336名 ⑨11月 15・16日 101名 ⑩12月 5～7日 149名 ⑪12月 21・22日 72名 ⑫12月 25～27日 142名 ⑬ 1月 7～14日 358名 ⑭ 2月 1・2日 97名 ⑮ 2月 12・13日 101名 ⑯ 3月 1・3日 90名 ⑰ 3月 26日 73名 ⑱4月 17～19日 149名 7月 24～26日 155名 10月 23～25日 156名 1月 22～24日 144名
		<地域との交流> 保育園との交流センターまつり (荒川さつき保育園) 卒園児交流会 (荒川さつき保育園) 近隣小学校との交流 センターまつり (第6瑞光小学校特別支援学級)	

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分

3. 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター事業サービス区分

指定管理業務

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンターは、指定管理施設として通所介護と認知症対応型通所介護の2つの施設運営を行ってきた。

介護保険外の事業として地域住民や利用者家族も対象とした「家族介護教室」や「ボランティアの育成事業」、「地域交流事業」を実施する他、介護予防の事業として、「健康茶話会 ころから」を実施した。

平成30年度は、下記の四点を目標にサービスの提供に取り組んできた。

①「安定した運営を行うため、利用率の向上を目指し、通所介護 86%認知症対応型通所介護 20%を目標」とし当初新規利用者の獲得に努めたが、荒川区のサービスセンター再編計画により10月以降は新規利用者の受け入れを実施しなかった。この結果、通所介護80%の利用率であった。

又、認知症対応型通所介護は4月以降利用者がいない状態のまま、後半新規利用者の獲得を中止した形となった。

②「身体を動かす機会を確保し、個別機能訓練や集団体操の充実を図る」目標に対しては、体力測定を2カ月に一度実施し表で表すことにより一年の体力の変化を本人や家族にわかるように示した。

③「重度の介護状態の方が穏やかに過ごせるようにサービス内容の充実を図る」では、胃瘻などの対応に必要な利用者の受け入れなど積極的に実施してきた。

④「祝日開館や入浴サービスの毎日実施の継続」については、利用者や家族に寄り添う事を考え継続的に実施してきた。

荒川区のサービスセンター再編計画により、当事業所は平成31年度で閉鎖となる事が決定している。このため、利用者の速やかな他事業所への移動を荒川区と連携し進めていく。

《所在地》 〒116-0011 東京都荒川区西尾久6-17-3 (3階)

《開館日》 月曜日～土曜日 (日曜・年末年始を除く)

《事業》 通所介護・認知症対応型通所介護・第1号通所事業

《施設設備》 食堂・日常動作訓練室・機能訓練室・浴室

年間実績

□ 開館日数 307日

□ 登録者数

一般型通所介護 (延) 761名

第1号通所事業対象者 (延) 187名

認知症対応型通所 (延) 4名

大項目	小項目	事業内容	実績等
通所介護事業	一般型通所介護事業 (1日利用定員:35名)	<p>一般型通所介護事業(介護予防、第1号通所事業含む) (1日利用定員35名)</p> <p>通所介護事業は、いずれも要支援以上の介護認定を受けた被保険者が対象。介護度や必要性により、週に1～5回利用される方がいる。送迎は車イスで乗車できるハンディキャブを使用している(希望者は徒歩通所)。通所後は健康チェック、補水、入浴、機能訓練、集団体操、昼食、各種プログラムなどを実施。利用者の滞在時間は、7～9時間程度(5～7時間の受入あり)となっている。通所介護の活動は、下記①～④などを目的とし、利用者の興味嗜好や身体状況を踏まえて支援している。</p> <p>①日常生活の維持と自立生活の助長 ②社会的孤立感の解消 ③豊かな在宅生活を営む意欲の向上 ④介護者の負担軽減</p> <p>プログラム内容は、季節の行事、楽しみながら自然に身体を動かすレクリエーションスポーツ、手指訓練と達成感を得ることを目的とした創作活動などを実施した。また、音楽は多くの利用者の楽しみとなっているため、午後のプログラムで、講師の楽器演奏(琴と民謡)やボランティアによる歌や踊り、楽器演奏の披露。空き時間にカラオケの時間を設ける等、多様な音楽プログラムを実施している。七夕、秋まつり、節分等の行事では区内の保育園や小学生を招待し、創作や音楽を通して交流した。</p>	<p>介護サービス実績 利用率 80%</p> <p>利用者 (延) 8,610名</p>
認知症対応型通所介護事業	地域密着型サービス(認知症対応型通所介護1日利用定員:10名)	<p>認知症対応型通所介護は、一般型通所介護よりも少人数の環境であるため、利用者個々の心と体のペースに合わせた支援が可能であり、喜びや楽しみ、安心感といった感情を引き出しながら、能動的な会話(発語)や活動へ繋げることを目的としている。</p> <p>プログラムの内容は、アロマハンドマッサージ、生け花、園芸等の五感を刺激する内容のものが多く、アロマハンドマッサージは、リラックスしながら会話しやすい雰囲気をつくれるため会話量が増えたり、職員の言葉に声を出して笑う等の感情表現が見られた。音楽プログラムや季節の行事は、楽しむ・季節感を得る目的の他、一般型通所介護の利用者や地域住民との交流も目的として実施している。</p> <p><運営推進会議> 指定地域密着型通所介護の提供にあたり、運営推進会議を設置し、おおむね半年に一回以上実施する。会議では、活動状況を報告し、評価を受けるとともに必要な要望や助言を聞く機会を設ける。</p>	<p>介護サービス実績 利用率 1.5%</p> <p>利用者 (延) 44名 (4月のみ利用者有)</p> <p>新規利用登録者無のため、実施せず。</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
一般型・認知症対応型通所介護共通事業	食事サービス	<p>通所利用者に対して、施設内の厨房で調理した昼食とおやつを提供した。（食材費は、昼食 650 円、おやつ 50 円）。適温で召し上がって頂くため、汁物と主食は食事直前に盛り付けしている。季節感のある食材の使用や行事にあわせたメニューの提供に配慮し、行事によりバイキングや祝膳など通常とは異なる器やメニュー（食材）を使い、味覚、視覚、嗅覚から食事を楽しめるように工夫している。なお、普通、きざみ、ペースト、お粥等の利用者個々の嚥下（飲み込み）能力に応じた食事形態に調理している。</p> <p>食事のとれない方への対応として胃瘻や経管栄養など必要に応じて実施した。</p> <p>利用者の多くに、義歯の不具合や咀嚼嚥下などのトラブルがみられる為、食前には嚥下体操、食後には口腔ケアを徹底して実施した。普段おろそかになりがちな「口腔ケア」（うがい・ブラッシング・義歯の手入れ）もセンター昼食後は習慣化し、口腔内の状態把握に努めた。</p>	<p>一般型 (延) 8,424 名</p> <p>認知症対応型 (延) 40 名</p>
	入浴サービス (希望制)	<p>入浴は、希望者のみに実施しているが、現在の登録者の 8 割近くが希望している。入浴により心身のリラックスと同時に保清・全身の観察を行なった。衣服の着脱・洗髪や洗身・浴槽への出入りなど利用者の ADL(日常生活能力) に応じて介助をし、入浴後は爪切りや耳掃除などのケアも実施している。安全で快適な入浴サービスを提供するために、浴室脱衣場・浴槽内手すりを設置している。入浴サービスはニーズの高いサービスであるため、行事の開催日も含めて開館日は毎日実施した。</p>	<p>一般型 (延) 7,442 名</p> <p>認知症対応型 (延) 38 名</p>
	送迎サービス (希望制)	<p>車イスのまま乗車できるハンディキャブ (3 台) により、1 日片道 6~9 便体制で送迎を実施している。できる限り自宅玄関までのドア to ドア対応をしている。</p>	
	機能訓練サービス	<p>利用者の多くは、加齢もしくは疾病による身体機能が低下している。生活機能の維持・向上のため、機能訓練を実施している。機能訓練は理学療法士が主となり、個別訓練メニューを作成した後、定期的に身体機能の評価や訓練内容の見直しをしている。</p> <p>利用者に対して、自宅でも出来る機能訓練を紹介し情報提供を行っている。</p>	
その他事業		<p><家族介護教室></p> <p>利用者家族、地域住民等を対象とし、高齢者の介護情報や介護者の健康づくり、要介護状態にならないための予防方法等について知識・技術を習得する教室を毎月実施。講義の他に実習（実演）を行うことで、わかりやすく学ぶ工夫をしている。</p> <p>4 月 21 日 介護保険法改正について</p> <p>5 月 19 日 間違ってもいい！参加するだけで脳が活性化できます(脳機能訓練)</p> <p>6 月 16 日 高齢者のための成年後見制度</p> <p>7 月 21 日 転倒予防のススメ(転倒の原因と予防)</p> <p>8 月 18 日 福祉用具の選び方・使い方</p> <p>9 月 8 日 口腔ケア(お口の健康管理)</p>	<p>家族介護教室 毎月 1 回開催 年間 12 回実施、 参加数(延)55 名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		10月20日 高齢者の食事と栄養 11月10日 認知症の理解とケア 12月15日 高齢者のためのにこにこサポートについて 1月19日 感染症と食中毒の予防 2月16日 移動や移乗の介護方法 3月16日 飲み込みやすい食事の作り方	
		<p><介護予防事業（区委託事業）> ①来食サービス（おげんきランチ） 地域支援事業の二次予防対象者に対して、要介護状態への進行予防、孤立感の解消等を目的として、健康チェック・体操・会食等を実施した。平成30年1月以降、利用者減少により休止となった。</p> <p>②健康茶話会「ころから」 お元気ランチ卒業後の活動の継続と介護予防自主事業として、一週間に一度、気持ちよく身体を動かし、おやつを食べながら語らう場として実施した。</p>	<p>①未実施</p> <p>②実施日：水曜日 40回実施 (延) 294名参加</p>
		<p><介護等体験事業> 小中学校教諭免許取得希望者が社会福祉施設において社会福祉の理解を深めるための介護等体験を受け入れた。</p>	実施日：8月～1月 9名参加
		<職員の健康診断>	実施日：11・12月
		<p><施設の安全対策> 消火訓練・通報訓練・避難訓練・総合訓練の実施</p>	実施日：10月18日 2月28日
		<p><ボランティア及び実習生の受入れ> 社会福祉施設の社会的な役割として、企業の研修生、資格取得に必要な実習生、区内中学生の勤労留学、ボランティアの受入れを行った。</p> <p>①三菱東京UFJ銀行新任研修 ②勤労留学生の受入れ a 第七中学校 c 原中学校 b 尾久八幡中学校 ③ボランティア受入れ</p>	<p>①5月22・24日 4名 ②-a 7月23～27日 3名 ②-b 8月20～24日 3名 ②-c 3月4～8日 3名 ③随時</p>
		<p><職員研修> ①内部研修 職場内研修 ②その他研修 a 認知症介護実践者研修 b 認知症対応型サービス管理者研修 c 認知症対応型初任者研修</p>	<p>①毎月実施</p> <p>②未実施</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><施設行事></p> <p>①4月 体力測定</p> <p>②5月 菖蒲湯</p> <p>③6月 体力測定</p> <p>④7月 七夕会</p> <p>⑤8月 夏のお楽しみバイキング</p> <p>⑥8月 体力測定</p> <p>⑦9月 敬老会</p> <p>⑧10月 秋の調理実習</p> <p>⑨10月 体力測定</p> <p>⑩11月 秋まつり</p> <p>⑪12月 体力測定</p> <p>⑫12月 ゆず湯</p> <p>⑬12月 年忘れ一芸大会</p> <p>⑭1月 新春演芸会</p> <p>⑮2月 節分交流会</p> <p>⑯2月 体力測定</p> <p>⑰3月 春の調理実習</p>	<p>①4月 23～28日 184名</p> <p>②5月 3～5日 90名</p> <p>③6月 25～30日 184名</p> <p>④7月 5・7日 95名</p> <p>⑤8月 1・2日 63名</p> <p>⑥8月 25～31日 176名</p> <p>⑦9月 12～14日 82名</p> <p>⑧10月 5・6日 52名</p> <p>⑨10月 25～31日 161名</p> <p>⑩11月 13・14日 54名</p> <p>⑪12月 10～15日 157名</p> <p>⑫12月 20～22日 81名</p> <p>⑬12月 27・28日 61名</p> <p>⑭1月 8・9日 54名</p> <p>⑮2月 1日 39名</p> <p>⑯2月 22～28日 147名</p> <p>⑰3月 4・5日 49名</p>
		<p><地域との交流></p> <p>サービスセンターを地域の方々に知っていただくことを目的に、地域住民、利用者家族、保育園児を季節行事に招待し交流の場を提供する。</p> <p>①近隣保育園・小学校との交流</p> <p>a 七夕会</p> <p>b 秋まつり</p> <p>c 節分行事</p> <p>②施設公開 「西尾久福祉センター祭り」 併設の荒川区立尾久生活実習所と合同で開催した。 脳機能訓練の体験及び利用相談等を実施。</p>	<p>①-a 7月 5.7日 (延) 95名</p> <p>①-b 11月 13.14日 (延) 54名</p> <p>①-c 2月 1日 (延) 39名</p> <p>②11月 18日 地域からの参加者 200名程度</p>

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場運営事業拠点区分

4. 尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場事業サービス区分

指定管理業務

本所 43 名、分場 18 名、合計 61 名の利用者で平成 30 年度がスタートした。

平成 15 年度に、「措置」から「契約」へ、平成 18 年度から障害者自立支援法が導入され、平成 25 年度から障害者総合支援法として改正され、また、平成 26 年度から 5 年契約の指定管理期間がスタートし、新たな利用者の個別支援計画の目標達成に向けて、支援の充実を図った。

利用者個々の心身の状況に応じた個別援助方針を、利用者本人並びに保護者の要望等を取り入れながら引き続き作成し、日々の活動等に活用した。日々の活動では、利用者の人権や尊厳を尊重し、利用者一人ひとりを大切にする援助、つまり利用者のニーズを把握し、自己選択や自己決定ができるように援助してきた。とりわけ、コミュニケーションをとる力が日常生活の中で一番必要な力であると考え、様々な音声会話補助用具やカードを利用し、日々の生活を通して取り組む中で、自分の要求を伝える力、気持ちを伝える力、人と関わる力がつくよう援助してきた。

また、様々なボランティアの方々や特別支援学校からの進路実習生、教職課程の学生による「介護等体験」等の実習生などの受け入れは、利用者にとっても普段とは違った新鮮な感覚で活動ができ、有意義なものとなっている。

「絵画展示」、情報紙「あしあと」の配布など、地域の方々との日々の交流を積極的に取り組む中で、障がいのある人々への理解や援助を得ることができ、社会的ハンディキャップの克服の一步にもなり、かつ利用者にとっては、様々な人々との交流を通して、地域で生活していくスキルを学ぶ機会となっている。

《所在地》 [本所] 〒116-0011 東京都荒川区西尾久 6-17-3 (1 階・2 階)

[分場] 〒116-0011 東京都荒川区西尾久 4-6-4

《開館日》 月曜日～金曜日

《事業》 生活介護

《利用人員》 61 名 (本所：43 名 分場：18 名) 平成 31 年 3 月末日現在

大項目	小項目	事業内容	実績等
充実事業		<p><クラブ活動の促進> クラブ活動として複数のプログラムを提供し、その中から希望の活動を選択・決定し、活動室・活動グループの枠を超えて展開し、結果「ボッチャ」「スヌーズレン」の2つの活動に強い関心が集まった。</p>	各月
		<p><福祉避難所設置・運営訓練> 福祉避難所として位置付けられた尾久生活実習所本所及び分場において、設置運営訓練を分割し毎月課題に応じた対応訓練を実施した。</p>	月1回 本所・分場
生活介護事業	生活作業訓練事業	<p><リズム体操> 専門講師により、音楽に合わせて身体を動かし、情緒の安定を図ることを目的に実施。</p>	毎週第1・3・4月曜 原則グループ単位 (本所のみ)
		<p><体操教室> 理学療法士の指導によりマット体操等を実施。</p>	
		<p><陶芸> 専門講師により、粘土に触れ、手指の作業訓練とともに創作する喜びを知ることを目的に実施。</p>	第1・3水曜日 (本所・分場合同)
		<p><絵画教室> 専門講師により、色々な材料を使い、描き創作することの喜びを知ることを目的に実施。</p>	毎週月曜日 分場は午前 本所は午後
		<p><パソコン教室> 専門講師により、文字や絵を描き、表現する力を身につけることを目的に実施。</p>	本所は毎週火曜日 分場は第2水曜日
		<p><ワープロ教室> 専門講師により、文字で表現する力をつけ、意思を伝える力を身につけることを目的に実施。</p>	第4水曜日 (本所のみ)
		<p><自立プログラム> 講師のアドバイスにより、自立生活の質の向上を図った。</p>	
		<p><手話音楽> 専門講師により、色々な歌を手話で表現し、身体全体で音楽を楽しむことを目的に実施。</p>	最終木曜日 (本所・分場合同)
		<p><音楽療法> 歌や演奏を通じて、情緒の安定を図った。</p>	
		<p><調理実習> 食事づくりを通し、食べる喜びを知り、栄養について学ぶことを目的に実施。クラムチャウダー、あんみつ、栗のモンブラン、ストロベリーケーキ、クレープ、アップルパイ、どら焼き、餃子の皮 de ピザ等</p>	月1回 (グループにより異なる) 18回
		<p><乗馬> 乗馬を通じて、情緒の安定を図った。</p>	
		<p><創作活動> 手指を使う作業を行い集中力・持続力を養うことを目的に実施。ビーズ、刺繍、布裂き、裂き織り、モザイク、ガラス細工、ビー玉入れ、紙すきなど。</p>	毎日
<p><散歩・ランニング> 歩くことなどを通して、街に出て、季節の様々な環境に触れるとともに、筋力や健康の維持に役立てる。</p>			

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><合同プログラム> クラブ活動や運動会練習や民謡、盆踊り等の季節の催し、カラオケ、ボウリング等を合同で行い、主体的選択や自己決定、利用者同士の関係づくりに取り組み、楽しむ機会を提供した。</p>	
	行事・地域交流事業	<p><社会見学> 日常生活以外の体験を通し、社会の仕組みを理解し、人間関係を深めた。 <見学場所> アクアシティお台場、東京国際フォーラム、印刷博物館、消防博物館、たばこと塩の博物館、小台橋あさがお、文京シビックセンター、東京芸術劇場、東京コロニー 金町工場、国立科学博物館、道の駅 川口・あんぎょう、池袋サンシャイン 60、ローランズ原宿</p>	<p><見学時期> 5月～7月 9月～2月 15回</p>
		<p><ハートの運動会> 区内の通所施設の仲間たち、職員との交流を図ることを目的に実施。</p>	<p>7月14日 荒川総合 スポーツセンター</p>
		<p><宿泊訓練> 保護者から離れ、家族以外の人と寝起きをともにする体験を行った。日常生活から離れた環境で仲間たちや職員・ボランティアとともに過ごした。グループ単位で実施。 宿泊地：休暇村奥武蔵 見学先：鉄道博物館（1日目） 三井アウトレットパーク入間（2日目）</p>	<p>6月14日～15日 にこにこ・スマイルグループ 6月21日～22日 さくら・ハイビスカス・スターグループ 6月28日～29日 かがやき・ハッピーグループ</p>
		<p><障害者大運動会への参加> 様々な障がいのある方々との交流を図ることを目的に、心身障害児者福祉連合会主催の運動会に参加した。</p>	<p>9月30日 区立第一中学校体育館</p>
		<p><施設公開「やかまし祭」> 利用者の日頃の活動の成果を地域の方々に紹介し、理解と共感を得るとともに、地域の方々との交流を図ることを目的に実施。 《内 容》活動紹介、作品展示、体験コーナー 保護者会模擬店他</p>	<p>11月18日 第1会場 本所 第2会場 分場</p>
		<p><成人を祝う会> 成人を迎えた利用者を、利用者・職員・保護者をはじめ、地域の方々と共にお祝いし、成人としての自覚を持つきっかけの場とする。</p>	<p>1月11日（式典） 1月25日（コンサート）</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><情報紙「あしあと」の発行> 地域の方々に施設の活動を知っていただき、協力・理解を得ることを目的に、情報紙「あしあと」を発行し配布した。 《発行対象者》 地域の方々、ボランティア、民生委員児童委員・小中学校・保育園・障がい者通所施設等関係機関</p>	6月・8月・10月・1月 発行 年4回 A4版 4ページ 各1,300部
		<p><見学者・ボランティア・実習生等の受け入れ> 地域住民及び区民等の見学やボランティア、実習生を受け入れた。また、福祉教育のプログラムを作成しボランティアセンターに登録、地域交流・社会参加を目的に粋活サロンやさくら観賞会等の参加を試みた</p>	随時 粋活サロン（毎月） さくら観賞会 3月31日
		<p><アート展示> 施設近辺の方々に、より一層、施設や利用者の理解を得ることを目的に、店舗等の協力を得て、絵画作品を展示した。また姉妹都市つくば市のアートチャレンジに出店し、作品づくり通じた交流イベントに参加を試みた</p>	通年、8カ所。 ※チャレンジアートフェスティバル等の参加別途
		<p><クリスマス会> クリスマス行事を通じて、年の瀬の雰囲気を味わうとともに、1年を振り返る機会とすることを目的として実施。ボランティアグループ、アンサンブル・ルーヴァの協力を得た。</p>	12月13日 本所多目的ホール
		<p><スポーツ> 乗馬（水元中央公園）・ボウリング・箱倒し・お玉レース（多目的ホール）・ランニング）</p>	乗馬 5月2日、6月13日、 10月11日、11月28日
		<p><交流コーナーの運営> 本所と分場では「喫茶マーガレット」を開設することにより、地域の方々と利用者との交流の場とするともに、利用者の社会体験の場としていくことを目的として実施。</p>	本所 「喫茶マーガレット」 第3月曜日 分場「喫茶マーガレット」 第4水曜日
	給食事業	<p><給食サービス> 食生活を豊かにし、楽しい雰囲気の中で、マナーや社会性を養うことを目的に利用者個々の健康状態に応じ、各個人に適した対応がとれるような食事を提供した。 分場には、調理・盛付済みの食事を本所より運搬した。 利用者を対象に嗜好調査を実施した。</p>	毎日 嗜好調査（3月）
	健康診断等事業	<p><健康診断> 利用者の心身の健康を守り、疾病等の早期発見を目的に健康診断を実施した。利用者の増加に伴い2回に分けて実施。</p> <p><嘱託医による健診> 利用者の身体症状、利用者・保護者の精神症状の把握と変化の早期発見を目的に実施。</p>	4月17日 5月8日 荒川区保健所 内科医 川内医師 本所・分場 水・木曜日（月3回） 精神科医 倉岡医師 本所・分場 木曜日
	通所バス運行事業	<p><送迎サービス> 利用者の通所のため、本所は5台のワゴン車をコース別に運行した。分場は車イス使用の方が多いため、18</p>	毎日

大項目	小項目	事業内容	実績等
		人乗りのマイクロバスとワゴン車の計2台を運行した。運転は専門業者に委託し、安全確保に留意し運行した。(送迎車両にはいずれも車イス用リフトが装備)	
	個別支援計画策定	その人らしく自立して地域で暮らしていけるよう、一人ひとりのニーズを随時把握し、目標・支援方法を策定し、支援を行なった。	
	避難訓練	総合防災訓練を含め、被災時の利用者の安全を確保するため、地震・火災を想定した各種訓練を行った。全利用者が避難先へ移動する為の館外避難の訓練を実施した。	毎月
	相談支援事業	本人のみならず、家庭にとって最も身近に相談ができる機関として機能できるよう随時の面談等充実を図り、ニーズのキャッチと将来の生活設計や成年後見制度等を含めた相談に力を入れて行った。また、特定相談支援事業者等の関連機関と連携した支援の充実や各家庭へ必要なサービスの案内等を行った。	
その他事業		<p><職員研修></p> <p>①施設職員のためのボランティア受入講座</p> <p>②支援学校見学(王子特別支援学校)</p> <p>③ICT活用の現状調査(石神井特別支援学校)</p> <p>④ICT活用の現状調査(東京都障害者IT地域支援センター)</p> <p>⑤支援学校見学(北特別支援学校)</p> <p>⑥たん吸引等の実施のための研修(基礎研修)</p> <p>⑦東京都サービス管理責任者及び児童発達支援管理責任者研修</p> <p>⑧自衛消防訓練講習・発表会</p> <p>⑨安全運転講習会</p> <p>⑩摂食嚥下機能に関する研修会</p> <p>⑪支援学校見学(滝乃川学園)</p> <p>⑫第1回 東京都相談支援従事者初任研修</p> <p>⑬特別学習会の参加</p> <p>⑭～危機管理～不審者対策・対応 参加</p> <p>⑮強度行動障害支援者養成研修(基礎研修)</p> <p>⑯災害時マネジメントセミナー 災害時に指定管理事業所が担う役割と責任</p> <p>⑰公共施設の維持・管理と点検に関する講習会</p> <p>⑱夏季研修会「支援学校 障害のある児童・生徒の理解推進研修事業</p> <p>⑲自閉症当事者の世界への理解と支援</p> <p>⑳相談支援力アップ研修</p> <p>㉑たん吸引等の実施のための研修(基礎研修)</p> <p>㉒ゲートキーパー研修</p> <p>㉓特別学習会</p>	<p>①6月1日 2名</p> <p>②6月5日 2名</p> <p>③6月8日 1名</p> <p>④6月8日 1名</p> <p>⑤6月14日 2名</p> <p>⑥6月16日・17日 1名</p> <p>⑦6月26日・27日 2名</p> <p>⑧6月26日 2名</p> <p>⑨6月27日 約15名</p> <p>⑩6月28日 1名</p> <p>⑪7月3日 2名</p> <p>⑫7月3日・4日・18日・19日 1名</p> <p>⑬7月7日 1名</p> <p>⑭7月9日 約40名</p> <p>⑮7月12日・20日 1名</p> <p>⑯7月12日 1名</p> <p>⑰7月24日 1名</p> <p>⑱7月25日・30日 2名</p> <p>⑲7月30日 1名</p> <p>⑳9月6日・27日・10月4日・11月1日・12月6日・1月3日・2月7日・3月7日 1名</p> <p>㉑9月15日・16日 1名</p> <p>㉒10月17日 2名</p> <p>㉓11月10日 1名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		医療的ケア～学校現場での歩み、そして地域へのアプローチ ㉔重症心身障害者の地域生活と通所施設職員の役割 ㉕感染症の研修と感染性胃腸炎発生時の対応訓練 ㉖感染症の研修と感染性胃腸炎発生時の対応訓練 ㉗虐待防止（人権）研修 ㉘地域療育等支援公開講座 「障害児・者の摂食・嚥下機能の介助・食形態について」 ㉙精神保健福祉研修 「精神保健施設の動向を読み、今後の支援につなぐ」 ㉚個別支援計画を再考するⅡ ㉛第2回 東京都相談支援従事者初任者研修 ㉜精神保健福祉研修「家族の安心につながる支援」 ㉝精神保健福祉研修「発達障害者支援技術研修」 ㉞口腔ケア及び歯科衛生について	㉔11月12日 1名 ㉕11月13日・26日 30名 ㉖11月15日 10名 ㉗11月28日 40名 ㉘12月7日 2名 ㉙12月18日 2名 ㉚1月30日 1名 ㉛2月7日・19日 20日 2名 ㉜2月20日 1名 ㉝2月22日 1名 ㉞3月13日 40名

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所運営事業拠点区分

5. 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所事業サービス区分

指定管理業務

荒川区社会福祉協議会が指定管理者制度に伴う事業者として第3期指定管理期間の1年度目となった。平成21年度より障害者自立支援法(現総合支援法)に基づき、荒川福祉作業所は「就労継続支援B型」「就労移行支援」、荒川生活実習所は「生活介護」に移行した。

生活実習所では3名の新規利用者を迎え事業を行った。

利用者が安心して、通いたいと思いつけることができる場であることを目指し、日々の作業や活動仲間とのかかわり、人とかかわり、地域とのかかわりを大切に、利用者が社会の一員として自立した日常生活・社会生活を行えるよう支援してきた。

《所在地》 〒116-0002 東京都荒川区荒川1-53-9 (1階・2階)

《開館日》 月曜日～金曜日

《事業》 [荒川生活実習所] 生活介護
[荒川福祉作業所] 就労移行支援／就労継続支援B型

《利用人員》 [荒川生活実習所] 44名 (定員45名)
[荒川福祉作業所] 41名 (定員：就労継続支援B型48名、就労移行支援7名)

*平成31年3月末現在

大項目	小項目	事業内容	実績等
充実事業		<p>1. 全体</p> <p>①災害時対策の取り組み 登所降所中、送迎中、外出時に災害があった場合について、利用者の安全確保・家庭との連絡の指針を完成させ、それとともに利用者が施設在所中に災害が起こった場合等、緊急時に備えたメーリングリストの作成を実施した。指針は引き続き作成に取り掛かる。</p> <p>②よりおいしい給食の提供（保温食器の導入） 他施設からの「調理・運搬方式」での給食提供による食材の固さ・冷めやすさの改善のため、主菜皿に保温食器を導入した。温蔵庫の利用と合わせ、温かい食事を提供できるようになり、利用者に好評を得ている。また、たけのこご飯や七夕そうめん、クリスマスメニュー等、季節や行事を感じられるようなメニューを提供した。</p> <p>2. 荒川生活実習所</p> <p>①個性の重視 （個別支援計画・他機関等とのネットワーク強化） ニーズの多様化に対し、改めて個別支援計画に基づく支援を大切に行った。また、施設として積極的に他機関・事業所とのネットワークを強化し連携を図ることを目的に生活介護事業所情報交換会を実施した。</p> <p>②多様化するニーズに対応するための選択活動プログラムの構築 新たな活動プログラムや、外部講師による活動（音楽療法、レクリエーション体操、アート活動、理学療法士による運動）を充実、多様なニーズに応えられるよう選択できるプログラムを構築した。本年度はスヌーズレンを実施した。</p> <p>③地域交流の充実 地域や行政、ボランティアセンターなどと連携を取り、日常活動や行事で積極的なボランティアの受け入れを行うとともに、これまで関わりの少ない層へのアプローチを図った。荒川ボランティアセンターが発行している情報紙「あらんてあ」の折り作業、地域への配布を利用者と実施した。様々な方と関わる場面を作り出し、障がい者への理解を促進するため、区が実施しているいきいきボランティアポイント制度に加入し、ボランティアの受け入れを行った。</p> <p>荒川福祉作業所</p> <p>① 利用者の特性に合った作業提供と工賃向上の両立 障がいの重い方や高齢になった方が扱っても壊れにくい金具を多く請け負う等、利用者の特性に応じた作業を多く請け負うとともに、作業単価の交渉を行い、作業単価の底上げを図った。その結果、平成 30 年度の工賃支給総額は 6,336,740 円となり、前年度の工賃総額を 200 万円以上上回った。利用者一人あたりの月平均工賃も 12,880 円となり、前年度を 4 千円以上上回った。</p>	<p>①災害等緊急時を想定した試験メールを実施。</p> <p>②毎日</p> <p>①2月6日 荒川生活実習所</p> <p>②毎日</p> <p>③折り作業月1回 いきいきボランティア 週1回の受け入れ</p> <p>①毎日</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p>② 高齢の利用者向けプログラムの提供 当事業所に通う利用者の平均年齢は 47 歳を超えており、50 歳以上の利用者の割合は約半数である。作業をプログラムの中心としつつも、50 歳以上の利用者向けに毎日、荒川ばん座位体操やウォーキングを実施した。また、看護師や支援員による講義形式の「げんき講座」を年 2 回実施した。</p> <p>③ 自主生産活動を通じての社会参加、地域交流の促進 利用者の社会参加や地域交流の促進、広報を目的とし、各種イベントに参加した。イベントでは、本年度から荒川生活実習所と合同で作成しているオリジナル製品の販売を行った。また、他の作業所と合同であらかわマルシェを企画し商業施設で出店した。製品を通して利用者の社会参加や、地域との関係強化につながった。</p> <p>④ 就労移行支援事業の多様な展開 前年度に整備した就労移行専用室を用い、幕張ワークサンプルを使用してのパソコン訓練や講義、ジョブあらかわやハローワークと連携しての求職活動の支援、会社見学等、就労に向けてのプログラムを実施した。また、荒川足立就労勉強会に毎回、職員が参加して求人情報等の情報収集にあたった。その結果、利用者一名が就職に繋がった。</p>	<p>②毎日</p> <p>③随時</p> <p>④毎日</p>
生活介護事業 (荒川生活実習所)	生活介護 基本事業	<p><作業> 仕事に参加することで、自分の役割に誇りを感じ、社会人としての誇りと自覚を持つことを目的に、受注作業(箸入れ、パッキン)やガラスの小物やビーズアクセサリや布巾等の自主製品作成・販売等を行った。</p> <p><創作> 季節の移り変わりを感じられるような装飾づくりや、活動・行事に関連した創作作業をボランティアの協力のもと行った。また、地域や近隣の施設との交流も兼ねて、「絵画交換」を行った。</p> <p><日常生活活動> 利用者が自立した日常生活を送れるよう、食事、排泄、移動、更衣、整容、清潔保持について介助を行い、また、それらを習得するための支援を行った。</p> <p><運動> 健康の維持や気分転換を行うことを目的に、個々人の状態に合わせた距離を歩くウォーキングや室内での体操(ばん座位体操等)や園庭でのウォーキング、ラジオ体操等を展開した。また、医療法人財団はるたか会(月3回)、荒川たんぼぼセンター(月1回)から理学療法士を派遣していただき、相談やプログラムを行った。</p> <p><コミュニケーション活動> 自分の気持ちを伝えるための力の向上や、仲間作り、集団での活動や周りの人との関係を通して気持ち良く生活するためのコミュニケーション方法や協調性・社会性の習得を目的に支援を行った。</p>	<p>月 2 回程度</p> <p>週 2 回程度 絵画交換 4 か所月 1 回程度</p> <p>毎日</p> <p>毎日 理学療法士相談 月 4 回</p> <p>毎日</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><講師活動> 楽しく身体を動かして健康づくりを行うことを目的に、「トランポリン活動」と、「レクリエーション活動」、コミュニケーション力の向上や情緒の安定、機能の維持改善を目的とした「音楽療法」「アート活動」を専門的講師のもと行った。</p> <p><所外活動> 行動マナーの習得や外出の楽しさを味わうことを目的に、通所バスや公共交通機関を利用し、外出先で買い物、散歩、外食等を行った。行き先は、川口アリオ、池袋サンシャインシティ、お台場・豊洲周辺、築地市場等。</p> <p><送迎サービス> 利用者の通所のため、車イス用リフト装備の送迎バス2台、リフト付きワゴン車2台にて運行した。</p>	<p>トランポリン活動 年6回 レクリエーション活動 年2回 音楽療法 年4回 アート活動 年6回</p> <p>年20回</p> <p>毎日</p>
就労継続支援B型事業及び就労移行支援事業(荒川福祉作業所)	作業支援事業	<p>利用者の働く意欲や作業能力、機能を高め維持するため、利用者の特性を考慮した上で、完成品や作業工程についての見通しを持つ事ができる等、無理なく作業を行うことが出来るよう支援を行った。</p> <p>作業は、一般企業等と受注契約を結び、材料を加工して製品を納入し、代金を作業工賃として利用者に支給した。受注にあたっては単価交渉を繰り返し行い、出来る限り高い単価で作業を請け負うようにした。平成30年度の取引業者数は5社、年間の売上(税込)は6,396,718円、工賃支給総額は6,336,740円であった。月間の工賃支給額を各月の在籍人数で割った一人あたりの平均工賃月額額は12,880円であった。前年度に比べ、売上(税込)は1,723,554円の増加、工賃支給総額は2,025,150円の増加、一人あたりの平均工賃月額額は4,058円増加した。作業種目は建築金具の組み立てや箱入れ、鉛筆の袋入れ、各種袋詰めやシール貼り作業等であった。</p> <p>受注作業以外に、荒川生活実習所と合同でオリジナル製品作りや販売等の自主生産を行った。東京都がすすめる福祉ショップ「KURUMIRU」への出品やあらかわマルシェへの出店のほか、荒川区が主催したあらかわふれ愛マーケット(平成30年度は2回実施)や他施設の施設公開等に出店し、自主生産は全体売り上げの約5%であった。自主生産を通して利用者の社会参加の機会が増えた。</p>	<p>毎日</p> <p>自主生産は随時</p>
	生活支援事業	<p>利用者の能力、健康状態、家庭環境等を把握し、個別支援及び集団支援(グループ、全体)を行い、基本的な生活習慣、社会性、健康管理、自主性・自立性の伸長を目指した。</p> <p><コミュニケーション支援> 日常の会話や様子に留意し、利用者の思いを聞きだすようにし、安心して作業所に通えるよう支援を行った。</p>	毎日

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><外出活動> 1日を通しての外出を年7回実施した。行先は、以下の2か所から、利用者が選択した。 行き先：国立科学博物館、サンシャイン水族館</p> <p><利用者自治会「友の会」支援> 利用者の自己実現の機会として、自治会「友の会」運営を支援し、日常から話し合いを行い、利用者主体で行事等の内容を検討したり、選挙を行うなどした。</p> <p><健康増進への支援> 主に50歳以上の方や肥満傾向等で運動が必要な方を対象に、毎日、あらかじめ座位体操と15分程度のウォーキングを行った。その他、おおむね50歳以上の方を対象に、看護師や支援員による健康に関する講義等の健康増進プログラムを企画し、年2回実施した。</p> <p><地域清掃> 地域貢献、地域との関係作りを目的とし、月に一回、利用者と職員が事業所近辺の清掃活動を行った。</p>	
<p>荒川生活実習所 荒川福祉作業所 共通事項</p>	<p>行事・地域交流事業</p>	<p><ハートの運動会> 区内の障がい者通所施設の利用者、職員と交流を図ることを目的に、事前の準備や当日の競技を協働で行った。</p> <p><宿泊訓練> 自立性を高めることを目的に、普段の生活と異なる環境で、施設の仲間たちや職員等と寝起きを共にする宿泊体験を行った。 宿泊地：福作—千葉県 かんぼの宿 勝浦 生実—埼玉県 休暇村 奥武蔵</p> <p><障害者大運動会への参加> 運動会の雰囲気を楽しみながら、様々な障がいのある方々との交流を図ることを目的に、心身障害児者福祉連合会主催の運動会に参加した。</p> <p><施設公開> 地域の方々に対し、障がいのある方への理解と共感を促進する事を目的に、日頃の活動やその成果を紹介し、地域の方々との交流を図った。 《内容》活動・作業の紹介・実演、作品展示、体験コーナー、自主製品の販売、保護者会模擬店など。</p> <p><福祉まつりへの参加> 当施設のPRを行うとともに、他の福祉団体や区民の方々との交流することを目的に、ブースでの自主製品販売や交流ゲーム、見学等を行った。</p>	<p>7月14日 荒川総合スポーツセンター</p> <p>福作 9月6日～7日 生実 11月1～2日 11月8～9日 11月15～16日</p> <p>9月30日 荒川第一中学校</p> <p>10月27日</p> <p>11月10日 荒川総合スポーツセンター</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><地域福祉活動計画の推進> ボランティアの受け入れを積極的に行い、行事ボランティアや日常的にボランティアの参加を得て活動を行ったり、月1回の地域清掃を継続して行ってきた。</p>	随時
		<p><広報紙の発行> 地域の方々に施設の活動や、障がいのある方々について知っていただくため、荒川生活実習所・荒川福祉作業所共同で、広報紙を発行し、配布した。</p>	年2回 各900部
	給食事業	<p><給食サービス> 栄養の偏りなく食生活を豊かにし、さらに楽しい雰囲気の中で、食事の動作やマナーを習得することを目的に、献立、個々の利用者が食べやすい雰囲気や食事形態、食器等に配慮し提供した。</p>	毎日
	健康管理事業	<p><健康診断・健康管理> 利用者の心身の健康維持・増進を目的とし、心身の状態の把握を目的に健康診断を荒川保健所において年3回実施した。歯科相談を荒川保健所にて年14回実施した。また、日常的に、看護師による健康・体調のチェックや健康維持・増進のための支援を行った。</p>	健康診断 6月19日 7月17日 8月7日 歯科健診 5月29日（荒生・福作） 6月5日（荒生・福作） 11月6日（荒生・福作） 11月27日（荒生・福作） 4月24日（福作） 6月26日（福作） 7月3日（福作） 9月4日（福作） 10月2日（福作） 10月30日（福作） 12月25日（福作） 1月8日（福作） 3月26日（福作）
		<p><嘱託医等による検診> 利用者の心身の状態の変化を医学的見地から早期に把握し、対応することを目的に、嘱託医である内科医と精神科医による診察、相談を定期的に行った。</p>	内科：稲富医師 精神科：林医師
	災害対策	<p><防災訓練> 生活実習所、福祉作業所合同で3回行った。防災訓練の一環として、避難訓練とともに、荒川消防署の方をお呼びして講話をいただいた。 生活実習所では利用者へ自助意識を育成するため5回、小規模訓練を行った。</p> <p><福祉避難所訓練> 福祉避難所運営訓練として①発電機、投光器、ラップポイントイレの使い方及び設置訓練、②防災物品の管理などを実施した。</p>	防災訓練 6月8日 10月5日 2月8日 小規模訓練 4月20日 7月26日 9月27日 12月26日 3月28日 福祉避難所訓練 ① 2月21日 ② 2月22日

公益事業区分

その他の公益事業拠点区分

1. おもちゃ図書館事業サービス区分

大項目	小項目	事業内容	実績等
おもちゃ図書館事業 〈公益事業〉		<p>心身に障がいのある子どもと障がいのない子ども達がおもちゃを通して楽しく遊ぶ中で、心身の発達を促がすと共に、地域の人々との交流を図ることを目的にボランティアの運営で実施した。おもちゃ病院・手づくりおもちゃ等もボランティアで活動した。</p> <p>おもちゃ病院・手作りおもちゃ等もボランティアにより実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・おもちゃ病院 ・エプロンおばさん <p>・各種テレビ・新聞・雑誌取材への協力等</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア参加者数 1,465名 ・利用者数 11,952名
	さつきおもちゃ図書館	さつき会館で、子育てを支援するために毎月2回開館をした。	利用者数 38名 (子ども20名大人18名) 開館回数 19回 ボランティア 22名
	ふれあいおもちゃ図書館	子育て中の若い母親や子どもに対して、高齢者が「伝承遊び」と「おもちゃ」などを通じて、世代間交流を図った。また、子育て経験を活かし、若い母親達への子育てのアドバイスをするとともに、子ども達と関わる高齢者の生きがいをづくりを目的に実施した。	利用者数 135名 子ども70名大人65名 開館回数 9回 ボランティア 26名

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）運営事業拠点区分

6. 障害者福祉会館（アクロスあらかわ）事業サービス区分

指定管理業務

障がいのある方々やボランティアの様々な活動の場として、さらに障がいのない方をも含めた区民の幅広い交流の場としての役割を果たすことを目指した。

また、誰もが安心して暮らし続けることのできる街づくりの拠点として、文化活動、交流の場づくり、情報提供等、各種事業に取り組んだ。

地域の方々に当会館を知っていただくために、交流事業や街なか避暑地、街なかほっとサロンの実施やWEB等を活用するとともに、広報活動の工夫に積極的に取り組んだ。

バリアフリーという当会館の特徴を活かし、視察や区内小中学校及び区民の福祉教育の受け入れ、夏休みの親子向けボランティア講座を実施した。

利用者の方へのアンケート調査や目安箱の設置、運営協議会の開催、日常的なコミュニケーションを図ることで利用者、団体のニーズを把握し、より良い会館作りを目指した。

東日本大震災を教訓に防災計画を随時見直し、地元町会・昭和睦会及び、障がい当事者とともに、災害時に備え、応急救護訓練、水消火器訓練、地震が発生した際に障がい当事者が主体的に運営に携わる福祉避難所を想定した訓練を実施し、当会館の利用者が安心して活動出来るように取り組んだ。

計画相談支援・障害児相談支援については、本年度も引き続き積極的に展開し、より多様なニーズに対応するために、相談支援専門員等有資格者、障がい者福祉施設で従事した経験を有する職員を配置し、様々な障がいに見合ったきめ細かい対応をした。

《所在地》 〒116-0002 東京都荒川区荒川 2-57-8

《利用時間》 午前9時から午後10時

《休館日》 第3火曜日、年末年始

《施設内容》 1階 事務室、多目的ホール

2階 第一会議室(生きがい活動室)、第二会議室(洋室)、点字ワープロ室、対面朗読室交流ロビー、喫茶コーナー「ステップ」(荒川区心身障害児者福祉連合会運営)

3階 共用活動室、第三会議室(和室)、更衣室、幼児コーナー

《開館日数》 347日

大項目	小項目	事業内容	実績等
会館管理 運営事業		<p><ホール会議室等の貸出し></p> <p>①多目的ホール1 ②多目的ホール2 ③第一会議室 ④第二会議室 ⑤第三会議室 ⑥点字ワープロ室 ⑦対面朗読室</p>	<p>①883件 21704人 ②875件 10831人 ③664件 6532人 ④669件 6364人 ⑤393件 3447人 ⑥81件 172人 ⑦292件 868人</p>
		<p><障害者福祉推進団体登録></p> <p>①障害者団体 ②ボランティア団体</p>	<p>① 44団体 ② 33団体</p>
		<p><職員の資質向上のための研修></p> <p>当会館職員のスキルアップのため、障がい者福祉に関する知識・技術の向上のための研修を実施。本年度はゲートキーパー研修摂食・嚥下研修災害マネジメントセミナー、施設設備維持管理研修就労定着支援連絡会、子ども食堂・子どもの居場所情報交換会、後見制度に関する研修、事例検討会（相談支援力アップ研修）等に参加した。</p>	30回 延33名
		<p><運営協議会></p> <p>当会館運営に利用者の声を反映させるための場として運営協議会を設置した。</p>	2回実施 運営委員13名 8月20日 3月26日
		<p><見学者の受入></p> <p>小・中、福祉施設、都内外民生委員、ゆいの森職員等</p>	412名
相談支援 事業	<p>計画相談支援及び障がい児相談支援事業 (※本事業は公益事業外)</p>	<p>荒川区から特定相談支援事業所及び障害児相談支援事業所の指定を受け、相談支援事業を実施した。</p>	契約件数 421名
	<p>福祉活動の総合支援・相談窓口の紹介</p>	<p>障がいのある方や地域住民の方々から様々な相談に応じ、問題解決のためにそれぞれの専門・関係機関に連携して支援した。</p>	通年
文化・教養 講座事業		<p><障がい者向け料理教室></p> <p>障がいのある方を対象に、旬の食材を使用した料理方法や材料の栄養や組合せについても学んだ。</p>	2回実施 11月24日 4名 11月25日 5名
		<p><知的障がい者向け料理教室></p> <p>料理を通じ、食の楽しさと豊かな生活経験を得る機会を提供した。</p>	2回実施 12月16日 5名 12月22日 7名
		<p><知的障がい者向けリズム体操教室></p> <p>音楽と体操を通じて、心身のリフレッシュと健康の増進を図った。</p>	2回実施 1月26日 12名 2月16日 12名
		<p><介護フェア2018></p> <p>バリアフリー用具の展示を通じ、障がい者の自立生活の質を高めることを目的に実施。荒川区介護サービス事業者連絡協議会と共催した。</p>	実施日 10月19・20日 一般来場者 延575名 協力者 延263名

大項目	小項目	事業内容	実績等
情報提供 事業		<p><インターネットスポット> パソコンを活用し、インターネットスポットとして広く地域の方々（障がい者優先）に開放した。また、障害者福祉推進団体へ指導員を依頼しパソコン指導を行った。</p>	<p>通年 延 1,046 名</p>
		<p><災害時要配慮者支援の取り組み> 視覚障がい者を対象とし、災害発生時及び平常時における当事者としての防災意識の現状の確認を行った。</p>	<p>7月15日 18名</p>
		<p><要約筆記講座（入門）> 中途失聴・難聴者へのコミュニケーションをサポートする要約筆記の入門講座を開催し、要約筆記の知識・技術の普及、ボランティアの育成を図った。</p>	<p>11回実施 7月22日～10月28日 延 47名</p>
		<p><新聞・図書購入> 障がい者福祉の情報提供として、障害者総合支援法に関する情報提供も行った。</p>	<p>通年</p>
		<p><点訳版作成> 視覚に障がいのある方への情報保障を目的に、議事録・チラシ等の点字版を区内点訳作業所に作成依頼し館内で配布した。</p>	<p>21回発行</p>
		<p><WEB 広報> アクロスあらかわの施設の紹介や事業内容を社協WEB サイト及び社協だよりから情報提供した。</p>	<p>3件実施</p>
		<p><常設展示・アートコーナー> 障害者福祉推進団体の活動紹介パネルや作品を展示するとともに、絵画、写真、墨絵等の芸術作品を展示した。</p>	<p>通年 障害者団体 9団体 ボランティア団体 9団体</p>
		<p><情報活動ファイル> 一般の方々に障害者福祉推進団体の活動を知って頂くために情報ファイルを設置した。</p>	<p>通年</p>
		<p><情報ラック> 一般の方々に障害者福祉推進団体が発行している機関紙などの持ち帰りができるように、情報ラックを設置した。</p>	<p>通年</p>
		<p><アクロス目安箱> 利用者の要望等、自由に意見が反映されるよう設置した。また、要望や意見の中で取り組んだ内容を取り組みボードとして館内に設置した。</p>	<p>通年</p>
ふれあい 交流事業		<p><通信カラオケ> 障害者福祉推進団体における活動のための貸出及びアクロスあらかわの事業において活用するため通信カラオケを運用した。</p>	<p>通年</p>
		<p><交流講座> 障がいのある方・ない方がクッキーづくり、フラワーアレンジメントを通して交流し、相互理解を図った。 28年度より交流の機会を拡大し、年4回とした。</p>	<p>4回実施 延 49名 10月2日 10名 10月9日 9名 10月24日 11名 10月25日 17名</p>

大項目	小項目	事業内容	実績等
		<p><障がい者スポーツ交流会> 障がいのある方・ない方も、ともにパラリンピックの種目であるボッチャやいろいろ卓球といったバリアフリースポーツを楽しみ、交流を深めた。</p>	2回実施 8月4日 24名 8月18日 12名
		<p><登録団体交流会> 障害者福祉推進団体が一堂に会し、巨大オセロを楽しみながら各団体同士の親睦を図った。</p>	11月17日 5団体 10名
		<p><福祉教育事業講座> 第二峡田小学校・瑞光小学校等区内小学校の総合学習のカリキュラムの中で、当事者団体との交流などを随時行った。上記の他、ボランティアセンター・福祉作業所と協働し宮前小学校において知的障がい者との交流を含む福祉教育プログラムを実施した。また、都外の学校・自治体からの福祉教育の依頼を受け実施した。</p>	7団体 (延)887名
		<p><職業体験生受入> 荒川区立尾久八幡中学校特別支援学級より、生徒1名の職場体験実習を受け入れた。</p>	
		<p><親子ボランティア講座> ケーキ作りや車椅子操作の体験を通して、障がいのある方と交流し「ともに生きる」ことの大切さを学んだ。</p>	8月11日 40名
		<p><アクロスだより> アクロスあらかわの事業予定、事業報告などを周知することを目的として発行した。 A4版両面印刷 配布方法：障害者福祉推進団体、交流コーナー、公共施設に配布</p>	年4回発行
		<p><ステージ発表会> 当会館で活動している障害者福祉推進団体や一般団体による活動成果発表と相互交流を目的に実施した。</p>	3月9日 参加団体 15団体 来場者 126名
IT講習会事業		<p><障がい者向けパソコン入門講座> 初心者を対象に、パソコンでの年賀状作成を通して、ワード・エクセルの基礎的な知識・基本操作等を学んだ。</p>	4回実施(延)18名 5月20日・27日 6月10日・17日
その他の各種事業		<p>12月3日～9日の障害者週間に関連して、障がい者理解の促進と相互交流を図るため、各種イベントを開催した。</p>	
		<p><障害者週間事業 アクロス・連合会まつり> 障害者福祉推進団体から選出された実行委員による実行委員会で運営し、障害者福祉推進団体による模擬店やバザー、視覚障がい者体験等を通じて、ボランティアや地域住民との交流を図った。</p>	12月1日 参加団体 29団体 来場者 350名
		<p><障害者週間行事 体験発表会きもちトーク 2018> アクロスあらかわのこころのバリアフリー講座に参加したことのある小学生が学んだことを発表した。障がい当事者、本年度より認知症当事者による体験発表をした。</p>	12月2日 発表者 ①区内小学校2校 18名 ②障がい等当事者 7名 来場者 135名

大項目	小項目	事業内容	実績等
		＜障害者週間行事 団体紹介パネル作品展＞ 障害者週間に合わせて障害者福祉推進団体の活動紹介のパネルや作品の展示をした。	出展団体 23 団体
		＜体験発表会文集の発行＞ 発表者の了解の下、文集を発行する事により障がい者福祉への理解を図る機会とした。文集作成については障がい者団体に協力・依頼した。	配布対象 障害者福祉推進団体 発表者 館内閲覧 公共施設
		＜避難訓練＞ 当会館利用者、職員及び喫茶ステップ職員で災害時に備え、火災を想定した避難訓練を実施するとともに、非常時の機器設備の確認を行った。	12月27日 7名
		＜防災訓練＞ 地元町会・昭和睦会及び、障がい当事者とともに、災害時に備え、応急救護訓練、水消火器訓練、地震が発生した際に障がい当事者が主体的に運営に携わる福祉避難所を想定した訓練を実施した。	8月26日 92名
		＜ばん座位体操＞ 障がい者の健康維持及び仲間づくり・交流を目的に、交流ロビーにて、ばん座位体操を実施した。	実施日 毎週月・火・木・金 計182回(延)1,814名
		＜街なか避暑地、街なかほっとサロンの開設＞ 地域住民の交流や家庭の節電を目的に、夏季と冬季において2階交流ロビーに開設した。	7月1日～9月30日 (延)1,445名 12月1日～3月31日 (延)2,367名
		＜あやとり号貸出事業＞ 荒川区社会福祉協議会が行っているスロープ付き福祉車両ハンディキャブの貸出拠点として貸出を行った。	通年
		＜車椅子貸出事業＞ 荒川区社会福祉協議会が行っている車椅子の貸出拠点として貸出を行った。	通年
		＜エコキャップ回収事業＞ ボランティア活動支援及び地域活性化の一環として、ペットボトルのキャップを回収し、地域環境やリサイクル活動に参加した。	通年

社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
平成30年度事業報告の附属明細書

1. 荒川区地域福祉活動計画～第3期あらかわ粋・活計画～の初年度

平成30年度から平成34年度までの地域福祉活動推進のための第3期あらかわ粋・活計画の初年度にあたり、推進委員会を組織し、推進状況の確認等を行なった。

町会の活動の周知のため、多くの町会・自治会がその活動の一環として協力いただいている「粋・活サロン」で配布している『かわら版』を冊子にまとめ、町会活動・地域での助け合い等“地縁”の力の見える化を図った。

若い世代が地域で活躍できるまちづくりをめざして、子育て中の若い世代が、地域活動やボランティア活動に関心をもち、参加を促すプログラムづくりを図るため、社協が運営するおもちゃ図書館子育て交流サロンの利用者を対象にアンケートを実施した。子育て中にもボランティア・地域活動への関心が高く、子育て仲間と一緒に子育てに関する簡単なボランティア活動、活動ポイントなど成果が見える活動に取り組みたい様子が伺えた。

2. 荒川区議会財政援助団体調査特別委員会に参考人招致

平成29年度に引き続き、平成31年1月22日（火）午前10時から、荒川区議会の財政援助団体調査特別委員会に参考人として招致された。

社会福祉協議会は荒川区から出資を受けてはいないが、複数の指定管理施設の運営などにより、荒川区からの指定管理料、補助金、委託金などが非常に多くなっている。社会福祉協議会の本来的な事業について、これからのあり方等について、見直して場となった。

3. 在宅高齢者通所サービスセンターの再編

介護保険制度での認知デイサービスの高額化を一因とする認知デイの運営の低迷、介護予防事業の必要性などから、公立の在宅高齢者通所サービスセンターを再編する方針が、荒川区から公表された。社会福祉協議会が指定管理者として運営している2つのサービスセンターについては、公立施設全体のバランスを考慮し、次のような方針が示され、平成32年度に移行することとなった。

荒川東部サービスセンターは、認知デイをやめ、併設の荒川老人福祉センターと一体的な介護予防センター化をめざす。運営は新たな法人に任せる。

西尾久西部サービスセンターは、閉鎖する。空いたスペースは、併設の尾久生活実習所の拡大のために活用する。

社会福祉協議会としては、荒川区の協力を求めながら、社会福祉協議会本来の活動である地域福祉活動の推進と、引き受け手の少ない障がい者施設の運営に、力を注いでいく。

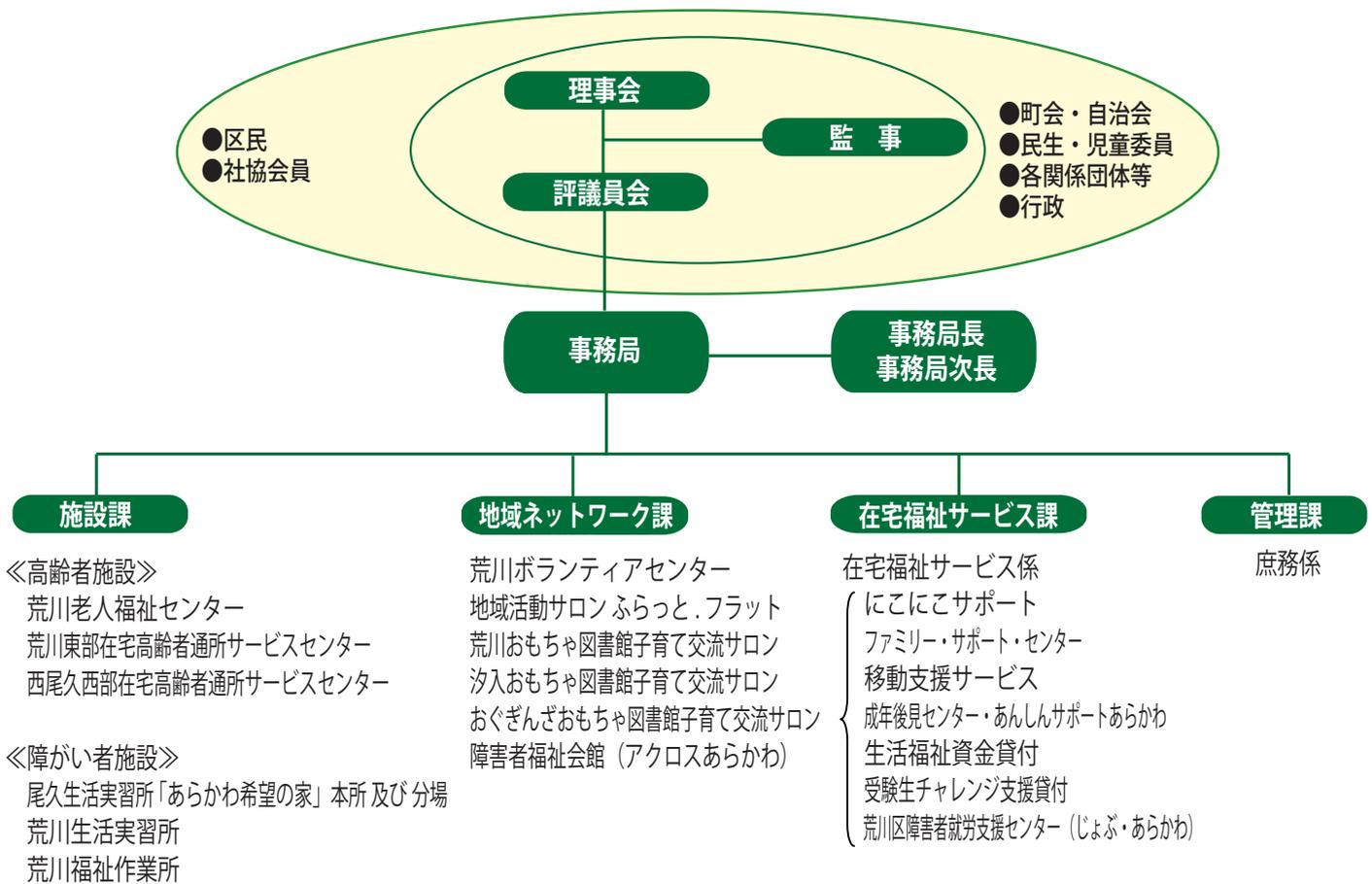
以上



荒川区社会福祉協議会(荒川社協)の組織

荒川区社会福祉協議会では、区民・各種団体等から構成される会員組織を基盤として、町会・自治会、民生委員・児童委員協議会、福祉団体、行政などの代表者から選出される、理事（15名～23名）、監事（2名）、及び、評議員（24名～35名）の決定により運営されています。

高齢者、障がい者、児童・母子、生活困難者、様々な方々を対象にした各種の福祉事業、市民活動の支援、共同募金、地域福祉の啓発等々、誰もが安心して暮らせる福祉の街づくりを行っています。



- 事業開始年月日 昭和28年5月27日
- 法人認可年月日 昭和39年1月13日
- 本部・事務局所在地 東京都荒川区南千住1-13-20



社会福祉協議会(略称:社協)は「地域福祉の推進を図ること」を目的として、国・都道府県・市区町村ごとに設置されている、社会福祉法に定められた非営利の民間団体です。

平成30年度 決算書



目 次

■法人全体計算書類	1
財産目録	3
法人単位資金収支計算書(第一号第一様式)	5
法人単位事業活動計算書(第二号第一様式)	6
法人単位貸借対照表(第三号第一様式)	7
資金収支内訳表(第一号第二様式)	8
事業活動内訳表(第二号第二様式)	9
貸借対照表内訳表(第三号第二様式)	10
計算書類に対する注記(法人全体用)	11
(社会福祉事業区分内訳表)	15
資金収支内訳表(第一号第三様式)	16
事業活動内訳表(第二号第三様式)	17
貸借対照表内訳表(第三号第三様式)	18
(公益事業区分内訳表)	19
資金収支内訳表(第一号第三様式)	20
事業活動内訳表(第二号第三様式)	21
貸借対照表内訳表(第三号第三様式)	22
(附属明細書)	23
寄附金収益明細書	24
補助金事業等収益明細書	25
事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書	26
基本金明細書	27
国庫補助金等特別積立金明細書	28
■各拠点区分計算書類	
1. 地域福祉活動推進事業拠点区分	29
(計算書類)	
資金収支計算書(第一号第四様式)	30
事業活動計算書(第二号第四様式)	33
貸借対照表(第三号第四様式)	36
計算書類に対する注記(拠点区分用)	37
(附属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書	40
引当金明細書	41
事業活動明細書	42
積立金・積立資産明細書	44
サービス区分間繰入金明細書	45
2. 厚生援護資金貸付事業拠点区分	47
(計算書類)	
資金収支計算書(第一号第四様式)	48
事業活動計算書(第二号第四様式)	49

貸借対照表	(第三号第四様式)	50
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	51
(附属明細書)		
基本財産及びその他の固定資産の明細書		53
3. 歳末たすけあい運動事業拠点区分		
(計算書類)		
資金収支計算書	(第一号第四様式)	56
事業活動計算書	(第二号第四様式)	57
貸借対照表	(第三号第四様式)	58
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	59
4. 荒川老人福祉センター拠点区分		
(計算書類)		
資金収支計算書	(第一号第四様式)	62
事業活動計算書	(第二号第四様式)	64
貸借対照表	(第三号第四様式)	66
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	67
(附属明細書)		
引当金明細書		69
5. 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分		
(計算書類)		
資金収支計算書	(第一号第四様式)	72
事業活動計算書	(第二号第四様式)	74
貸借対照表	(第三号第四様式)	76
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	77
(附属明細書)		
基本財産及びその他の固定資産の明細書		79
引当金明細書		80
積立金・積立資産明細書		81
6. 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分		
(計算書類)		
資金収支計算書	(第一号第四様式)	84
事業活動計算書	(第二号第四様式)	86
貸借対照表	(第三号第四様式)	89
計算書類に対する注記	(拠点区分用)	90
(附属明細書)		
基本財産及びその他の固定資産の明細書		92
引当金明細書		93
積立金・積立資産明細書		94

7. 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)本所・分場拠点区分	95
(計算書類)	
資金収支計算書 (第一号第四様式)	96
事業活動計算書 (第二号第四様式)	98
貸借対照表 (第三号第四様式)	100
計算書類に対する注記 (拠点区分用)	101
(附属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書	103
引当金明細書	104
積立金・積立資産明細書	105
8. 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分	107
(計算書類)	
資金収支計算書 (第一号第四様式)	108
事業活動計算書 (第二号第四様式)	110
貸借対照表 (第三号第四様式)	112
計算書類に対する注記 (拠点区分用)	113
(附属明細書)	
引当金明細書	115
就労支援事業別事業活動明細書	116
就労支援事業製造原価明細書	117
9. その他の公益事業拠点区分	119
(計算書類)	
資金収支計算書 (第一号第四様式)	120
事業活動計算書 (第二号第四様式)	121
貸借対照表 (第三号第四様式)	123
計算書類に対する注記 (拠点区分用)	124
10. 障害者福祉会館 (アクロスあらかわ) 拠点区分	127
(計算書類)	
資金収支計算書 (第一号第四様式)	129
事業活動計算書 (第二号第四様式)	130
貸借対照表 (第三号第四様式)	132
計算書類に対する注記 (拠点区分用)	133
(付属明細書)	
基本財産及びその他の固定資産の明細書	135
引当金明細書	136
積立金・積立資産明細書	137
■ 監査報告書	
監事監査報告書	138

法人全体
財 産 目 録
計 算 書 類
附 属 明 細 書

財 産 目 録

平成31年 3月31日 現在

別紙4
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
現金	現金手許有高 (小口現金)	—	運転資金	—	—	82,000
預金						
預金(城北・南千住支・一般・普0944647)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	203,612,570
預金(城北・南千住支・一般・当10289)	城北信用金庫 南千住支店	—	福祉団体等助成金	—	—	118,000
預金(郵便振替口座・会費00150-7-38066)	ゆうちょ銀行	—	社協会費入金先	—	—	3,358,288
預金(城北・南千住支・公益・普1091122)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	122,632
預金(城北・南千住支・V基・普978569)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	482,360
預金(城北・南千住支・一般・普6192586)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	600,000
預金(みずほ・三ノ輪・にこ・普1699107)	みずほ銀行 三ノ輪支店	—	運転資金	—	—	5,615,605
預金(郵便局・にこにこ・10160-36803321)	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	25
預金(郵便振替口座)00140-0-714322	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	292,494
預金(城北・南千住支・一般・普6196174)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	140,000
預金(城北・南千住支・老・普1048488)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	10,695,337
預金(城北・南千住支・荒S・普1048462)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	7,561,407
預金(城北・南千住支・荒S・普1104705)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	2,424,202
預金(城北・南千住支・尾SC・普1048470)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	4,786,591
預金(朝日・西尾・尾久SC・普0148556)	朝日信用金庫 西尾久支店	—	運転資金	—	—	1,383,120
預金(城北・南千住支・生実・普1048496)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	36,819,950
預金(朝日・西尾・生実・普0148563)	朝日信用金庫 西尾久支店	—	運転資金	—	—	146,863
預金(郵便振替口座・移動00160-1-638652)	ゆうちょ銀行	—	運転資金	—	—	798,706
預金(城北・南千住支・一般・普6177750)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	24,809,037
預金(城北・南千住支・一般・普6144371)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	1,755,915
預金(城北・南千住支・障福・普1060232)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	4,721,900
預金(城北・南千住支・厚援・普947514)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	564,186
預金(城北・南千住・大橋・普0109026)	城北信用金庫 南千住支店	—	運転資金	—	—	1,460,840
			小計			312,352,028
有価証券						
大橋地域福祉基金	SMBC日興証券	—	事業運営のための基金	—	—	78,165,000
退職給与引当資産	SMBC日興証券	—	退職給与引当資産	—	—	8,685,000
			小計			86,850,000
事業未収金						
未収収益			利用料収入等	—	—	93,811,326
前払金			職員預り金振替等	—	—	2,822,789
財産管理資産			次年度保険料等	—	—	334,618
			緊急事務管理事業	—	—	2,188,024
			流動資産合計			498,356,785
2 固定資産						
(1) 基本財産						
基本財産特定資産	城北信用金庫 南千住支店	—	基本金	—	—	3,000,000
			基本財産合計			3,000,000
(2) その他の固定資産						
退職給付引当資産						
退職共済預け金資産 (東社協)	東京都社会福祉協議会	—	東社協共済の退職積立金	—	—	42,988,956
			小計			42,988,956
建物	勤怠管理システム用回線	—	事業運営	1,620,000	189,000	1,431,000
車輛運搬具	ホンダステップワゴン等	—	事業運営・貸出等	8,846,614	8,255,254	591,360
器具及び備品	リソグラフ等	—	事業運営・貸出等	16,851,134	10,968,505	5,882,629
ソフトウェア	福祉大臣等	—	事業運営	3,288,600	712,530	2,576,070
長期預け金			おくぎんざおもちや図書館敷金	—	—	120,000
長期貸付金			厚生援護貸付金	—	—	467,000
指定管理施設繰越特定資産						
人件費積立資産						
預金(城北・南千住支・普1089258)	城北信用金庫 南千住支店	—	西尾久西部SC 人件費積立金	—	—	11,609,619
預金(城北・南千住支・普1089274)	城北信用金庫 南千住支店	—	荒川東部SC 人件費積立金	—	—	34,492,100
預金(城北・南千住支・普1089282)	城北信用金庫 南千住支店	—	尾久生活実習所 人件費積立金	—	—	36,606,414
預金(城北・南千住支・普1100222)	城北信用金庫 南千住支店	—	障害者福祉会館 人件費積立金	—	—	6,000,000
修繕費積立資産						
預金(城北・南千住支・尾SC・普0109084)	城北信用金庫 南千住支店	—	西尾久西部SC 修繕費積立金	—	—	9,272,446
預金(城北・南千住支・荒SC・普0109068)	城北信用金庫 南千住支店	—	荒川東部SC 修繕費積立金	—	—	20,706,973
預金(城北・南千住支・尾生・普0109115)	城北信用金庫 南千住支店	—	尾久生活実習所 修繕費積立金	—	—	15,451,812
預金(城北・南千住支・障福・普0109131)	城北信用金庫 南千住支店	—	障害者福祉会館 修繕費積立金	—	—	1,652,718
修繕費積立資産			尾久生活実習所 新規積立金	—	—	6,219,000
修繕費積立資産			障害者福祉会館 新規積立金	—	—	700,000
備品等購入積立資産						
預金(城北・南千住支・尾SC・普0109092)	城北信用金庫 南千住支店	—	西尾久西部SC 備品等購入積立金	—	—	13,229,599
預金(城北・南千住支・荒SC・普0109076)	城北信用金庫 南千住支店	—	荒川東部SC 備品等購入積立金	—	—	10,170,058
預金(城北・南千住支・尾生・普0109123)	城北信用金庫 南千住支店	—	尾久生活実習所 備品等購入積立金	—	—	16,923,488
預金(城北・南千住支・障福・普0109149)	城北信用金庫 南千住支店	—	障害者福祉会館 備品等購入積立金	—	—	1,974,782
備品等購入積立資産			尾久生活実習所 新規積立金	—	—	6,219,000
備品等購入積立資産			障害者福祉会館 新規積立金	—	—	270,710
			小計			191,498,719
その他の固定資産						
福祉事業積立資産						
(福)中央三井信託上野 定8106033014-01	三井住友信託銀行 上野支店	—	福祉事業運営のための積立金	—	—	10,000,000
(福)城北信用金庫南千住支店 普1089305	城北信用金庫 南千住支店	—	福祉事業運営のための積立金	—	—	64,005,763
退職給与引当資産						
(退)城北信用金庫南千住 普通1089290	城北信用金庫 南千住支店	—	法人独自の退職金	—	—	50,461,494
城北信金 定期	城北信用金庫 南千住支店	—	法人独自の退職金	—	—	9,060,000
朝日信金00000001	朝日信用金庫 荒川南支店	—	法人独自の退職金	—	—	10,000,000
その他			法人独自の退職金 新規積立分	—	—	493,995
ボランティア基金	城北信用金庫 南千住支店	—	ボランティア基金	—	—	6,000,000
			小計			149,961,252
			その他の固定資産合計			395,516,986
			固定資産合計			398,516,986
			資産合計			896,873,771
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分電気・水道光熱費等	—		—	—	134,525,395
未払費用	3月分職員給与等	—		—	—	22,715,986
職員預り金						
健康保険料預り金	3月分健康保険料	—		—	—	11,185,512
厚生年金預り金	3月分厚生年金保険料	—		—	—	18,124,503
児童手当預り金	3月分子ども・子育て拠出金	—		—	—	287,205
労働保険預り金	3月分労働保険料	—		—	—	56,426
所得税預り金	3月分所得税	—		—	—	1,693,166
住民税預り金	3月分住民税	—		—	—	2,023,600
謝礼等源泉預り金	3月分源泉所得税	—		—	—	376,493
ボランティア保険預り金						

財 産 目 録

平成31年 3月31日 現在

別紙4
(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
その他預り金	利息収入	—		—	—	262
			小計			33,747,067
生活福祉資金預り金	教育支援資金	—		—	—	140,000
財産管理預り金	緊急事務管理事業	—		—	—	2,186,024
前受金	次年度社協会費・次年度4月分ボランティア保険料	—		—	—	162,850
賞与引当金	次年度6月期賞与引当金	—		—	—	20,800,000
	流動負債合計					214,277,322
2 固定負債						
退職給付引当金						
退職給付引当金 (法人独自)	法人独自	—		—	—	69,955,489
退職給付引当金 (東社協)	東京都社会福祉協議会	—		—	—	42,988,956
	小計					112,944,445
	固定負債合計					112,944,445
	負債合計					327,221,767
	差引純資産					569,652,004

法人単位資金収支計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第一号第一様式 (第十七条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支	収	会費収入	7,516,000	6,983,500	532,500	
		寄付金収入	9,750,000	10,412,187	-662,187	
		経常経費補助金収入	202,003,000	196,349,806	5,653,194	4,297,829円区返還
		受託金収入	761,869,789	722,483,250	39,386,539	34,723,603円区返還
		その他の収入	1,035,000	1,556,278	-521,278	
	入	事業収入	96,923,000	90,636,703	6,286,297	
		貸付事業収入	184,000	298,000	-114,000	
		就労支援事業収入	7,000,000	6,843,659	156,341	
		介護保険事業収入	179,817,000	176,464,386	3,352,614	
		受取利息配当金収入	534,000	533,416	584	
		事業活動収入計(1)	1,266,631,789	1,212,561,185	54,070,604	
	支	人件費支出	850,832,696	814,112,306	36,720,390	欠員・産休育休等
		事業費支出	172,442,565	158,509,715	13,932,850	
		事務費支出	231,611,136	217,882,920	13,728,216	
	就労支援事業支出	7,000,000	6,843,659	156,341		
	貸付事業支出	284,000	284,000	0		
	分担金支出	394,000	357,380	36,620		
	助成金支出	7,701,000	7,601,650	99,350		
	事業活動支出計(2)	1,270,265,397	1,205,591,630	64,673,767		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-3,633,608	6,969,555	-10,603,163		
施設整備等による収支	収	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支	固定資産取得支出	8,479,000	8,469,637	9,363	
	出	施設整備等支出計(5)	8,479,000	8,469,637	9,363	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-8,479,000	-8,469,637	-9,363	
その他の活動による収支	収	積立資産取崩収入	65,163,000	57,928,263	7,234,737	
		その他の活動による収入	729,000	728,135	865	
		その他の活動収入計(7)	65,892,000	58,656,398	7,235,602	
	支	積立資産支出	53,147,760	52,913,374	234,386	
		その他の活動による支出	156,000	155,421	579	
		その他の活動支出計(8)	53,303,760	53,068,795	234,965	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	12,588,240	5,587,603	7,000,637	
	予備費支出(10)	5,596,000	—	5,596,000		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-5,120,368	4,087,521	-9,207,889		
	前期末支払資金残高(12)	222,205,905	300,791,942	-78,586,037		
	当期末支払資金残高(11)+(12)	217,085,537	304,879,463	-87,793,926		

法人単位事業活動計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収 益	会費収益	6,983,500	7,473,000	-489,500
		寄付金収益	10,412,187	17,225,580	-6,813,393
		経常経費補助金収益	196,349,806	201,497,724	-5,147,918
		受託金収益	722,483,250	719,697,533	2,785,717
		事業収益	90,636,703	92,775,147	-2,138,444
		就労支援事業収益	6,843,659	0	6,843,659
		介護保険事業収益	176,464,386	182,228,255	-5,763,869
		サービス活動収益計(1)	1,210,173,491	1,220,897,239	-10,723,748
	費 用	人件費	827,640,928	805,700,682	21,940,246
		事業費	158,509,715	210,550,578	-52,040,863
		事務費	217,882,920	211,798,356	6,084,564
		就労支援事業費用	6,843,659	0	6,843,659
		分担金費用	357,380	358,060	-680
		助成金費用	7,601,650	8,829,282	-1,227,632
		減価償却費	9,958,104	4,273,456	5,684,648
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-335,150	-3,036,876	2,701,726
		徴収不能額	4,730,800	0	4,730,800
		サービス活動費用計(2)	1,233,190,006	1,238,473,538	-5,283,532
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-23,016,515	-17,576,299	-5,440,216	
サービス活動外増減の部	収 益	受取利息配当金収益	533,416	563,444	-30,028
		その他のサービス活動外収益	1,556,278	2,073,588	-517,310
		サービス活動外収益計(4)	2,089,694	2,637,032	-547,338
	費 用	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,089,694	2,637,032	-547,338
経常増減差額(7)=(3)+(6)		-20,926,821	-14,939,267	-5,987,554	
特別増減の部	収 益	その他の特別収益	5,458,935	56,029	5,402,906
		特別収益計(8)	5,458,935	56,029	5,402,906
	費 用	固定資産売却損・処分損	1	0	1
		国庫補助金等特別積立金積立額	0	2,701,726	-2,701,726
		その他の特別損失	155,421	88,113	67,308
特別費用計(9)	155,422	2,789,839	-2,634,417		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	5,303,513	-2,733,810	8,037,323		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		-15,623,308	-17,673,077	2,049,769	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	379,635,286	390,245,985	-10,610,699	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	364,011,978	372,572,908	-8,560,930	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	56,979,021	22,746,973	34,232,048	
	その他の積立金積立額(17)	126,002,473	15,684,595	110,317,878	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	294,988,526	379,635,286	-84,646,760	

法人単位貸借対照表

平成31年 3月31日現在

第三号第一様式（第二十七条第四項関係）

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	498,356,785	458,075,948	40,280,837	流動負債	214,277,322	176,466,806	37,810,516
現金預金	312,352,028	293,838,895	18,513,133	事業未払金	134,525,395	100,828,272	33,697,123
有価証券	86,850,000	92,110,000	-5,260,000	未払費用	22,715,986	22,723,518	-7,532
事業未収金	93,811,326	66,416,378	27,394,948	職員預り金	33,747,067	32,240,525	1,506,542
未収収益	2,822,789	4,337,258	-1,514,469	生活福祉資金預り金	140,000	660,000	-520,000
前払金	334,618	542,726	-208,108	財産管理預り金	2,186,024	830,691	1,355,333
財産管理資産	2,186,024	830,691	1,355,333	前受金	162,850	1,000	161,850
固定資産	398,516,986	404,592,788	-6,075,802	賞与引当金	20,800,000	19,182,800	1,617,200
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	固定負債	112,944,445	100,591,468	12,352,977
基本財産特定資産	3,000,000	3,000,000	0	退職給付引当金	112,944,445	100,591,468	12,352,977
その他の固定資産	395,516,986	401,592,788	-6,075,802	負債の部合計	327,221,767	277,058,274	50,163,493
退職給付引当資産	42,988,956	39,156,236	3,832,720	純 資 産 の 部			
建物	1,431,000	1,593,000	-162,000	基本金	3,000,000	3,000,000	0
車輛運搬具	591,360	802,177	-210,817	基本金	3,000,000	3,000,000	0
器具及び備品	5,882,629	6,340,560	-457,931	基金	6,000,000	6,000,000	0
ソフトウェア	2,576,070	3,233,790	-657,720	ボランティア基金	6,000,000	6,000,000	0
長期預け金	120,000	120,000	0	国庫補助金等特別積立金	158,996	494,146	-335,150
長期貸付金	467,000	481,000	-14,000	国庫補助金等特別積立金	158,996	494,146	-335,150
指定管理施設繰越特定資産	191,498,719	196,481,030	-4,982,311	その他の積立金	265,504,482	196,481,030	69,023,452
その他の固定資産	149,961,252	153,384,995	-3,423,743	指定管理施設繰越特定積立金	191,498,719	196,481,030	-4,982,311
				福祉事業積立金	74,005,763	0	74,005,763
				次期繰越活動増減差額	294,988,526	379,635,286	-84,646,760
				次期繰越活動増減差額	294,988,526	379,635,286	-84,646,760
				（うち当期活動増減差額）	-15,623,308	-17,673,077	2,049,769
				純資産の部合計	569,652,004	585,610,462	-15,958,458
資産の部合計	896,873,771	862,668,736	34,205,035	負債及び純資産の部合計	896,873,771	862,668,736	34,205,035

脚注

1. 減価償却費の累計額 19,412,759円

資金収支内訳表

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第一号第二様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
事業活動による収支	収入					
	会費収入	6,983,500	0	6,983,500	0	6,983,500
	寄付金収入	10,412,187	0	10,412,187	0	10,412,187
	経常経費補助金収入	196,349,806	0	196,349,806	0	196,349,806
	受託金収入	675,964,475	46,518,775	722,483,250	0	722,483,250
	その他の収入	1,556,278	0	1,556,278	0	1,556,278
	事業収入	90,636,703	0	90,636,703	0	90,636,703
	貸付事業収入	298,000	0	298,000	0	298,000
	就労支援事業収入	6,843,659	0	6,843,659	0	6,843,659
	介護保険事業収入	176,464,386	0	176,464,386	0	176,464,386
	受取利息配当金収入	533,416	0	533,416	0	533,416
	事業活動収入計(1)	1,166,042,410	46,518,775	1,212,561,185	0	1,212,561,185
	支出					
	人件費支出	790,386,583	23,725,723	814,112,306	0	814,112,306
事業費支出	157,076,851	1,432,864	158,509,715	0	158,509,715	
事務費支出	196,502,472	21,380,448	217,882,920	0	217,882,920	
就労支援事業支出	6,843,659	0	6,843,659	0	6,843,659	
貸付事業支出	284,000	0	284,000	0	284,000	
分担金支出	357,380	0	357,380	0	357,380	
助成金支出	7,601,650	0	7,601,650	0	7,601,650	
事業活動支出計(2)	1,159,052,595	46,539,035	1,205,591,630	0	1,205,591,630	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	6,989,815	-20,260	6,969,555	0	6,969,555	
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
	支出					
固定資産取得支出	7,859,437	610,200	8,469,637	0	8,469,637	
施設整備等支出計(5)	7,859,437	610,200	8,469,637	0	8,469,637	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-7,859,437	-610,200	-8,469,637	0	-8,469,637	
その他の活動による収支	収入					
	積立資産取崩収入	56,224,571	1,703,692	57,928,263	0	57,928,263
	その他の活動による収入	728,135	0	728,135	0	728,135
	事業区分間繰入金収入	142,442	200,000	342,442	-342,442	0
	その他の活動収入計(7)	57,095,148	1,903,692	58,998,840	-342,442	58,656,398
	支出					
	積立資産支出	51,782,584	1,130,790	52,913,374	0	52,913,374
	その他の活動による支出	155,421	0	155,421	0	155,421
	事業区分間繰入金支出	200,000	142,442	342,442	-342,442	0
	その他の活動支出計(8)	52,138,005	1,273,232	53,411,237	-342,442	53,068,795
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	4,957,143	630,460	5,587,603	0	5,587,603	
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	4,087,521	0	4,087,521	0	4,087,521	
前期末支払資金残高(11)	300,791,942	0	300,791,942	0	300,791,942	
当期末支払資金残高(10)+(11)	304,879,463	0	304,879,463	0	304,879,463	

事業活動内訳表

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第二様式 (第七条関係)

(単位: 円)

勘定科目		社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
サービス活動増減の部	収益					
	会費収益	6,983,500	0	6,983,500	0	6,983,500
	寄付金収益	10,412,187	0	10,412,187	0	10,412,187
	経常経費補助金収益	196,349,806	0	196,349,806	0	196,349,806
	受託金収益	675,964,475	46,518,775	722,483,250	0	722,483,250
	事業収益	90,636,703	0	90,636,703	0	90,636,703
	就労支援事業収益	6,843,659	0	6,843,659	0	6,843,659
	介護保険事業収益	176,464,386	0	176,464,386	0	176,464,386
	サービス活動収益計(1)	1,163,654,716	46,518,775	1,210,173,491	0	1,210,173,491
	費用					
	人件費	803,140,125	24,500,803	827,640,928	0	827,640,928
	事業費	157,076,851	1,432,864	158,509,715	0	158,509,715
	事務費	196,502,472	21,380,448	217,882,920	0	217,882,920
	就労支援事業費用	6,843,659	0	6,843,659	0	6,843,659
分担金費用	357,380	0	357,380	0	357,380	
助成金費用	7,601,650	0	7,601,650	0	7,601,650	
減価償却費	9,347,904	610,200	9,958,104	0	9,958,104	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-335,150	0	-335,150	0	-335,150	
徴収不能額	4,730,800	0	4,730,800	0	4,730,800	
サービス活動費用計(2)	1,185,265,691	47,924,315	1,233,190,006	0	1,233,190,006	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-21,610,975	-1,405,540	-23,016,515	0	-23,016,515	
サービス活動外増減の部	収益					
	受取利息配当金収益	533,416	0	533,416	0	533,416
	その他のサービス活動外収益	1,556,278	0	1,556,278	0	1,556,278
	サービス活動外収益計(4)	2,089,694	0	2,089,694	0	2,089,694
費用						
サービス活動外費用計(5)	0	0	0	0	0	
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,089,694	0	2,089,694	0	2,089,694	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	-19,521,281	-1,405,540	-20,926,821	0	-20,926,821	
特別増減の部	収益					
	事業区分間繰入金収益	142,442	200,000	342,442	-342,442	0
	その他の特別収益	5,458,935	0	5,458,935	0	5,458,935
	特別収益計(8)	5,601,377	200,000	5,801,377	-342,442	5,458,935
	費用					
	固定資産売却損・処分損	1	0	1	0	1
	事業区分間繰入金費用	200,000	142,442	342,442	-342,442	0
	その他の特別損失	155,421	0	155,421	0	155,421
	特別費用計(9)	355,422	142,442	497,864	-342,442	155,422
特別増減差額(10)=(8)-(9)	5,245,955	57,558	5,303,513	0	5,303,513	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-14,275,326	-1,347,982	-15,623,308	0	-15,623,308	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	379,635,286	0	379,635,286	0	379,635,286
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	365,359,960	-1,347,982	364,011,978	0	364,011,978
	基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	55,275,329	1,703,692	56,979,021	0	56,979,021
	その他の積立金積立額(17)	125,031,763	970,710	126,002,473	0	126,002,473
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	295,603,526	-615,000	294,988,526	0	294,988,526

貸借対照表内訳表

平成31年 3月31日現在

第三号第二様式（第二十七条第四項関係）

（単位：円）

勘定科目	社会福祉事業	公益事業	合計	内部取引消去	法人合計
流動資産	493,512,253	4,844,532	498,356,785	0	498,356,785
現金預金	307,507,496	4,844,532	312,352,028	0	312,352,028
有価証券	86,850,000	0	86,850,000	0	86,850,000
事業未収金	93,811,326	0	93,811,326	0	93,811,326
未収収益	2,822,789	0	2,822,789	0	2,822,789
前払金	334,618	0	334,618	0	334,618
財産管理資産	2,186,024	0	2,186,024	0	2,186,024
固定資産	387,918,776	10,598,210	398,516,986	0	398,516,986
基本財産	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
基本財産特定資産	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
その他の固定資産	384,918,776	10,598,210	395,516,986	0	395,516,986
退職給付引当資産	42,988,956	0	42,988,956	0	42,988,956
建物	1,431,000	0	1,431,000	0	1,431,000
車輛運搬具	591,360	0	591,360	0	591,360
器具及び備品	5,882,629	0	5,882,629	0	5,882,629
ソフトウェア	2,576,070	0	2,576,070	0	2,576,070
長期預け金	120,000	0	120,000	0	120,000
長期貸付金	467,000	0	467,000	0	467,000
指定管理施設繰越特定資産	180,900,509	10,598,210	191,498,719	0	191,498,719
その他の固定資産	149,961,252	0	149,961,252	0	149,961,252
資産の部合計	881,431,029	15,442,742	896,873,771	0	896,873,771
流動負債	208,817,790	5,459,532	214,277,322	0	214,277,322
事業未払金	130,770,732	3,754,663	134,525,395	0	134,525,395
未払費用	22,203,436	512,550	22,715,986	0	22,715,986
職員預り金	33,169,748	577,319	33,747,067	0	33,747,067
生活福祉資金預り金	140,000	0	140,000	0	140,000
財産管理預り金	2,186,024	0	2,186,024	0	2,186,024
前受金	162,850	0	162,850	0	162,850
賞与引当金	20,185,000	615,000	20,800,000	0	20,800,000
固定負債	112,944,445	0	112,944,445	0	112,944,445
退職給付引当金	112,944,445	0	112,944,445	0	112,944,445
負債の部合計	321,762,235	5,459,532	327,221,767	0	327,221,767
基本金	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
基本金	3,000,000	0	3,000,000	0	3,000,000
基金	6,000,000	0	6,000,000	0	6,000,000
ボランティア基金	6,000,000	0	6,000,000	0	6,000,000
国庫補助金等特別積立金	158,996	0	158,996	0	158,996
国庫補助金等特別積立金	158,996	0	158,996	0	158,996
その他の積立金	254,906,272	10,598,210	265,504,482	0	265,504,482
指定管理施設繰越特定積立金	180,900,509	10,598,210	191,498,719	0	191,498,719
福祉事業積立金	74,005,763	0	74,005,763	0	74,005,763
次期繰越活動増減差額	295,603,526	-615,000	294,988,526	0	294,988,526
次期繰越活動増減差額	295,603,526	-615,000	294,988,526	0	294,988,526
（うち当期活動増減差額）	-14,275,326	-1,347,982	-15,623,308	0	-15,623,308
純資産の部合計	559,668,794	9,983,210	569,652,004	0	569,652,004
負債及び純資産の部合計	881,431,029	15,442,742	896,873,771	0	896,873,771

計算書類に対する注記

社会福祉法人 荒川区社会福祉協議会 法人全体

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定額法

②無形固定資産

定額法

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金の計上基準

・(福)東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金

期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。

・法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金

退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、(福)東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、(独)福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、職員退職手当支給規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

5. 法人が作成する計算書類等と拠点区分、サービス区分

当法人の作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 法人全体の計算書類(会計基準省令第1号の1様式、第2号の1様式、第3号の1様式)
- (2) 事業区分別内訳表(会計基準省令第1号の2様式、第2号の2様式、第3号の2様式)
- (3) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (4) 公益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)
- (5) 収益事業における拠点区分別内訳表(会計基準省令第1号の3様式、第2号の3様式、第3号の3様式)

収益事業は行っていないため作成していない。

- (6) 各拠点区分におけるサービス区分の内容

1. 地域福祉活動推進事業拠点区分 (社会福祉事業)

- 「法人運営事業」
- 「地域福祉事業」
- 「ボランティア活動推進事業」
- 「在宅福祉事業」
- 「福祉サービス総合支援事業」
- 「移動支援事業」
- 「助成事業」
- 「生活福祉資金貸付事業」
- 「受験生チャレンジ支援貸付事業」
- 「ひとり親貸付事業」
- 「特定相談支援事業」
- 「区受託事業 (本部受託地域福祉関係事業)」
- 「ファミリーサポートセンター事業」

2. 厚生援護資金貸付事業拠点区分 (社会福祉事業)

3. 歳末たすけあい運動事業拠点区分 (社会福祉事業)

4. 荒川老人福祉センター運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

5. 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

6. 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

7. 尾久生活実習所 (あらかわ希望の家) 本所・分場運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

8. 荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所運営事業拠点区分 (社会福祉事業)

9. その他の公益事業拠点区分 (公益事業)

- 「おもちゃ図書館事業」

10. 障害者福祉会館 (アクロスあらかわ) 運営事業拠点区分 (公益事業)

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物付属設備	1,620,000	189,000	1,431,000
車両運搬具	8,846,614	8,255,254	591,360
器具・備品	16,851,134	10,968,505	5,882,629
合 計	27,317,748	19,412,759	7,904,989

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	93,811,326	0	93,811,326
未収収益	2,822,789	0	2,822,789
長期貸付金	467,000	0	467,000
合 計	97,101,115	0	97,101,115

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
静岡県第4回公募公債	78,165,000	81,213,435	3,048,435
静岡県第4回公募公債	8,685,000	9,023,715	338,715
合 計	86,850,000	90,237,150	3,387,150

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) 返還金の計上方法の変更

従来、補助金、受託金等の返還金に関しては、サービス活動増減の部の「返還金」に計上しておりましたが、本年度より、それぞれの収益科目から直接控除する方法に変更しております。

これにより、事業活動計算書におけるサービス活動増減の部の「返還金」及び資金収支計算書における事業活動による収支の部の「返還金支出」が、それぞれ零となっております。

(2) 福祉事業積立金の計上

本年度より、資産の部「その他の固定資産」の「福祉事業積立資産」に対応する積立金として、純資産の部「その他の積立金」に「福祉事業積立金」を計上しております。

社会福祉事業区分
内 訳 表

社会福祉事業区分 資金収支内訳表

(自)平成30年4月1日(至)平成31年3月31日

第一号第三様式(第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目	地域福祉活動推進事業	歳末たすけあい運動事業	荒川老人福祉センター運営事業	荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター	西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター	尾久生活学習所(あちかわ希望の家)	荒川生活支援センター及びひがし川福祉作業所	合計	内部取引消去	事業区分合計
会費収入	6,983,500	0	0	0	0	0	0	6,983,500	0	6,983,500
寄付金収入	10,412,187	0	0	0	0	0	0	10,412,187	0	10,412,187
経常経費補助金収入	190,302,432	6,047,374	0	0	0	0	0	196,349,806	0	196,349,806
受託金収入	86,915,451	0	70,934,801	2,131,571	660,347	261,207,214	254,115,091	675,964,475	0	675,964,475
その他の収入	1,556,278	0	0	0	0	0	0	1,556,278	0	1,556,278
事業収入	77,066,886	0	0	7,237,587	6,332,230	0	0	90,636,703	0	90,636,703
貸付事業収入	0	0	0	0	0	0	0	298,000	0	298,000
社労支援事業収入	0	0	0	0	0	0	0	6,843,659	0	6,843,659
介護保険事業収入	0	0	0	0	0	0	0	176,464,386	0	176,464,386
受取利息当金収入	533,416	0	0	0	0	0	0	533,416	0	533,416
事業活動収入計(1)	373,770,150	6,047,374	70,934,801	113,913,299	78,912,822	261,207,214	260,958,750	1,166,042,410	0	1,166,042,410
人件費支出	247,525,853	0	44,312,368	71,121,551	60,539,375	180,999,399	185,888,037	790,386,583	0	790,386,583
事業費支出	84,322,191	5,403,000	13,865,601	14,425,079	13,434,992	12,868,762	12,757,226	157,076,851	0	157,076,851
事務費支出	41,505,848	644,374	12,420,507	16,442,980	17,085,149	55,957,369	52,446,245	196,502,472	0	196,502,472
雇労支援事業支出	0	0	0	0	0	0	0	6,843,659	0	6,843,659
貸付事業支出	0	0	0	0	0	0	0	284,000	0	284,000
分租金支出	357,380	0	0	0	0	0	0	357,380	0	357,380
助成金支出	7,601,650	0	0	0	0	0	0	7,601,650	0	7,601,650
事業活動支出計(2)	381,312,922	6,047,374	70,598,476	101,989,610	91,059,516	249,825,530	257,935,167	1,159,052,595	0	1,159,052,595
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-7,542,772	14,000	336,325	11,923,689	-12,146,694	11,381,684	3,023,583	6,989,815	0	6,989,815
施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
施設整備取得支出	1,323,728	0	0	2,221,560	805,680	2,153,696	1,354,773	7,859,437	0	7,859,437
施設整備等支出計(5)	1,323,728	0	0	2,221,560	805,680	2,153,696	1,354,773	7,859,437	0	7,859,437
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,323,728	0	0	-2,221,560	-805,680	-2,153,696	-1,354,773	-7,859,437	0	-7,859,437
積立資産取崩収入	39,537,242	0	0	2,749,517	8,821,302	6,116,510	0	56,224,571	0	56,224,571
その他の活動による収入	728,135	0	0	0	0	0	0	728,135	0	728,135
事業区分間繰入金収入	142,442	0	0	0	0	0	0	142,442	0	142,442
拠点区分間繰入金収入	85,116,164	0	0	0	10,913,072	0	0	96,129,236	-96,129,236	0
その他の活動収入計(7)	125,523,983	100,000	0	2,749,517	19,734,374	5,116,510	0	153,224,384	-96,129,236	57,095,148
積立資産支出	35,847,664	0	139,840	165,600	138,000	13,843,300	1,648,180	51,782,584	0	51,782,584
その他の活動による支出	0	0	0	155,421	0	0	0	155,421	0	155,421
事業区分間繰入金支出	200,000	0	0	0	0	0	0	200,000	0	200,000
拠点区分間繰入金支出	11,013,072	0	196,485	52,025,560	32,372,291	501,198	20,630	96,129,236	-96,129,236	0
その他の活動支出計(8)	47,060,736	0	336,325	52,345,581	32,510,291	14,344,498	1,668,810	148,267,241	-96,129,236	52,138,005
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	78,463,247	100,000	-336,325	-49,597,064	-12,775,917	-9,227,988	-1,668,810	4,957,143	0	4,957,143
当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	69,596,747	114,000	0	-39,894,935	-25,728,291	0	0	4,087,521	0	4,087,521
前期末支払資金残高(11)	222,295,905	832,186	0	52,025,560	25,728,291	0	0	300,791,942	0	300,791,942
当期末支払資金残高(10)+(11)	291,892,652	946,186	0	12,130,625	0	0	0	304,879,463	0	304,879,463

社会福祉事業区分 貸借対照表内訳表

平成31年 3月31日現在

第三号第三様式 (第二十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目	地域福祉活動推進事業	厚生生活支援資金貸付事業	歳末たすけあい通	荒川老人福祉センター運営事業	荒川東部在宅高齢者通所サービス	尾久西部在宅高齢者通所サービス	尾久生活実習所(あらかわ希望の家)及び荒川福祉作業所	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	361,685,015	946,186	0	10,695,337	28,292,715	37,133,803	26,053,757	493,512,253	0	493,512,253
現金預金	217,934,803	946,186	0	10,695,337	6,169,711	36,966,813	24,809,037	307,507,496	0	307,507,496
有価証券	86,850,000	0	0	0	0	0	0	86,850,000	0	86,850,000
事業未収金	53,165,364	0	0	0	20,717,876	0	1,218,020	93,811,326	0	93,811,326
未収収益	1,240,906	0	0	0	1,405,128	166,990	0	2,822,789	0	2,822,789
前払金	307,918	0	0	0	0	0	26,700	334,618	0	334,618
財産管理資産	2,186,024	0	0	0	0	0	0	2,186,024	0	2,186,024
固定資産	206,551,267	467,000	0	65,369,131	34,111,664	81,419,714	0	387,918,776	0	387,918,776
基本財産	3,000,000	0	0	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
基本財産特定資産	3,000,000	0	0	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
その他の固定資産	203,551,267	467,000	0	65,369,131	34,111,664	81,419,714	0	384,918,776	0	384,918,776
退職給付引当資産	42,988,956	0	0	0	0	0	0	42,988,956	0	42,988,956
建物	1,431,000	0	0	0	0	0	0	1,431,000	0	1,431,000
車両運搬具	591,360	0	0	0	0	0	0	591,360	0	591,360
器具及び備品	5,882,629	0	0	0	0	0	0	5,882,629	0	5,882,629
ソフトウェア	2,576,070	0	0	0	0	0	0	2,576,070	0	2,576,070
長期預け金	120,000	0	0	0	0	0	0	120,000	0	120,000
長期貸付金	0	467,000	0	0	0	0	0	467,000	0	467,000
指定管理施設繰越特定資産	0	0	0	0	65,369,131	81,419,714	0	180,900,509	0	180,900,509
その他の固定資産	149,961,252	0	0	0	0	0	0	149,961,252	0	149,961,252
資産の部合計	568,236,282	1,413,186	0	10,695,337	94,074,571	118,553,517	26,053,757	881,431,029	0	881,431,029
流動負債	75,898,363	0	0	11,314,337	17,692,815	42,478,803	32,305,757	208,817,790	0	208,817,790
事業未払金	37,909,448	0	0	8,097,787	10,685,742	29,722,373	20,028,736	130,770,732	0	130,770,732
未払費用	7,352,496	0	0	1,650,335	4,382,962	3,728,594	2,378,531	22,203,436	0	22,203,436
職員預り金	22,131,545	0	0	947,215	1,506,111	3,682,836	3,616,190	33,169,748	0	33,169,748
生活福祉資金預り金	140,000	0	0	0	0	0	0	140,000	0	140,000
財産管理預り金	2,186,024	0	0	0	0	0	0	2,186,024	0	2,186,024
前受金	162,850	0	0	0	0	0	0	162,850	0	162,850
賞与引当金	6,016,000	0	0	619,000	1,118,000	835,000	6,252,000	20,185,000	0	20,185,000
固定負債	112,944,445	0	0	0	0	0	0	112,944,445	0	112,944,445
退職給付引当金	188,842,808	0	0	11,314,337	17,692,815	42,478,803	32,305,757	321,762,235	0	321,762,235
負債の部合計	3,000,000	0	0	11,314,337	17,692,815	42,478,803	32,305,757	3,000,000	0	3,000,000
基本金	3,000,000	0	0	0	0	0	0	3,000,000	0	3,000,000
基金	6,000,000	0	0	0	0	0	0	6,000,000	0	6,000,000
国庫補助金等特別積立金	158,996	0	0	0	0	0	0	158,996	0	158,996
国庫補助金等特別積立金	158,996	0	0	0	0	0	0	158,996	0	158,996
その他の積立金	74,005,763	0	0	65,369,131	34,111,664	81,419,714	0	254,906,272	0	254,906,272
指定管理施設繰越特定積立金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福祉事業積立金	74,005,763	0	0	0	0	0	0	74,005,763	0	74,005,763
次期繰越活動増減差額	296,228,715	1,413,186	0	-619,000	11,012,625	-835,000	-6,252,000	295,603,526	0	295,603,526
次期繰越活動増減差額	296,228,715	1,413,186	0	-619,000	11,012,625	-835,000	-6,252,000	295,603,526	0	295,603,526
(うち当期活動増減差額)	69,666,229	100,000	0	-619,000	-43,762,452	1,976,490	-14,275,326	-14,275,326	0	-14,275,326
純資産の部合計	379,393,474	1,413,186	0	-619,000	76,381,756	33,276,664	-6,252,000	559,668,794	0	559,668,794
負債及び純資産の部合計	568,236,282	1,413,186	0	10,695,337	94,074,571	118,553,517	26,053,757	881,431,029	0	881,431,029

公益事業区分
内 訳 表

公益事業区分 資金収支内訳表

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第一号第三様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		その他の公益事業	障害者福祉会館 (アクスあらかわ)	合計	内部取引消去	事業区分合計
事業活動による収支	収入					
	受託金収入	0	46,518,775	46,518,775	0	46,518,775
	事業活動収入計(1)	0	46,518,775	46,518,775	0	46,518,775
	支出					
	人件費支出	0	23,725,723	23,725,723	0	23,725,723
	事業費支出	77,368	1,355,496	1,432,864	0	1,432,864
	事務費支出	0	21,380,448	21,380,448	0	21,380,448
	事業活動支出計(2)	77,368	46,461,667	46,539,035	0	46,539,035
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-77,368	57,108	-20,260	0	-20,260
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	0	0
	支出					
	固定資産取得支出	0	610,200	610,200	0	610,200
	施設整備等支出計(5)	0	610,200	610,200	0	610,200
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	-610,200	-610,200	0	-610,200
その他の活動による収支	収入					
	積立資産取崩収入	0	1,703,692	1,703,692	0	1,703,692
	事業区分間繰入金収入	200,000	0	200,000	0	200,000
	その他の活動収入計(7)	200,000	1,703,692	1,903,692	0	1,903,692
	支出					
	積立資産支出	0	1,130,790	1,130,790	0	1,130,790
	事業区分間繰入金支出	122,632	19,810	142,442	0	142,442
	その他の活動支出計(8)	122,632	1,150,600	1,273,232	0	1,273,232
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	77,368	553,092	630,460	0	630,460
	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	0	0	0	0	0
	前期末支払資金残高(11)	0	0	0	0	0
	当期末支払資金残高(10)+(11)	0	0	0	0	0

公益事業区分 事業活動内訳表

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第三様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目		その他の公益事業	障害者福祉会館 (アロスあらかわ)	合計	内部取引消去	事業区分合計	
サービス活動増減の部	収益	受託金収益	0	46,518,775	46,518,775	0	46,518,775
		サービス活動収益計(1)	0	46,518,775	46,518,775	0	46,518,775
	費用	人件費	0	24,500,803	24,500,803	0	24,500,803
		事業費	77,368	1,355,496	1,432,864	0	1,432,864
		事務費	0	21,380,448	21,380,448	0	21,380,448
		減価償却費	0	610,200	610,200	0	610,200
		サービス活動費用計(2)	77,368	47,846,947	47,924,315	0	47,924,315
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-77,368	-1,328,172	-1,405,540	0	-1,405,540	
サービス活動外増減の部	収益	サービス活動外収益計(4)	0	0	0	0	0
	費用	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	0	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	0	0
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-77,368	-1,328,172	-1,405,540	0	-1,405,540	
特別増減の部	収益	事業区分間繰入金収益	200,000	0	200,000	0	200,000
		特別収益計(8)	200,000	0	200,000	0	200,000
	費用	事業区分間繰入金費用	122,632	19,810	142,442	0	142,442
		特別費用計(9)	122,632	19,810	142,442	0	142,442
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	77,368	-19,810	57,558	0	57,558	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	0	-1,347,982	-1,347,982	0	-1,347,982	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0	0	0
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	0	-1,347,982	-1,347,982	0	-1,347,982
		基本金取崩額(14)	0	0	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0	0	0
		その他の積立金取崩額(16)	0	1,703,692	1,703,692	0	1,703,692
		その他の積立金積立額(17)	0	970,710	970,710	0	970,710
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	0	-615,000	-615,000	0	-615,000	

公益事業区分 貸借対照表内訳表

平成31年 3月31日現在

第三号第三様式（第二十七条第四項関係）

（単位：円）

勘定科目	その他の公益事業	障害者福祉会館（ アクロスあらかわ）	合計	内部取引消去	事業区分合計
流動資産	122,632	4,721,900	4,844,532	0	4,844,532
現金預金	122,632	4,721,900	4,844,532	0	4,844,532
固定資産	0	10,598,210	10,598,210	0	10,598,210
その他の固定資産	0	10,598,210	10,598,210	0	10,598,210
指定管理施設繰越特定資産	0	10,598,210	10,598,210	0	10,598,210
資産の部合計	122,632	15,320,110	15,442,742	0	15,442,742
流動負債	122,632	5,336,900	5,459,532	0	5,459,532
事業未払金	122,632	3,632,031	3,754,663	0	3,754,663
未払費用	0	512,550	512,550	0	512,550
職員預り金	0	577,319	577,319	0	577,319
賞与引当金	0	615,000	615,000	0	615,000
負債の部合計	122,632	5,336,900	5,459,532	0	5,459,532
その他の積立金	0	10,598,210	10,598,210	0	10,598,210
指定管理施設繰越特定積立金	0	10,598,210	10,598,210	0	10,598,210
次期繰越活動増減差額	0	-615,000	-615,000	0	-615,000
次期繰越活動増減差額	0	-615,000	-615,000	0	-615,000
（うち当期活動増減差額）	0	-1,347,982	-1,347,982	0	-1,347,982
純資産の部合計	0	9,983,210	9,983,210	0	9,983,210
負債及び純資産の部合計	122,632	15,320,110	15,442,742	0	15,442,742

法人全体
附属明細書

寄附金収益明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙3 (②)
(単位：円)

寄附者の属性	区分	件数	寄 附 金 額	うち基本金組入額	拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業
その他	経常	156	9,793,937		9,793,937
利用者本人		9	21,930		21,930
取引業者		3	86,320		86,320
法人の役職員		1	10,000		10,000
利用者の家族		1	500,000		500,000
区分小計		170	10,412,187		10,412,187
	運営				
区分小計					
	施設				
区分小計					
	償還				
区分小計					
	固定				
区分小計					
合 計		170	10,412,187		10,412,187

補助金事業等収益明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙3 (3)
(単位：円)

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	補助金事業に係る利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等特別積立金積立額	交付金額等合計の拠点区分ごとの内訳	
						地域福祉活動推進事業	歳末たすけあい運動事業
	介護事業						
区分小計							
	老人事業						
区分小計							
荒川区役所 (汐入子育てサロン)	児童事業	9,827,000		9,827,000		9,827,000	
荒川区役所 (尾久子育てサロン)		10,173,000		10,173,000		10,173,000	
荒川区役所 (荒川子育てサロン)		10,865,000		10,865,000		10,865,000	
区分小計		30,865,000		30,865,000		30,865,000	
	保育事業						
区分小計							
	障害事業						
区分小計							
	生活保護事業						
区分小計							
	医療事業						
区分小計							
	他事業						
区分小計							
	利息						
区分小計							
	施設						
区分小計							
	償還						
区分小計							
荒川区役所 (本部事業)	地	141,577,435		141,577,435		141,577,435	
荒川区役所 (フラット事業)	域	6,516,927		6,516,927		6,516,927	
東京都社会福祉協議会 (孤立化防止)	福	2,787,000		2,787,000		2,787,000	
東京都共同募金会 (B配分)	祉	850,000		850,000		850,000	
歳末たすけあい募金 (地域福祉活動費)	事	7,706,070		7,706,070		7,706,070	
歳末たすけあい募金 (事務費・援護費)	業	6,047,374		6,047,374			6,047,374
区分小計		165,484,806		165,484,806		159,437,432	6,047,374
合計		196,349,806		196,349,806		190,302,432	6,047,374

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙3 (④)
(単位:円)

1) 事業区分間繰入金明細書

事業区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
社会福祉事業	公益事業	前期末支払資金残高	200,000	本部からの繰入金
公益事業	社会福祉事業	当期末支払資金残高	142,442	本部への繰入金

2) 拠点区分間繰入金明細書

拠点区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
地域福祉活動推進事業拠点区分	厚生援護資金貸付事業拠点区分	前期末支払資金残高	100,000	本部からの繰入金
地域福祉活動推進事業拠点区分	西尾久西部在宅高齢者通所 サービスセンター運営事業拠点区分	前期末支払資金残高	1,152,000	本部からの繰入金
西尾久西部在宅高齢者通所 サービスセンター運営事業拠点区分	地域福祉活動推進事業拠点区分	人件費積立資産	6,644,000	本部への繰入金
地域福祉活動推進事業拠点区分	西尾久西部在宅高齢者通所 サービスセンター運営事業拠点区分	当期末支払資金残高	9,761,072	本部からの繰入金
西尾久西部在宅高齢者通所 サービスセンター運営事業拠点区分	地域福祉活動推進事業拠点区分	当期末支払資金残高	25,728,291	本部への繰入金
荒川東部在宅高齢者通所 サービスセンター運営事業拠点区分	地域福祉活動推進事業拠点区分	当期末支払資金残高	52,025,560	本部への繰入金
荒川老人福祉センター 運営事業拠点区分	地域福祉活動推進事業拠点区分	当期末支払資金残高	196,485	本部への繰入金
荒川生活実習所及び荒川福祉作業所 運営事業拠点区分	地域福祉活動推進事業拠点区分	当期末支払資金残高	20,630	本部への繰入金
尾久生活実習所(あらかわ希望の家) 本所・分場運営事業拠点区分	地域福祉活動推進事業拠点区分	当期末支払資金残高	501,198	本部への繰入金

基本金明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

別紙3 (⑥)
(単位：円)

区分並びに組入れ及び 取崩しの事由		合 計	各拠点区分ごとの内訳 地域福祉活動推進事業
前年度末残高		3,000,000	3,000,000
第一号基本金		3,000,000	3,000,000
第二号基本金			
第三号基本金			
第一号基本金	当期組入額		
	計		
	当期取崩額		
	計		
第二号基本金	当期組入額		
	計		
	当期取崩額		
	計		
第三号基本金	当期組入額		
	計		
	当期取崩額		
	計		
当期末残高		3,000,000	3,000,000
第一号基本金		3,000,000	3,000,000
第二号基本金			
第三号基本金			

国庫補助金等特別積立金明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

別紙3 (㉗)
(単位：円)

区分並びに積立て及び取崩しの事由	補助金の種類			合 計	各拠点区分の内訳 地域福祉活動推進事業
	国庫補助金	地方公共団体補助金	その他の団体からの補助金		
前期繰越額				494,146	494,146
当期積立額					
当期積立額合計					
器具・備品				240,000	240,000
国庫補助金取崩					
車両運搬具				95,150	95,150
国庫補助金取崩					
当期取崩額合計				335,150	335,150
当期末残高				158,996	158,996

地域福祉活動推進事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業収入	会費収入	7,516,000	6,983,500	532,500	
	個人会費(社協会費)収入	4,966,000	4,464,500	501,500	
	団体会費(社協会費)収入	1,500,000	1,493,000	7,000	
	にこにこサポート(家事)事業会費収入	1,050,000	1,026,000	24,000	
	寄付金収入	9,750,000	10,412,187	-662,187	
	寄付金収入	9,750,000	10,412,187	-662,187	
	経常経費補助金収入	195,353,000	190,302,432	5,050,568	
	市区町村補助金収入	183,369,000	178,959,362	4,409,638	4,297,829円返還
	人件費補助金収入	137,737,000	134,484,251	3,252,749	
	地域福祉事業補助金収入	45,632,000	44,475,111	1,156,889	
	東京都社会福祉協議会補助金収入	2,787,000	2,787,000	0	
	共同募金配分金収入	9,197,000	8,556,070	640,930	
	一般募金配分金収入	1,390,000	850,000	540,000	
	歳末たすけあい配分金収入	7,807,000	7,706,070	100,930	
	受託金収入	89,658,789	86,915,451	2,743,338	2,740,265円返還
	市区町村受託金収入	68,339,789	65,596,451	2,743,338	
	市区町村受託金事務費収入	4,030,000	3,643,933	386,067	
	市区町村受託金事業費収入	49,195,789	47,956,731	1,239,058	
	市区町村受託金管理費収入	15,114,000	13,995,787	1,118,213	
	東京都社会福祉協議会受託金収入	21,319,000	21,319,000	0	
	地域福祉権利擁護事業受託金収入	11,901,000	11,901,000	0	
	生活福祉資金貸付事業受託金収入	9,418,000	9,418,000	0	
	その他の収入	953,000	1,556,278	-603,278	
	雑収入	673,000	1,462,692	-789,692	
	雑収入	673,000	1,462,692	-789,692	
	機材等貸出利用料収入	200,000	0	200,000	
	ボランティア保険料等事務委託料収入	80,000	93,586	-13,586	
事業収入	82,546,000	77,066,886	5,479,114		
参加費収入	115,000	30,000	85,000		
利用料収入	23,986,000	19,286,000	4,700,000	にこにこ食事サービス利用減等	
在宅福祉サービス利用料収入	15,322,000	14,005,950	1,316,050		
食事サービス利用料収入	5,460,000	2,399,400	3,060,600		
その他の利用料収入	589,000	321,750	267,250		
地域福祉権利擁護事業利用料収入	1,380,000	1,213,900	166,100		
法人後見報酬	1,235,000	1,345,000	-110,000		
その他の収入	1,251,000	1,379,654	-128,654		
福祉まつりバザー等収入	0	73,500	-73,500		
リサイクル自転車事業収入	1,200,000	1,200,000	0		
ハンディキャブ利用料収入	50,000	95,000	-45,000		
ハート号利用料収入	1,000	11,154	-10,154		
支援費事業収入	57,194,000	56,371,232	822,768		
受取利息配当金収入	534,000	533,416	584		
受取利息配当金収入	534,000	533,416	584		
事業活動収入計(1)	386,310,789	373,770,150	12,540,639		
活動に	人件費支出	252,507,696	247,525,853	4,981,843	
	職員給料支出	95,016,429	93,726,839	1,289,590	
	職員賞与支出	32,904,582	31,781,328	1,123,254	
	非常勤職員給与支出	89,395,280	87,580,093	1,815,187	
	法定福利費支出	32,392,905	31,646,773	746,132	
	退職給付支出	2,798,500	2,790,820	7,680	
	退職一時金支出	949,000	948,980	20	
	退職共済金支出	1,849,500	1,841,840	7,660	
	事業費支出	91,348,197	84,322,191	7,026,006	
	諸謝金支出	23,938,500	21,793,870	2,144,630	
	旅費交通費支出	2,239,294	2,055,150	184,144	
	消耗器具備品費支出	3,068,233	2,583,939	484,294	
	器具什器費支出	720,000	664,632	55,368	
	その他の消耗品支出	2,348,233	1,919,307	428,926	
	印刷製本費支出	1,948,650	1,745,112	203,538	
	燃料費支出	14,000	14,000	0	
	車輛燃料費支出	30 14,000	14,000	0	

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
よ る 収 支	修繕費支出	20,000	0	20,000		
	通信運搬費支出	2,827,534	2,462,305	365,229		
	会議費支出	1,791,852	1,574,278	217,574		
	広報費支出	1,453,920	1,071,920	382,000		
	業務委託費支出	46,720,000	44,375,855	2,344,145		
	手数料支出	720,568	714,568	6,000		
	損害保険料支出	1,504,000	1,451,522	52,478		
	賃借料支出	2,182,646	2,146,583	36,063		
	租税公課支出	2,281,000	1,896,515	384,485		
	医薬品費支出	23,000	22,465	535		
	本人支給金支出	400,000	400,000	0		
	雑支出	215,000	14,109	200,891		
	事務費支出	43,455,136	41,505,848	1,949,288		
	福利厚生費支出	708,112	547,510	160,602		
	旅費交通費支出	1,387,291	1,310,583	76,708		
	研修研究費支出	427,000	264,944	162,056		
	事務消耗品費支出	2,046,915	1,818,878	228,037		
	消耗品費支出	1,846,915	1,634,360	212,555		
	器具什器費支出	200,000	184,518	15,482		
	印刷製本費支出	696,449	649,285	47,164		
	水道光熱費支出	3,415,000	3,081,515	333,485		
	車輛費支出	392,000	307,241	84,759		
	燃料費支出	136,000	71,566	64,434		
	車輛費支出	256,000	235,675	20,325		
	修繕費支出	120,000	89,184	30,816		
	通信運搬費支出	3,064,863	2,817,564	247,299		
	会議費支出	185,000	114,998	70,002		
	広報費支出	3,708,000	3,707,212	788		
	業務委託費支出	11,642,000	11,534,964	107,036		
	委託費支出	11,642,000	11,534,964	107,036		
	保守料支出	2,634,523	2,633,457	1,066		
	手数料支出	489,000	486,768	2,232		
	保険料支出	1,459,000	1,398,440	60,560		
	賃借料支出	6,896,159	6,802,089	94,070		
	租税公課支出	3,455,824	3,453,416	2,408		
	渉外費支出	580,000	472,500	107,500		
	諸会費支出	20,000	15,000	5,000		
	雑支出	128,000	300	127,700		
	分担金支出	394,000	357,380	36,620		
	分担金支出	394,000	357,380	36,620		
	助成金支出	7,701,000	7,601,650	99,350		
	助成金支出	7,701,000	7,601,650	99,350		
	福祉団体・福祉施設等助成金支出	2,058,000	1,974,000	84,000		
	その他の助成金支出	5,643,000	5,627,650	15,350		
事業活動支出計(2)	395,406,029	381,312,922	14,093,107			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-9,095,240	-7,542,772	-1,552,468			
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0		
	支出	固定資産取得支出	1,329,000	1,323,728	5,272	
		その他の固定資産取得支出	1,329,000	1,323,728	5,272	
		器具及び備品取得支出	1,329,000	1,323,728	5,272	
施設整備等支出計(5)	1,329,000	1,323,728	5,272			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,329,000	-1,323,728	-5,272			
収	積立資産取崩収入	39,966,000	39,537,242	428,758		
	福祉事業積立資産取崩収入	38,588,000	38,588,000	0		
	退職給与引当金積立資産取崩収入	1,000	262	738		
	退職給付引当資産取崩収入	1,141,000	948,980	192,020		
	大橋地域福祉基金取崩収入	31,236,000	0	236,000		

地域福祉活動推進事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
その他の活動による収支	入				
	その他の活動による収入	729,000	728,135	865	
	過年度収支修正収入	729,000	728,135	865	
	事業区分間繰入金収入	143,000	142,442	558	
	事業区分間繰入金収入	143,000	142,442	558	
	拠点区分間繰入金収入	85,117,000	85,116,164	836	
	拠点区分間繰入金収入	85,117,000	85,116,164	836	
	その他の活動収入計(7)	125,955,000	125,523,983	431,017	
	出				
	積立資産支出	35,849,760	35,847,664	2,096	
	福祉事業積立資産支出	26,644,000	26,644,000	0	
	退職給与引当金積立資産支出	8,027,000	8,026,524	476	
	退職給付引当資産支出	1,178,760	1,177,140	1,620	
	事業区分間繰入金支出	200,000	200,000	0	
事業区分間繰入金支出	200,000	200,000	0		
拠点区分間繰入金支出	11,014,000	11,013,072	928		
拠点区分間繰入金支出	11,014,000	11,013,072	928		
その他の活動支出計(8)	47,063,760	47,060,736	3,024		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	78,891,240	78,463,247	427,993		
予備費支出(10)	5,596,000	0	5,596,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	62,871,000	69,596,747	-6,725,747		
前期末支払資金残高(12)	222,205,905	222,205,905	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)	285,076,905	291,802,652	-6,725,747		

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収	会費収益	6,983,500	7,473,000	-489,500
	個人会費収益	4,464,500	4,716,000	-251,500
	団体会費収益	1,493,000	1,663,000	-170,000
	にこにこサポート(家事)事業会費収益	1,026,000	1,094,000	-68,000
	寄付金収益	10,412,187	17,225,580	-6,813,393
	寄付金収益	10,412,187	17,225,580	-6,813,393
	経常経費補助金収益	190,302,432	195,333,226	-5,030,794
	市区町村補助金収益	178,959,362	184,076,827	-5,117,465
	人件費補助金収益	134,484,251	128,029,173	6,455,078
	地域福祉事業補助金収益	44,475,111	56,047,654	-11,572,543
	東京都社会福祉協議会補助金収益	2,787,000	3,046,000	-259,000
	共同募金配分金収益	8,556,070	8,210,399	345,671
	一般募金配分金収益	850,000	440,000	410,000
	歳末たすけあい配分金収益	7,706,070	7,770,399	-64,329
	受託金収益	86,915,451	77,458,187	9,457,264
	市区町村受託金収益	65,596,451	55,790,187	9,806,264
	市区町村受託金事務費収益	3,643,933	3,913,251	-269,318
	市区町村受託金事業費収益	47,956,731	40,328,176	7,628,555
	市区町村受託金管理費収益	13,995,787	11,548,760	2,447,027
	サ	東京都社会福祉協議会受託金収益	21,319,000	21,668,000
地域福祉権利擁護事業受託金収益		11,901,000	12,228,000	-327,000
生活福祉資金貸付事業受託金収益		9,418,000	9,440,000	-22,000
事業収益		77,066,886	74,725,869	2,341,017
参加費収益		30,000	0	30,000
広告料収益		0	20,000	-20,000
利用料収益		19,286,000	19,506,325	-220,325
在宅福祉サービス利用料収益		14,005,950	13,838,875	167,075
食事サービス利用料収益		2,399,400	2,827,550	-428,150
その他の利用料収益		321,750	385,500	-63,750
地域福祉権利擁護事業利用料収益		1,213,900	1,342,400	-128,500
法人後見報酬		1,345,000	1,112,000	233,000
その他の収益		1,379,654	1,476,445	-96,791
福祉まつりバザー等収益		73,500	145,500	-72,000
リサイクル自転車事業収益		1,200,000	1,200,000	0
川の手荒川まつり収益		0	30,265	-30,265
ハンディキャブ利用料収益		95,000	64,000	31,000
ハート号利用料収益		11,154	36,680	-25,526
支援費事業収益		56,371,232	53,723,099	2,648,133
サービス活動収益計(1)		371,680,456	372,215,862	-535,406
ス	人件費	242,613,475	250,118,616	-7,505,141
	職員給料	93,726,839	78,014,240	15,712,599
	職員賞与	26,232,867	26,468,919	-236,052
	賞与引当金繰入	-7,618,339	19,182,800	-26,801,139
	非常勤職員給与	87,580,093	86,801,369	778,724
	法定福利費	31,646,773	28,044,973	3,601,800
	退職給付費用	11,045,242	11,606,315	-561,073
	退職一時金	8,026,262	9,014,135	-987,873
	退職共済掛金	3,018,980	2,592,180	426,800
	事業費	84,322,191	104,723,172	-20,400,981
	諸謝金	21,793,870	21,465,103	328,767
	旅費交通費	2,055,150	2,193,461	-138,311
	消耗器具备品費	2,583,939	3,446,522	-862,583
	器具什器費	664,632	84,196	580,436
	その他の消耗品費	1,919,307	3,362,326	-1,443,019
活	印刷製本費	1,745,112	2,824,666	-1,079,554
	車輛費	0	4,320	-4,320

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
動 費 増 減 の 部 用	燃料費	14,000	12,800	1,200
	燃料費	0	9,800	-9,800
	車輛燃料費	14,000	3,000	11,000
	修繕費	0	3,240	-3,240
	通信運搬費	2,462,305	3,295,754	-833,449
	会議費	1,574,278	1,683,692	-109,414
	広報費	1,071,920	871,000	200,920
	業務委託費	44,375,855	51,999,366	-7,623,511
	手数料	714,568	620,738	93,830
	損害保険料	1,451,522	1,291,173	160,349
	賃借料	2,146,583	3,022,492	-875,909
	租税公課	1,896,515	1,726,297	170,218
	医薬品費	22,465	36,561	-14,096
	本人支給金	400,000	400,000	0
	返還金	0	9,825,987	-9,825,987
	雑費	14,109	0	14,109
	事務費	41,505,848	37,061,218	4,444,630
	福利厚生費	547,510	522,676	24,834
	旅費交通費	1,310,583	781,460	529,123
	研修研究費	264,944	461,824	-196,880
	事務消耗品費	1,818,878	1,851,799	-32,921
	消耗品費	1,634,360	1,663,771	-29,411
	器具什器費	184,518	188,028	-3,510
	印刷製本費	649,285	1,409,184	-759,899
	水道光熱費	3,081,515	2,849,580	231,935
	車輛費	307,241	366,522	-59,281
	燃料費	71,566	143,796	-72,230
車輛費	235,675	222,726	12,949	
修繕費	89,184	560,257	-471,073	
通信運搬費	2,817,564	2,534,924	282,640	
会議費	114,998	73,030	41,968	
広報費	3,707,212	2,872,622	834,590	
業務委託費	11,534,964	11,097,050	437,914	
委託費	11,534,964	11,097,050	437,914	
保守料	2,633,457	3,132,745	-499,288	
手数料	486,768	364,612	122,156	
保険料	1,398,440	539,370	859,070	
賃借料	6,802,089	5,451,177	1,350,912	
租税公課	3,453,416	1,798,008	1,655,408	
渉外費	472,500	377,350	95,150	
諸会費	15,000	15,000	0	
雑費	300	2,028	-1,728	
分担金費用	357,380	358,060	-680	
分担金費用	357,380	358,060	-680	
助成金費用	7,601,650	8,829,282	-1,227,632	
助成金費用	7,601,650	8,829,282	-1,227,632	
福祉団体・福祉施設等助成金	1,974,000	1,989,000	-15,000	
その他の助成金	5,627,650	6,840,282	-1,212,632	
減価償却費	2,812,195	1,571,730	1,240,465	
減価償却費	2,812,195	1,571,730	1,240,465	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-335,150	-335,150	0	
国庫補助金等特別積立金取崩額	-335,150	-335,150	0	
サービス活動費用計(2)	378,877,589	402,326,928	-23,449,339	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-7,197,133	-30,111,066	22,913,933	
サ 収	受取利息配当金収益	533,416	563,444	-30,028
	受取利息配当金収益	533,416	563,444	-30,028

地域福祉活動推進事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動外増減の部	その他のサービス活動外収益	1,556,278	2,073,588	-517,310	
	雑収益	1,462,692	1,985,537	-522,845	
	雑収益	1,462,692	1,985,537	-522,845	
	ボランティア保険料等事務委託料	93,586	88,051	5,535	
	サービス活動外収益計(4)	2,089,694	2,637,032	-547,338	
	費用				
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	2,089,694	2,637,032	-547,338	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-5,107,439	-27,474,034	22,366,595	
特別増減の部	収	事業区分間繰入金収益	142,442	150,921	-8,479
		事業区分間繰入金収益	142,442	150,921	-8,479
		拠点区分間繰入金収益	85,116,164	11,792,260	73,323,904
		拠点区分間繰入金収益	85,116,164	11,792,260	73,323,904
		その他の特別収益	728,135	56,029	672,106
		過年度収支修正益	728,135	56,029	672,106
	費	特別収益計(8)	85,986,741	11,999,210	73,987,531
		固定資産売却損・処分損	1	0	1
		その他の固定資産売却損・処分損	1	0	1
		器具及び備品売却損・処分損	1	0	1
		事業区分間繰入金費用	200,000	200,000	0
		事業区分間繰入金費用	200,000	200,000	0
		拠点区分間繰入金費用	11,013,072	100,000	10,913,072
		拠点区分間繰入金費用	11,013,072	100,000	10,913,072
その他の特別損失	0	3,000	-3,000		
過年度収支修正損	0	3,000	-3,000		
特別費用計(9)	11,213,073	303,000	10,910,073		
特別増減差額(10)=(8)-(9)	74,773,668	11,696,210	63,077,458		
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	69,666,229	-15,777,824	85,444,053	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	300,568,249	316,346,073	-15,777,824	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	370,234,478	300,568,249	69,666,229	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	38,588,000	0	38,588,000	
	その他積立金取崩額	38,588,000	0	38,588,000	
	その他の積立金積立額(17)	112,593,763	0	112,593,763	
その他積立金積立額	112,593,763	0	112,593,763		
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	296,228,715	300,568,249	-4,339,534	

地域福祉活動推進事業拠点区分貸借対照表

平成31年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	361,685,015	289,516,189	72,168,826	流動負債	75,898,363	86,493,084	-10,594,721
現金預金	217,934,803	160,030,224	57,904,579	事業未払金	37,909,448	37,695,442	214,006
有価証券	86,850,000	92,110,000	-5,260,000	未払費用	7,352,496	6,743,830	608,666
事業未収金	53,165,364	33,715,685	19,449,679	職員預り金	22,131,545	21,379,321	752,224
未収収益	1,240,906	2,642,031	-1,401,125	生活福祉資金預り金	140,000	660,000	-520,000
前払金	307,918	187,558	120,360	財産管理預り金	2,186,024	830,691	1,355,333
財産管理資産	2,186,024	830,691	1,355,333	前受金	162,850	1,000	161,850
固定資産	206,551,267	207,630,758	-1,079,491	賞与引当金	6,016,000	19,182,800	-13,166,800
基本財産	3,000,000	3,000,000	0	固定負債	112,944,445	100,591,468	12,352,977
基本財産特定資産	3,000,000	3,000,000	0	退職給付引当金	112,944,445	100,591,468	12,352,977
その他の固定資産	203,551,267	204,630,758	-1,079,491	負債の部合計	188,842,808	187,084,552	1,758,256
退職給付引当資産	42,988,956	39,156,236	3,832,720				
建物	1,431,000	1,593,000	-162,000	純 資 産 の 部			
車輛運搬具	591,360	802,177	-210,817	基本金	3,000,000	3,000,000	0
器具及び備品	5,882,629	6,340,560	-457,931	基本金	3,000,000	3,000,000	0
ソフトウェア	2,576,070	3,233,790	-657,720	基金	6,000,000	6,000,000	0
長期預け金	120,000	120,000	0	ボランティア基金	6,000,000	6,000,000	0
その他の固定資産	149,961,252	153,384,995	-3,423,743	国庫補助金等特別積立金	158,996	494,146	-335,150
				国庫補助金等特別積立金	158,996	494,146	-335,150
				その他の積立金	74,005,763	0	74,005,763
				福祉事業積立金	74,005,763	0	74,005,763
				次期繰越活動増減差額	296,228,715	300,568,249	-4,339,534
				次期繰越活動増減差額	296,228,715	300,568,249	-4,339,534
				(うち当期活動増減差額)	69,666,229	-15,777,824	85,444,053
				純資産の部合計	379,393,474	310,062,395	69,331,079
資産の部合計	568,236,282	497,146,947	71,089,335	負債及び純資産の部合計	568,236,282	497,146,947	71,089,335

計算書類に対する注記

地域福祉活動推進事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

①満期保有目的の債券

償却原価法（定額法）

(2) 固定資産の減価償却の方法

①有形固定資産

定額法

②無形固定資産

定額法

(3) 引当金の計上基準

①賞与引当金の計算基準

職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当年度に帰属する額を計上している。

②退職給付引当金の計上基準

- ・ (福) 東京都社会福祉協議会の退職共済制度加入者に対する退職給付引当金

期末在籍者に係る掛金累計額を退職給付引当資産に計上すると共に、同額を退職給付引当金に計上している。

- ・ 法人独自の退職給付制度に係る退職給付引当金

退職一時金の支払いに備えるために、期末在籍者に係る自己都合退職による要支給額を退職給付引当金として負債に計上しつつ、前期末残高からの増加額を退職給付費用として計上している。

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

当法人は、職員の退職金の支給に備えるため、(福)東京都社会福祉協議会が定款第2条第14号に基づき運営する「東京都社会福祉協議会従事者共済会」に加入している。

加えて、(独)福祉医療機構が社会福祉施設職員等退職手当共済法の規定に基づき運営する「社会福祉施設職員等退職手当共済制度」に加入している。

また、職員退職手当支給規定に基づき退職一時金を支払うこととしている。

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

- (1) 地域福祉活動推進事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

- (2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(Ⅱ))

「法人運営事業」

- 「地域福祉事業」
- 「ボランティア活動推進事業」
- 「在宅福祉事業」
- 「福祉サービス総合支援事業」
- 「移動支援事業」
- 「助成事業」
- 「生活福祉資金貸付事業」
- 「受験生チャレンジ支援貸付事業」
- 「ひとり親貸付事業」
- 「特定相談支援事業」
- 「区受託事業（本部受託地域福祉関係事業）」
- 「ファミリーサポートセンター事業」

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位：円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	3,000,000	0	0	3,000,000
合 計	3,000,000	0	0	3,000,000

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し
該当なし

7. 担保に供している資産
該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位：円)

	取得価額	減価償却 累計額	当期末残高
建物付属設備	1,620,000	189,000	1,431,000
車両運搬具	8,846,614	8,255,254	591,360
器具・備品	16,851,134	10,968,505	5,882,629
合 計	27,317,748	19,412,759	7,904,989

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	53,165,364	0	53,165,364
未収収益	1,240,906	0	1,240,906
合 計	54,406,270	0	54,406,270

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、以下のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時 価	評価損益
静岡県第4回公募公債	78,165,000	81,213,435	3,048,435
静岡県第4回公募公債	8,685,000	9,023,715	338,715
合 計	86,850,000	90,237,150	3,387,150

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

別紙 3 (8)
(単位:円)

資産の種類及び名称	期首繰越額(①)		当期増加額(②)		当期減少額(③)		期末帳簿価額 (P=A+B-C-D)		減価償却累計額(F)		期末取得原価 (G=E+F)		摘要
	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額	うち国庫補助金等の額		
【基本財産(有形固定資産)】													
基本財産特定資産	3,000,000	0	0	0	0	0	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	
基本財産合計	3,000,000	0	0	0	0	0	3,000,000	0	0	0	3,000,000	0	
【その他の固定資産(有形固定資産)】													
退職共済預け金	39,156,236	0	4,894,140	0	1,001,420	0	42,988,956	0	0	0	42,988,956	0	
建物(国)	1,593,000	0	0	0	0	0	1,431,000	0	189,000	0	1,620,000	0	
車輜運搬具	802,177	254,146	0	0	95,150	0	591,360	158,996	8,255,254	1,571,004	8,846,614	1,730,000	
器具備品	6,340,560	240,000	1,323,728	0	1,781,658	0	5,882,629	0	10,968,505	3,166,587	16,851,134	3,166,587	
長期預け金	120,000	0	0	0	0	0	120,000	0	0	0	120,000	0	
福祉事業積立資産	85,949,763	0	26,644,000	0	38,588,000	0	74,005,763	0	0	0	74,005,763	0	
退職給付引当資産	61,435,232	0	8,520,257	0	0	0	69,955,489	0	0	0	69,955,489	0	
ボランテニア基金	6,000,000	0	0	0	0	0	6,000,000	0	0	0	6,000,000	0	
その他の固定資産(有形固定資産)計	201,296,968	494,146	41,322,125	0	39,589,421	0	200,975,197	158,996	19,412,759	4,737,591	220,387,956	4,896,587	
【その他の固定資産(無形固定資産)】													
ソフトウェア	3,233,790	0	0	0	0	0	2,576,070	0	712,530	0	3,288,600	0	
その他の固定資産(無形固定資産)計	3,233,790	0	0	0	0	0	2,576,070	0	712,530	0	3,288,600	0	
その他の固定資産計	204,630,758	494,146	41,322,125	0	39,589,421	0	203,551,267	158,996	20,125,289	4,737,591	223,676,556	4,896,587	
基本財産及びその他の固定資産計	207,630,758	494,146	41,322,125	0	39,589,421	0	206,551,267	158,996	20,125,289	4,737,591	226,676,556	4,896,587	
将来入金予定の積立補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差引	207,630,758	494,146	41,322,125	0	39,589,421	0	206,551,267	158,996	20,125,289	4,737,591	226,676,556	4,896,587	

引当金明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙3 (㊟)
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金	19,182,800	6,016,000 ()	19,182,800	()	6,016,000	
退職給付引当金	100,591,468	13,354,397 ()	1,001,420	()	112,944,445	東社協退職共済掛金及び 法人独自退職給付引当金の合計
計	119,774,268	19,370,397 ()	20,184,220	()	118,960,445	

地域福祉活動推進事業拠点区分 事業活動明細書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月 31日

別紙3 (㊦)
(単位: 円)

Table with columns for '助産科目' (Account Category), '収入' (Income), and '支出' (Expenditure). Rows include '会費収入', '雑収入', '雑費', '職員給与', '役員報酬', '福利厚生費', etc. The table is organized into sections for '収入' (Income) and '支出' (Expenditure), with a final '合計' (Total) row at the bottom.

地域福祉活動推進事業拠点区分 事業活動明細書

(自)平成30年4月1日(至)平成31年3月31日

別紙3 (㊦)
(単位:円)

勘定科目	法人運営事業	地域福祉事業	青少年支援事業	高齢者支援事業	在宅福祉事業	移動支援事業	高齢者虐待防止事業	ひとり親層行事業	助成事業	特定児童支援事業	7才以下児童	合計	内部取引控去	勘定区分合計
車賃運送費	749,393	180,616	193,311	93,309	14,580	0	13,734	213,148	0	131,144	229,643	1,818,978	0	1,818,978
宿泊費	564,875	180,616	193,311	93,309	14,580	0	13,734	213,148	0	131,144	229,643	1,634,360	0	1,634,360
器具什器費	344,132	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	184,518	0	184,518
印刷製本費	2,673,309	228,032	180,174	0	143,634	0	0	0	0	161,449	0	649,285	0	649,285
水道光熱費	215,977	60,048	91,264	0	0	0	0	0	0	0	0	3,081,515	0	3,081,515
車輦費	11,518	60,048	0	0	0	0	0	0	0	0	0	307,241	0	307,241
燃料費	79,746	155,929	0	0	0	0	0	0	0	0	0	21,566	0	21,566
修繕費	28,228	0	60,956	0	0	0	0	0	0	0	0	235,676	0	235,676
通信運搬費	966,516	203,424	252,629	1,394	508,340	0	393,298	164,726	0	190,100	137,137	2,817,964	0	2,817,964
会議費	105,288	0	0	0	0	0	9,710	0	0	0	0	114,998	0	114,998
印刷費	3,707,212	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,707,212	0	3,707,212
業務委託費	8,716,827	213,961	195,682	0	1,970,014	0	438,480	0	0	0	0	11,534,964	0	11,534,964
委託費	1,200,554	0	99,900	0	1,970,014	0	438,480	0	0	0	0	11,534,964	0	11,534,964
旅費	137,432	0	0	0	341,332	0	8,004	238,416	0	38,880	19,000	2,633,457	0	2,633,457
印刷料	192,370	25,830	0	0	0	0	279,240	0	0	0	0	486,768	0	486,768
賃借料	2,019,510	3,489,544	235,372	56,737	486,217	0	7,950	451,824	0	81,000	0	6,802,089	0	6,802,089
租税公課	2,863,592	198,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,453,416	0	3,453,416
渉外費	472,500	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	472,500	0	472,500
雑費	6,000	9,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	15,000	0	15,000
分租金費用	353,060	0	4,320	0	0	0	0	0	0	0	0	357,380	0	357,380
分租金費用	353,060	0	4,320	0	0	0	0	0	0	0	0	357,380	0	357,380
助成金費用	2,400,000	0	0	0	0	0	0	0	5,201,650	0	0	7,601,650	0	7,601,650
助成金費用	2,400,000	0	0	0	0	0	0	0	5,201,650	0	0	7,601,650	0	7,601,650
その他助成金	2,400,000	0	0	0	0	0	0	0	1,974,000	0	0	4,374,000	0	4,374,000
減価償却費	2,003,300	441,595	325,500	0	41,800	0	0	0	3,227,650	0	0	5,627,650	0	5,627,650
減価償却費	2,003,300	441,595	325,500	0	41,800	0	0	0	3,227,650	0	0	5,627,650	0	5,627,650
国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-95,150	-240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	-335,150	0	-335,150
国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-95,150	-240,000	0	0	0	0	0	0	0	0	-335,150	0	-335,150
カービネス活動費(1)-(2)	98,787,319	56,537,505	17,249,660	32,528,988	53,820,673	31,846,178	42,327,973	6,789,789	5,201,650	13,513,854	10,728,000	378,877,689	0	378,877,689
カービネス活動費(3)=(1)-(2)	-7,421,066	-8,919,382	-1,348,461	-1,076,399	-1,312,056	748,889	14,043,259	-130,000	-2,263,650	481,933	0	-7,197,133	0	-7,197,133
受取利息配当収益	533,416	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	533,416	0	533,416
受取利息配当収益	533,416	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	533,416	0	533,416
その他のサービス活動外収益	1,264,602	0	236,676	50,000	0	0	0	5,000	1,556,278	0	0	1,462,692	0	1,462,692
雑収益	1,264,602	0	236,676	50,000	0	0	0	5,000	1,556,278	0	0	1,462,692	0	1,462,692
雑収益	1,264,602	0	236,676	50,000	0	0	0	5,000	1,556,278	0	0	1,462,692	0	1,462,692
ポランティア保険再管事務委託料	0	0	93,586	0	0	0	0	0	0	0	0	93,586	0	93,586
カービネス活動外収益(4)	1,798,018	0	236,676	50,000	0	0	0	5,000	2,089,694	0	0	2,089,694	0	2,089,694
サービス活動外費用(5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス活動外費用(5)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,798,018	0	236,676	50,000	0	0	0	5,000	2,089,694	0	0	2,089,694	0	2,089,694
繰越増減差額(7)=(3)+(6)	-5,623,048	-8,919,382	-1,111,985	-1,026,399	-1,312,056	748,889	14,043,259	-130,000	-2,263,650	481,933	0	-5,107,439	0	-5,107,439

積立金・積立資産明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙3 (13)
(単位: 円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
その他の積立金					
福祉事業運営積立金		112,593,763	38,588,000	74,005,763	
計		112,593,763	38,588,000	74,005,763	

(単位: 円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
退職給付引当資産					
退職共済預け金資産東京都社会福祉協議会	39,156,236	4,834,140	1,001,420	42,988,956	退職給付引当金に対応して積み立てたものである。
その他の固定資産					
法人独自退職給付引当資産	61,435,232	8,520,257		69,955,489	退職給付引当金に対応して積み立てたものである。
その他の固定資産					
福祉事業運営積立資産	85,949,763	26,644,000	38,588,000	74,005,763	
計	186,541,231	39,998,397	39,589,420	186,950,208	

サービス区分間繰入金明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会

拠点区分 地域福祉活動推進事業

別紙3 (㊸)
(単位:円)

サービス区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
繰入元	繰入先			
法人運営事業	助成事業	前期末支払資金残高	2,899,000	本部からの繰入金
法人運営事業	区受託事業 (本部受託地域福祉関係事業)	前期末支払資金残高	249,000	本部からの繰入金
法人運営事業	在宅福祉事業	前期末支払資金残高	1,727,000	本部からの繰入金
法人運営事業	ボランティア活動推進事業	前期末支払資金残高	1,567,000	本部からの繰入金
法人運営事業	地域福祉事業	前期末支払資金残高	12,223,000	本部からの繰入金
ひとり親貸付事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	5,000	本部への繰入金
地域福祉事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	2,627,335	本部への繰入金
ボランティア活動推進事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	665,515	本部への繰入金
在宅福祉事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	1,191,944	本部への繰入金
福祉サービス総合支援事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	1,340,689	本部への繰入金
移動支援事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	14,043,259	本部への繰入金
助成事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	635,350	本部への繰入金
特定相談支援事業	法人運営事業	当期末支払資金残高	790,933	本部への繰入金
区受託事業 (本部受託地域福祉関係事業)	法人運営事業	当期末支払資金残高	37,601	本部への繰入金

厚生援護資金貸付事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

厚生援護資金貸付事業拠点区分資金収支計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入				
	貸付事業収入	184,000	298,000	-114,000	
	償還金収入	184,000	298,000	-114,000	
	償還金収入	164,000	214,000	-50,000	
	過年度償還金収入	20,000	84,000	-64,000	
	事業活動収入計(1)	184,000	298,000	-114,000	
	支出				
貸付事業支出	284,000	284,000	0		
貸付金支出	284,000	284,000	0		
事業活動支出計(2)	284,000	284,000	0		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-100,000	14,000	-114,000		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支出				
施設整備等支出計(5)	0	0	0		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0		
その他の活動による収支	収入				
	拠点区分間繰入金収入	100,000	100,000	0	
	拠点区分間繰入金収入	100,000	100,000	0	
	その他の活動収入計(7)	100,000	100,000	0	
支出					
その他の活動支出計(8)	0	0	0		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	100,000	100,000	0		
予備費支出(10)	0	—	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	114,000	-114,000		
前期末支払資金残高(12)	0	832,186	-832,186		
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	946,186	-946,186		

厚生援護資金貸付事業拠点区分事業活動計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益				
		サービス活動収益計(1)	0	0	0
	費用	徴収不能額	4,730,800	0	4,730,800
		徴収不能額	4,730,800	0	4,730,800
		サービス活動費用計(2)	4,730,800	0	4,730,800
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-4,730,800	0	-4,730,800	
サービス活動外増減の部	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用				
			サービス活動外費用計(5)	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-4,730,800	0	-4,730,800	
特別増減の部	収益	拠点区分間繰入金収益	100,000	100,000	0
		拠点区分間繰入金収益	100,000	100,000	0
		その他の特別収益	4,730,800	0	4,730,800
		徴収不能引当金戻入益	4,730,800	0	4,730,800
		特別収益計(8)	4,830,800	100,000	4,730,800
	費用	特別費用計(9)	0	0	0
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	4,830,800	100,000	4,730,800	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	100,000	100,000	0	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	1,313,186	1,213,186	100,000
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,413,186	1,313,186	100,000
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
		その他の積立金積立額(17)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	1,413,186	1,313,186	100,000

厚生援護資金貸付事業拠点区分貸借対照表

平成31年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	946,186	832,186	114,000	負債の部合計	0	0	0
現金預金	946,186	832,186	114,000				
固定資産	467,000	481,000	-14,000	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	467,000	481,000	-14,000	次期繰越活動増減差額	1,413,186	1,313,186	100,000
長期貸付金	467,000	481,000	-14,000	次期繰越活動増減差額	1,413,186	1,313,186	100,000
				（うち当期活動増減差額）	100,000	100,000	0
				純資産の部合計	1,413,186	1,313,186	100,000
資産の部合計	1,413,186	1,313,186	100,000	負債及び純資産の部合計	1,413,186	1,313,186	100,000

計算書類に対する注記

厚生援護資金貸付事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 厚生援護資金貸付事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金の当期末残高	債権の当期末残高
長期貸付金	467,000	0	467,000
合 計	467,000	0	467,000

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象

該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

別紙3 (8)
 (単位:円)

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額(E=A+B-C-D)		減価累計額(F)		期末取得原価(G=E+F)		うち国庫補助金等の額		摘要
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		
【その他の固定資産(有形固定資産)】																	
長期貸付金	0	481,000	0	284,000	0	0	0	298,000	0	467,000	0	0	0	467,000	0	0	
その他の固定資産(有形固定資産)計	0	481,000	0	284,000	0	0	0	298,000	0	467,000	0	0	0	467,000	0	0	
その他の固定資産計	0	481,000	0	284,000	0	0	0	298,000	0	467,000	0	0	0	467,000	0	0	
基本財産及びその他の固定資産計	0	481,000	0	284,000	0	0	0	298,000	0	467,000	0	0	0	467,000	0	0	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
合 計	0	481,000	0	284,000	0	0	0	298,000	0	467,000	0	0	0	467,000	0	0	

歳末たすけあい運動事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

歳末たすけあい運動事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支	収	経常経費補助金収入	6,650,000	6,047,374	602,626	
	入	共同募金配分金収入	6,650,000	6,047,374	602,626	
		歳末たすけあい配分金収入	6,650,000	6,047,374	602,626	
		事業活動収入計(1)	6,650,000	6,047,374	602,626	
	支	事業費支出	6,000,000	5,403,000	597,000	
		援護費支出	6,000,000	5,403,000	597,000	
		事務費支出	650,000	644,374	5,626	
		事務消耗品費支出	7,000	5,652	1,348	
		消耗品費支出	7,000	5,652	1,348	
		印刷製本費支出	500,000	497,818	2,182	
		通信運搬費支出	63,000	62,794	206	
		会議費支出	60,000	59,460	540	
		賃借料支出	20,000	18,650	1,350	
事業活動支出計(2)	6,650,000	6,047,374	602,626			
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		0	0	0		
施設整備等による収支	収	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
		施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
その他の活動による収支	収	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
	支	その他の活動支出計(8)	0	0	0	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	0	0	
予備費支出(10)		0	—	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0		
前期末支払資金残高(12)		0	0	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0		

歳末たすけあい運動事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益	経常経費補助金収益	6,047,374	6,164,498	-117,124
		共同募金配分金収益	6,047,374	6,164,498	-117,124
		歳末たすけあい配分金収益	6,047,374	6,164,498	-117,124
		サービス活動収益計(1)	6,047,374	6,164,498	-117,124
	費用	事業費	5,403,000	5,484,000	-81,000
		援護費	5,403,000	5,484,000	-81,000
		事務費	644,374	631,969	12,405
		事務消耗品費	5,652	4,638	1,014
		消耗品費	5,652	4,638	1,014
		印刷製本費	497,818	493,783	4,035
通信運搬費		62,794	46,558	16,236	
会議費		59,460	79,940	-20,480	
賃借料	18,650	7,050	11,600		
	サービス活動費用計(2)	6,047,374	6,115,969	-68,595	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	0	48,529	-48,529	
サービス活動外増減の部	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	0	48,529	-48,529	
特別増減の部	収益				
		特別収益計(8)	0	0	0
	費用	その他の特別損失	0	48,529	-48,529
		過年度収支修正損	0	48,529	-48,529
	特別費用計(9)	0	48,529	-48,529	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	0	-48,529	48,529	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	0	0	0	
繰越活動増減差額の部		前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	0	0	0
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
		その他の積立金積立額(17)	0	0	0
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	0	0	0

歳末たすけあい運動事業拠点区分貸借対照表

平成31年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
				負債の部合計	0	0	0
				純 資 産 の 部			
				純資産の部合計	0	0	0
資産の部合計	0	0	0	負債及び純資産の部合計	0	0	0

計算書類に対する注記

歳末たすけあい運動事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 歳末たすけあい運動事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(⑩))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(⑩))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

荒川老人福祉センター一拠点区分
計算書類
附属明細書

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収入支	収入				
	受託金収入	77,631,000	70,934,801	6,696,199	
	市区町村受託金収入	77,631,000	70,934,801	6,696,199	6,232,572円返還
	市区町村受託金事務費収入	62,218,000	56,872,715	5,345,285	
	市区町村受託金事業費収入	15,413,000	14,062,086	1,350,914	
	その他の収入	30,000	0	30,000	
	雑収入	30,000	0	30,000	
	雑収入	30,000	0	30,000	
	事業活動収入計(1)	77,661,000	70,934,801	6,726,199	
	支出				
	人件費支出	48,020,000	44,312,368	3,707,632	
	職員給料支出	12,202,000	10,965,838	1,236,162	異動等
	職員賞与支出	3,717,000	3,273,567	443,433	
	非常勤職員給与支出	25,306,000	23,946,124	1,359,876	臨職に配置変更等
	法定福利費支出	6,526,000	5,859,839	666,161	
	退職給付支出	269,000	267,000	2,000	
	退職共済金支出	269,000	267,000	2,000	
	事業費支出	15,225,000	13,865,601	1,359,399	
	諸謝金支出	3,698,000	3,610,000	88,000	
	旅費交通費支出	219,000	198,000	21,000	
	消耗器具備品費支出	1,486,000	1,034,572	451,428	
	その他の消耗品支出	1,486,000	1,034,572	451,428	
	通信運搬費支出	17,000	16,910	90	
	会議費支出	6,000	3,407	2,593	
	広報費支出	547,000	460,737	86,263	
	業務委託費支出	8,637,000	8,056,400	580,600	
	手数料支出	218,000	192,612	25,388	
賃借料支出	144,000	95,421	48,579		
租税公課支出	4,000	4,000	0		
保健衛生費支出	21,000	8,000	13,000		
医薬品費支出	93,000	50,742	42,258		
日用品費支出	135,000	134,800	200		
事務費支出	14,069,000	12,420,507	1,648,493		
福利厚生費支出	171,000	133,483	37,517		
旅費交通費支出	10,000	5,586	4,414		
研修研究費支出	50,000	46,660	3,340		
事務消耗品費支出	1,365,000	1,277,966	87,034		
消耗品費支出	267,000	181,118	85,882		
器具什器費支出	1,098,000	1,096,848	1,152		
印刷製本費支出	35,000	33,534	1,466		
水道光熱費支出	5,739,000	4,901,574	837,426		
修繕費支出	1,085,000	465,275	619,725		
通信運搬費支出	181,000	175,266	5,734		
業務委託費支出	2,133,000	2,128,569	4,431		
委託費支出	2,133,000	2,128,569	4,431		
保守料支出	1,928,000	1,891,532	36,468		
手数料支出	138,000	137,340	660		
保険料支出	36,000	35,630	370		
賃借料支出	1,187,000	1,182,948	4,052		
租税公課支出	6,000	5,144	856		
渉外費支出	5,000	0	5,000		
事業活動支出計(2)	77,314,000	70,598,476	6,715,524		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	347,000	336,325	10,675		
施設整備等収入支					
収入					
施設整備等収入計(4)	0	0	0		
支出					
出					

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
る 収 支					
	施設整備等支出計(5)	0	0	0	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 支	収入				
	その他の活動収入計(7)	0	0	0	
支 出	積立資産支出	150,000	139,840	10,160	
	退職給付引当資産支出	150,000	139,840	10,160	
	拠点区分間繰入金支出	197,000	196,485	515	
	拠点区分間繰入金支出	197,000	196,485	515	
	その他の活動支出計(8)	347,000	336,325	10,675	
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-347,000	-336,325	-10,675	
	予備費支出(10)	0			
		0	—	0	
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
	前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	受託金収益	70,934,801	75,424,653	-4,489,852
	市区町村受託金収益	70,934,801	75,424,653	-4,489,852
	市区町村受託金事務費収益	56,872,715	60,691,724	-3,819,009
	市区町村受託金事業費収益	14,062,086	14,732,929	-670,843
	サービス活動収益計(1)	70,934,801	75,424,653	-4,489,852
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	人件費	45,071,208	44,600,408	470,800
	職員給料	10,965,838	11,885,614	-919,776
	職員賞与	2,736,960	3,631,720	-894,760
	賞与引当金繰入	1,155,607	0	1,155,607
	非常勤職員給与	23,946,124	23,093,727	852,397
	法定福利費	5,859,839	5,581,587	278,252
	退職給付費用	406,840	407,760	-920
	退職共済掛金	406,840	407,760	-920
	事業費	13,865,601	19,336,597	-5,470,996
	諸謝金	3,610,000	3,622,500	-12,500
	旅費交通費	198,000	188,000	10,000
	消耗器具備品費	1,034,572	1,509,973	-475,401
	その他の消耗品費	1,034,572	1,509,973	-475,401
	通信運搬費	16,910	13,900	3,010
	会議費	3,407	1,320	2,087
	広報費	460,737	424,332	36,405
	業務委託費	8,056,400	7,847,904	208,496
	手数料	192,612	198,904	-6,292
	損害保険料	0	1,200	-1,200
	賃借料	95,421	95,811	-390
	租税公課	4,000	4,000	0
	保健衛生費	8,000	0	8,000
	医薬品費	50,742	81,480	-30,738
	日用品費	134,800	31,800	103,000
	返還金	0	5,315,473	-5,315,473
	事務費	12,420,507	11,327,044	1,093,463
	福利厚生費	133,483	126,108	7,375
	旅費交通費	5,586	5,297	289
	研修研究費	46,660	25,400	21,260
	事務消耗品費	1,277,966	829,089	448,877
	消耗品費	181,118	192,667	-11,549
	器具什器費	1,096,848	636,422	460,426
	印刷製本費	33,534	34,020	-486
	水道光熱費	4,901,574	4,782,059	119,515
	修繕費	465,275	166,388	298,887
	通信運搬費	175,266	163,946	11,320
	業務委託費	2,128,569	2,089,809	38,760
	委託費	2,128,569	2,089,809	38,760
	保守料	1,891,532	1,826,538	64,994
	手数料	137,340	58,176	79,164
	保険料	35,630	35,630	0
賃借料	1,182,948	1,182,948	0	
租税公課	5,144	1,636	3,508	
サービス活動費用計(2)	71,357,316	75,264,049	-3,906,733	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-422,515	160,604	-583,119	
サ ー ビ ス 活 動 外 収 益 計 (4)		0	0	0

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動外増減の部	費用			
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
経常増減差額(7)=(3)+(6)		-422,515	160,604	-583,119
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	拠点区分間繰入金費用	196,485	160,604	35,881
	拠点区分間繰入金費用	196,485	160,604	35,881
特別費用計(9)		196,485	160,604	35,881
特別増減差額(10)=(8)-(9)		-196,485	-160,604	-35,881
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		-619,000	0	-619,000
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-619,000	0	-619,000
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		-619,000	0

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分貸借対照表

平成31年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）
 （単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	10,695,337	9,739,144	956,193	流動負債	11,314,337	9,739,144	1,575,193
現金預金	10,695,337	9,739,144	956,193	事業未払金	8,097,787	7,171,528	926,259
				未払費用	1,650,335	1,595,804	54,531
				職員預り金	947,215	971,812	-24,597
				賞与引当金	619,000	0	619,000
				負債の部合計	11,314,337	9,739,144	1,575,193
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	-619,000	0	-619,000
				次期繰越活動増減差額	-619,000	0	-619,000
				(うち当期活動増減差額)	-619,000	0	-619,000
				純資産の部合計	-619,000	0	-619,000
資産の部合計	10,695,337	9,739,144	956,193	負債及び純資産の部合計	10,695,337	9,739,144	956,193

計算書類に対する注記

荒川老人福祉センター運営事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 荒川老人福祉センター運営事業拠点計算書類

(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(Ⅰ))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(Ⅱ))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

引当金明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 荒川老人福祉センター運営事業

別紙3 (㊸)
(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金		619,000 ()		()	619,000	
計		619,000 ()		()	619,000	

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分資金収支計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業収入	受託金収入	2,133,000	2,131,571	1,429	
	市区町村受託金収入	2,133,000	2,131,571	1,429	
	市区町村受託金事業費収入	2,133,000	2,131,571	1,429	
	事業収入	7,484,000	7,237,587	246,413	
	利用料収入	7,484,000	7,237,587	246,413	
	食事サービス利用料収入	6,725,000	6,550,950	174,050	
	その他の利用料収入	759,000	686,637	72,363	
	介護保険事業収入	98,799,000	104,544,141	-5,745,141	
	居宅介護料収入	75,773,000	75,555,195	217,805	
	介護報酬収入(居宅)	63,361,000	63,478,278	-117,278	
	介護予防報酬収入(居宅)	4,835,000	3,385,147	1,449,853	
	介護負担金収入(利用者負担・一般)	7,040,000	8,288,812	-1,248,812	
	介護予防負担金収入(利用者負担・一般)	537,000	402,958	134,042	
	地域密着型介護料収入	23,026,000	28,988,946	-5,962,946	利用者増
	介護報酬収入(地域密着)	20,723,000	26,169,704	-5,446,704	
	介護負担金収入(利用者負担・地域・一般)	2,303,000	2,819,242	-516,242	
事業活動収入計(1)	108,416,000	113,913,299	-5,497,299		
事業活動に要する支出	人件費支出	74,378,000	71,121,551	3,256,449	
	職員給料支出	23,762,730	23,762,730	0	
	職員賞与支出	5,913,661	5,913,661	0	
	非常勤職員給与支出	34,512,835	32,051,914	2,460,921	欠員等
	派遣職員費支出	279,774	279,774	0	
	法定福利費支出	9,730,000	8,935,472	794,528	
	退職給付支出	179,000	178,000	1,000	
	退職共済金支出	179,000	178,000	1,000	
	事業費支出	16,192,000	14,425,079	1,766,921	
	諸謝金支出	1,729,000	1,689,478	39,522	
	旅費交通費支出	120,000	97,000	23,000	
	給食費支出	3,998,000	3,951,504	46,496	
	消耗器具備品費支出	800,000	376,436	423,564	
	介護用品費支出	300,000	85,392	214,608	
	器具什器費支出	300,000	203,176	96,824	
	その他の消耗品支出	200,000	87,868	112,132	
	印刷製本費支出	50,000	33,534	16,466	
	水道光熱費支出	4,044,000	3,593,182	450,818	
	燃料費支出	1,342,381	1,342,381	0	
	車輜燃料費支出	1,342,381	1,342,381	0	
	修繕費支出	100,000	53,646	46,354	
	通信運搬費支出	350,000	274,746	75,254	
	広報費支出	130,000	130,000	0	
	業務委託費支出	258,179	0	258,179	
	賃借料支出	1,045,440	1,045,440	0	
	租税公課支出	40,000	8,965	31,035	
	保健衛生費支出	300,000	271,908	28,092	
	医薬品費支出	100,000	47,710	52,290	
	教養娯楽費支出	630,000	602,488	27,512	
	日用品費支出	1,045,000	807,802	237,198	
	教育指導費支出	100,000	98,859	1,141	
	雑支出	10,000	0	10,000	
事務費支出	18,399,000	16,442,980	1,956,020		
福利厚生費支出	293,000	292,129	871		
旅費交通費支出	10,000	0	10,000		
研修研究費支出	100,000	0	100,000		
事務消耗品費支出	320,000	257,248	62,752		

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分資金収支計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
	消耗品費支出	220,000	214,918	5,082		
	器具什器費支出	100,000	42,330	57,670		
	水道光熱費支出	1,385,000	898,300	486,700		
	修繕費支出	875,000	534,024	340,976		
	業務委託費支出	12,823,662	11,940,775	882,887		
	委託費支出	12,823,662	11,940,775	882,887		
	保守料支出	2,020,338	2,020,338	0		
	手数料支出	133,000	127,352	5,648		
	保険料支出	30,000	11,880	18,120		
	賃借料支出	316,000	268,834	47,166		
	諸会費支出	93,000	92,100	900		
	事業活動支出計(2)	108,969,000	101,989,610	6,979,390		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-553,000	11,923,689	-12,476,689		
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0		
	支出	固定資産取得支出	2,222,000	2,221,560	440	
		その他の固定資産取得支出	2,222,000	2,221,560	440	
		器具及び備品取得支出	2,222,000	2,221,560	440	
施設整備等支出計(5)	2,222,000	2,221,560	440			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-2,222,000	-2,221,560	-440			
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	3,097,000	2,749,517	347,483	
		修繕費積立資産取崩収入	875,000	330,361	544,639	
		備品等購入積立資産取崩収入	2,222,000	2,419,156	-197,156	
		その他の活動収入計(7)	3,097,000	2,749,517	347,483	
	支出	積立資産支出	166,000	165,600	400	
		退職給付引当資産支出	166,000	165,600	400	
		その他の活動による支出	156,000	155,421	579	
		過年度収支修正支出	156,000	155,421	579	
		拠点区分間繰入金支出	52,026,000	52,025,560	440	
		拠点区分間繰入金支出	52,026,000	52,025,560	440	前期末支払資金高を本部に繰入
その他の活動支出計(8)	52,348,000	52,346,581	1,419			
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-49,251,000	-49,597,064	346,064			
予備費支出(10)	0	—	0			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	-52,026,000	-39,894,935	-12,131,065			
前期末支払資金残高(12)	0	52,025,560	-52,025,560			
当期末支払資金残高(11)+(12)	-52,026,000	12,130,625	-64,156,625			

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分事業活動計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収	受託金収益	2,131,571	2,206,447	-74,876
	市区町村受託金収益	2,131,571	2,206,447	-74,876
	市区町村受託金事業費収益	2,131,571	2,206,447	-74,876
	事業収益	7,237,587	7,210,120	27,467
	利用料収益	7,237,587	7,210,120	27,467
	食事サービス利用料収益	6,550,950	6,527,473	23,477
	その他の利用料収益	686,637	682,647	3,990
	介護保険事業収益	104,544,141	101,795,223	2,748,918
	居宅介護料収益	75,555,195	79,130,529	-3,575,334
	介護報酬収益(居宅)	63,478,278	64,600,730	-1,122,452
	介護予防報酬収益(居宅)	3,385,147	5,258,054	-1,872,907
	介護負担金収益(利用者負担・一般)	8,288,812	8,691,133	-402,321
	介護予防負担金収益(利用者負担・一般)	402,958	580,612	-177,654
	地域密着型介護料収益	28,988,946	22,664,694	6,324,252
	介護報酬収益(地域密着)	26,169,704	20,258,271	5,911,433
	介護負担金収益(利用者負担・地域・一般)	2,819,242	2,406,423	412,819
サービス活動収益計(1)	113,913,299	111,211,790	2,701,509	
サ ビ ス 活 動 費 用	人件費	72,405,151	71,019,586	1,385,565
	職員給料	23,762,730	22,150,685	1,612,045
	職員賞与	4,844,582	5,414,560	-569,978
	賞与引当金繰入	2,187,079	0	2,187,079
	非常勤職員給与	32,051,914	34,499,396	-2,447,482
	派遣職員費	279,774	0	279,774
	法定福利費	8,935,472	8,614,105	321,367
	退職給付費用	343,600	340,840	2,760
	退職共済掛金	343,600	340,840	2,760
	事業費	14,425,079	14,452,271	-27,192
	諸謝金	1,689,478	1,690,012	-534
	旅費交通費	97,000	104,000	-7,000
	給食費	3,951,504	3,882,070	69,434
	消耗器具備品費	376,436	285,462	90,974
	介護用品費	85,392	110,004	-24,612
	器具什器費	203,176	0	203,176
	その他の消耗品費	87,868	175,458	-87,590
	印刷製本費	33,534	34,020	-486
	水道光熱費	3,593,182	3,505,569	87,613
	車輛費	0	60,270	-60,270
	燃料費	1,342,381	1,229,050	113,331
	車輛燃料費	1,342,381	1,229,050	113,331
	修繕費	53,646	82,080	-28,434
	通信運搬費	274,746	299,221	-24,475
	広報費	130,000	130,000	0
	業務委託費	0	18,000	-18,000
	賃借料	1,045,440	1,051,720	-6,280
	租税公課	8,965	9,504	-539
	保健衛生費	271,908	298,623	-26,715
	医薬品費	47,710	65,807	-18,097
	教養娯楽費	602,488	645,325	-42,837
	日用品費	807,802	843,654	-35,852
教育指導費	98,859	56,775	42,084	
返還金	0	161,109	-161,109	
事務費	16,442,980	17,951,837	-1,508,857	

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分事業活動計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
の 部		福利厚生費	292,129	177,930	114,199
		研修研究費	0	123,870	-123,870
		事務消耗品費	257,248	253,926	3,322
		消耗品費	214,918	253,926	-39,008
		器具什器費	42,330	0	42,330
		水道光熱費	898,300	876,397	21,903
		修繕費	534,024	2,479,903	-1,945,879
		業務委託費	11,940,775	11,593,080	347,695
		委託費	11,940,775	11,593,080	347,695
		保守料	2,020,338	1,963,433	56,905
		手数料	127,352	102,412	24,940
		保険料	11,880	11,880	0
		賃借料	268,834	276,906	-8,072
		諸会費	92,100	92,100	0
		減価償却費	2,221,560	0	2,221,560
		減価償却費	2,221,560	0	2,221,560
		サービス活動費用計(2)	105,494,770	103,423,694	2,071,076
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	8,418,529	7,788,096	630,433	
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	8,418,529	7,788,096	630,433	
特 別 増 減 の 部	収益				
		特別収益計(8)	0	0	0
	費用				
		拠点区分間繰入金費用	52,025,560	4,506,000	47,519,560
		拠点区分間繰入金費用	52,025,560	4,506,000	47,519,560
		その他の特別損失	155,421	0	155,421
	過年度収支修正損	155,421	0	155,421	
	特別費用計(9)	52,180,981	4,506,000	47,674,981	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-52,180,981	-4,506,000	-47,674,981	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-43,762,452	3,282,096	-47,044,548	
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部		前期繰越活動増減差額(12)	52,025,560	45,068,512	6,957,048
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	8,263,108	48,350,608	-40,087,500
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0
		その他の積立金取崩額(16)	2,749,517	5,316,000	-2,566,483
		その他積立金取崩額	2,749,517	5,316,000	-2,566,483
		その他の積立金積立額(17)	0	1,641,048	-1,641,048
		その他積立金積立額	0	1,641,048	-1,641,048
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	11,012,625	52,025,560	-41,012,935	

計算書類に対する注記

荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類等とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類等は以下のとおりになっている。

(1) 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター拠点計算書類

(会計基準省令第1号の4様式、第2号の4様式、第3号の4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書 (別紙3 (㊸))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書 (別紙3 (㊹))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	18,710,066	0	18,710,066
未収収益	9,765	0	9,765
合 計	18,719,831	0	18,719,831

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

別紙3 (8)
 (単位:円)

資産の種類及び名称 【その他の固定資産(有形固定資産)】	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額 (E=A+B-C-D)		減価累計額(F)		期末取得原価 (G=E+F)		摘要	
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額	
人件費積立資産	0	34,492,100	0	0	0	0	0	0	0	34,492,100	0	0	0	34,492,100	0	
修繕費積立資産	0	21,037,334	0	0	0	0	330,361	0	20,706,973	0	0	0	20,706,973	0	0	
備品購入積立資産	0	12,589,214	0	0	0	0	2,419,156	0	10,170,058	0	0	0	10,170,058	0	0	
その他の固定資産(有形固定資産)計	0	68,118,648	0	0	0	0	2,749,517	0	65,369,131	0	0	0	65,369,131	0	0	
基本財産及びその他の固定資産計	0	68,118,648	0	0	0	0	2,749,517	0	65,369,131	0	0	0	65,369,131	0	0	
新募入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差	0	68,118,648	0	0	0	0	2,749,517	0	65,369,131	0	0	0	65,369,131	0	0	

引当金明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 荒川東部在宅高齢者通所介護センター

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金		1,118,000 ()		()	1,118,000	
計		1,118,000 ()		()	1,118,000	

積立金・積立資産明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 荒川東部在宅高齢者通所サービスセンター

別紙3 (13)
(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
指定管理施設繰越特定積立金	34,492,100			34,492,100	人件費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	21,037,334		330,361	20,706,973	修繕費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	12,589,214		2,419,156	10,170,058	備品等購入積立金
計	68,118,648		2,749,517	65,369,131	

(単位：円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
指定管理施設繰越特定資産	34,492,100			34,492,100	人件費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	21,037,334		330,361	20,706,973	修繕費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	12,589,214		2,419,156	10,170,058	備品等購入積立資産
計	68,118,648		2,749,517	65,369,131	

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分資金収支計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業収入	受託金収入	683,000	660,347	22,653	
	市区町村受託金収入	683,000	660,347	22,653	22,466円返還
	市区町村受託金事業費収入	683,000	660,347	22,653	
	事業収入	6,893,000	6,332,230	560,770	
	利用料収入	6,893,000	6,332,230	560,770	
	食事サービス利用料収入	6,386,000	5,883,800	502,200	
	その他の利用料収入	507,000	448,430	58,570	
	介護保険事業収入	81,018,000	71,920,245	9,097,755	
	居宅介護料収入	73,281,000	71,249,805	2,031,195	
	介護報酬収入(居宅)	59,184,000	57,416,343	1,767,657	
	介護予防報酬収入(居宅)	6,769,000	5,795,040	973,960	
	介護負担金収入(利用者負担・一般)	6,576,000	7,353,530	-777,530	
	介護予防負担金収入(利用者負担・一般)	752,000	684,892	67,108	
	地域密着型介護料収入	7,737,000	670,440	7,066,560	新規利用者受入中止
	介護報酬収入(地域密着)	6,963,000	516,503	6,446,497	
介護負担金収入(利用者負担・地域・一般)	774,000	153,937	620,063		
事業活動収入計(1)	88,594,000	78,912,822	9,681,178		
事業活動に支える収入	人件費支出	63,992,000	60,539,375	3,452,625	
	職員給料支出	18,444,080	18,444,080	0	
	職員賞与支出	4,418,028	4,418,028	0	
	非常勤職員給与支出	31,720,968	29,625,441	2,095,527	欠員等
	派遣職員費支出	712,924	712,924	0	
	法定福利費支出	8,427,000	7,071,902	1,355,098	
	退職給付支出	269,000	267,000	2,000	
	退職共済金支出	269,000	267,000	2,000	
	事業費支出	14,708,000	13,434,992	1,273,008	
	諸謝金支出	360,000	163,500	196,500	
	旅費交通費支出	92,000	92,000	0	
	給食費支出	3,253,460	3,253,460	0	
	消耗器具備品費支出	727,260	471,124	256,136	
	介護用品費支出	150,000	137,370	12,630	
	器具什器費支出	60,000	29,644	30,356	
	その他の消耗品支出	517,260	304,110	213,150	
	印刷製本費支出	207,000	159,685	47,315	
	水道光熱費支出	4,989,280	4,989,280	0	
	燃料費支出	1,080,000	1,046,467	33,533	
	車輛燃料費支出	1,080,000	1,046,467	33,533	
	修繕費支出	100,000	97,696	2,304	
	通信運搬費支出	330,000	319,335	10,665	
	広報費支出	130,000	130,000	0	
	業務委託費支出	65,712	0	65,712	
	賃借料支出	1,926,288	1,926,288	0	
	租税公課支出	15,000	8,592	6,408	
	保健衛生費支出	160,000	93,803	66,197	
医薬品費支出	150,000	103,719	46,281		
教養娯楽費支出	592,000	187,950	404,050		
日用品費支出	287,380	287,380	0		
教育指導費支出	232,620	104,713	127,907		
雑支出	10,000	0	10,000		
事務費支出	18,795,000	17,085,149	1,709,851		
福利厚生費支出	284,000	246,693	37,307		
旅費交通費支出	10,000	2,380	7,620		
研修研究費支出	30,000	0	30,000		
事務消耗品費支出	100,000	35,382	64,618		
消耗品費支出	50,000	35,382	14,618		
器具什器費支出	50,000	0	50,000		
水道光熱費支出	1,355,478	997,830	357,648		
修繕費支出	1,581,000	1,515,186	65,814		

西尾久西部在宅高齢者通所サービス拠点区分資金収支計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
	業務委託費支出	12,764,000	11,887,042	876,958		
	委託費支出	12,764,000	11,887,042	876,958		
	保守料支出	1,717,000	1,475,650	241,350		
	手数料支出	254,723	254,723	0		
	保険料支出	35,000	29,830	5,170		
	賃借料支出	548,333	548,333	0		
	返還金支出	22,466	0	22,466		
	諸会費支出	93,000	92,100	900		
	事業活動支出計(2)	97,495,000	91,059,516	6,435,484		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		-8,901,000	-12,146,694	3,245,694		
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0		
	支出	固定資産取得支出	806,000	805,680	320	
		その他の固定資産取得支出	806,000	805,680	320	
		器具及び備品取得支出	806,000	805,680	320	
施設整備等支出計(5)	806,000	805,680	320			
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		-806,000	-805,680	-320		
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	15,337,000	8,821,302	6,515,698	
		人件費積立資産取崩収入	12,950,000	6,644,000	6,306,000	
		修繕費積立資産取崩収入	1,581,000	1,371,622	209,378	
		備品等購入積立資産取崩収入	806,000	805,680	320	
		拠点区分間繰入金収入	10,914,000	10,913,072	928	
		拠点区分間繰入金収入	10,914,000	10,913,072	928	
		その他の活動収入計(7)	26,251,000	19,734,374	6,516,626	
	支出	積立資産支出	138,000	138,000	0	
		退職給付引当資産支出	138,000	138,000	0	
		拠点区分間繰入金支出	32,373,000	32,372,291	709	
		拠点区分間繰入金支出	32,373,000	32,372,291	709	前期末支払資金残高等を本部に繰入
その他の活動支出計(8)	32,511,000	32,510,291	709			
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		-6,260,000	-12,775,917	6,515,917		
予備費支出(10)		0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		-15,967,000	-25,728,291	9,761,291		
前期末支払資金残高(12)		0	25,728,291	-25,728,291		
当期末支払資金残高(11)+(12)		-15,967,000	0	-15,967,000		

西尾久西部在宅高齢者通所サービス拠点区分事業活動計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)		
収	受託金収益	660,347	2,087,913	-1,427,566		
	市区町村受託金収益	660,347	2,087,913	-1,427,566		
	市区町村受託金事業費収益	660,347	2,087,913	-1,427,566		
	事業収益	6,332,230	6,165,972	166,258		
	利用料収益	6,332,230	6,165,972	166,258		
	食事サービス利用料収益	5,883,800	5,684,200	199,600		
	その他の利用料収益	448,430	481,772	-33,342		
	介護保険事業収益	71,920,245	80,433,032	-8,512,787		
	介護福祉施設介護料収益	0	8,739,048	-8,739,048		
	介護報酬収益(施設)	0	8,739,048	-8,739,048		
	居宅介護料収益	71,249,805	64,581,020	6,668,785		
	介護報酬収益(居宅)	57,416,343	50,151,519	7,264,824		
	介護予防報酬収益(居宅)	5,795,040	7,002,488	-1,207,448		
	介護負担金収益(利用者負担・一般)	7,353,530	6,768,694	584,836		
	介護予防負担金収益(利用者負担・一般)	684,892	658,319	26,573		
	サ	地域密着型介護料収益	670,440	7,112,964	-6,442,524	
介護報酬収益(地域密着)		516,503	6,388,728	-5,872,225		
介護負担金収益(利用者負担・地域・一般)		153,937	724,236	-570,299		
サービス活動収益計(1)		78,912,822	88,686,917	-9,774,095		
ビ		人件費	61,512,375	60,693,448	818,927	
		職員給料	18,444,080	16,951,259	1,492,821	
		職員賞与	3,618,390	3,860,190	-241,800	
		賞与引当金繰入	1,634,638	0	1,634,638	
		非常勤職員給与	29,625,441	33,112,895	-3,487,454	
		派遣職員費	712,924	0	712,924	
		法定福利費	7,071,902	6,372,384	699,518	
		退職給付費用	405,000	396,720	8,280	
		退職共済掛金	405,000	396,720	8,280	
		ス	事業費	13,434,992	14,767,453	-1,332,461
			諸謝金	163,500	700,002	-536,502
			旅費交通費	92,000	77,000	15,000
	給食費		3,253,460	3,583,910	-330,450	
	消耗器具備品費		471,124	781,737	-310,613	
	介護用品費		137,370	147,289	-9,919	
	器具什器費		29,644	24,224	5,420	
その他の消耗品費	304,110		610,224	-306,114		
印刷製本費	159,685		163,148	-3,463		
水道光熱費	4,989,280		4,504,815	484,465		
燃料費	1,046,467		972,029	74,438		
車輜燃料費	1,046,467		972,029	74,438		
修繕費	97,696		61,452	36,244		
通信運搬費	319,335		305,583	13,752		
広報費	130,000		130,000	0		
増	業務委託費		0	403,300	-403,300	
	賃借料	1,926,288	1,810,888	115,400		
	租税公課	8,592	9,120	-528		
	保健衛生費	93,803	124,731	-30,928		
	医薬品費	103,719	109,768	-6,049		
	教養娯楽費	187,950	255,177	-67,227		
	日用品費	287,380	314,303	-26,923		
	教育指導費	104,713	160,420	-55,707		
	減	返還金	0	290,000	-290,000	

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分事業活動計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
の 部	用	雑費	0	10,070	-10,070
		事務費	17,085,149	16,191,871	893,278
		福利厚生費	246,693	142,746	103,947
		旅費交通費	2,380	8,543	-6,163
		研修研究費	0	12,000	-12,000
		事務消耗品費	35,382	48,731	-13,349
		消耗品費	35,382	33,395	1,987
		器具什器費	0	15,336	-15,336
		水道光熱費	997,830	900,933	96,897
		修繕費	1,515,186	1,083,572	431,614
		通信運搬費	0	8,200	-8,200
		業務委託費	11,887,042	11,676,163	210,879
		委託費	11,887,042	11,676,163	210,879
		保守料	1,475,650	1,408,234	67,416
		手数料	254,723	252,414	2,309
		保険料	29,830	29,830	0
		賃借料	548,333	528,405	19,928
		諸会費	92,100	92,100	0
		減価償却費	805,680	1,514,158	-708,478
		減価償却費	805,680	1,514,158	-708,478
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-1,514,158	1,514,158
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-1,514,158	1,514,158
		サービス活動費用計(2)	92,838,196	91,652,772	1,185,424
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-13,925,374	-2,965,855	-10,959,519		
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	収益				
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用				
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
経常増減差額(7)=(3)+(6)			-13,925,374	-2,965,855	-10,959,519
特 別 増 減 の 部	収益	拠点区分間繰入金収益	10,913,072	0	10,913,072
		拠点区分間繰入金収益	10,913,072	0	10,913,072
		特別収益計(8)	10,913,072	0	10,913,072
	費用	国庫補助金等特別積立金積立額	0	1,514,158	-1,514,158
		国庫補助金等特別積立金積立額	0	1,514,158	-1,514,158
		拠点区分間繰入金費用	32,372,291	6,678,000	25,694,291
		拠点区分間繰入金費用	32,372,291	6,678,000	25,694,291
		その他の特別損失	0	36,584	-36,584
		過年度収支修正損	0	36,584	-36,584
		特別費用計(9)	32,372,291	8,228,742	24,143,549
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-21,459,219	-8,228,742	-13,230,477	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			-35,384,593	-11,194,597	-24,189,996
繰 越 活 動		前期繰越活動増減差額(12)	25,728,291	27,618,214	-1,889,923
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-9,656,302	16,423,617	-26,079,919
		基本金取崩額(14)	0	0	0
		基金取崩額(15)	0	0	0

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分事業活動計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
増 減 差 額 の 部	その他の積立金取崩額(16)	8,821,302	9,304,674	-483,372
	その他積立金取崩額	8,821,302	9,304,674	-483,372
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	-835,000	25,728,291	-26,563,291

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分貸借対照表

平成31年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	28,292,715	31,743,535	-3,450,820	流動負債	29,127,715	6,015,244	23,112,471
現金預金	6,169,711	17,582,872	-11,413,161	事業未払金	24,326,646	2,236,215	22,090,431
事業未収金	20,717,876	12,765,335	7,952,541	未払費用	2,710,518	2,568,677	141,841
未収収益	1,405,128	1,395,328	9,800	職員預り金	1,255,551	1,210,352	45,199
固定資産	34,111,664	42,932,966	-8,821,302	賞与引当金	835,000	0	835,000
その他の固定資産	34,111,664	42,932,966	-8,821,302	負債の部合計	29,127,715	6,015,244	23,112,471
指定管理施設繰越特定資産	34,111,664	42,932,966	-8,821,302				
				純 資 産 の 部			
				その他の積立金	34,111,664	42,932,966	-8,821,302
				指定管理施設繰越特定積立金	34,111,664	42,932,966	-8,821,302
				次期繰越活動増減差額	-835,000	25,728,291	-26,563,291
				次期繰越活動増減差額	-835,000	25,728,291	-26,563,291
				(うち当期活動増減差額)	-35,384,593	-11,194,597	-24,189,996
				純資産の部合計	33,276,664	68,661,257	-35,384,593
資産の部合計	62,404,379	74,676,501	-12,272,122	負債及び純資産の部合計	62,404,379	74,676,501	-12,272,122

計算書類に対する注記

西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター拠点計算書類

(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	20,717,876	0	20,717,876
未収収益	1,405,128	0	1,405,128
合 計	22,123,004	0	22,123,004

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

別紙3 (8)
 (単位:円)

資産の種類及び名称	期首帳簿額(A)		当期増加額(B)		当期減少額(C)		期末帳簿額 (E=A+B-C-D)		期末取得原価 (G=E+F)		摘要
	うち国庫補 助金等の額		うち国庫補 助金等の額		うち国庫補 助金等の額		うち国庫補 助金等の額		うち国庫補 助金等の額		
その他の固定資産(有形固定資産)											
人件費積立資産	18,253,619	0	0	0	0	6,644,000	0	11,609,619	0	11,609,619	0
修繕費積立資産	10,644,068	0	0	0	0	1,371,622	0	9,272,446	0	9,272,446	0
備品購入積立資産	14,035,279	0	0	0	0	805,680	0	13,229,599	0	13,229,599	0
その他の固定資産(有形固定資産)計	42,932,966	0	0	0	0	8,821,302	0	34,111,664	0	34,111,664	0
その他の固定資産計	42,932,966	0	0	0	0	8,821,302	0	34,111,664	0	34,111,664	0
基本財産及びその他の固定資産計	42,932,966	0	0	0	0	8,821,302	0	34,111,664	0	34,111,664	0
繰入金による償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
差引	42,932,966	0	0	0	0	8,821,302	0	34,111,664	0	34,111,664	0

引当金明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 西尾久西部在宅高齢者通所サービスセンター

別紙3 (㊟)
(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金		835,000 ()		()	835,000	
計		835,000 ()		()	835,000	

積立金・積立資産明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 西尾久西部在宅高齢者通所(特) 2号

別紙3 (⑫)
(単位:円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
指定管理施設繰越特定積立金	18,253,619		6,644,000	11,609,619	人件費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	10,644,068		1,371,622	9,272,446	修繕費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	14,035,279		805,680	13,229,599	備品等購入積立金
計	42,932,966		8,821,302	34,111,664	

(単位:円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
指定管理施設繰越特定資産	18,253,619		6,644,000	11,609,619	人件費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	10,644,068		1,371,622	9,272,446	修繕費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	14,035,279		805,680	13,229,599	備品等購入積立資産
計	42,932,966		8,821,302	34,111,664	

尾久生活実習所「あらかわ希望の家」本所・分場拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
入	受託金収入	277,220,000	261,207,214	16,012,786	
	市区町村受託金収入	277,220,000	261,207,214	16,012,786	12,120,744円返還
	市区町村受託金事業費収入	218,399,000	214,236,590	4,162,410	
	市区町村受託金管理費収入	58,821,000	46,970,624	11,850,376	
	その他の収入	9,000	0	9,000	
	雑収入	9,000	0	9,000	
	雑収入	9,000	0	9,000	
	事業活動収入計(1)	277,229,000	261,207,214	16,021,786	
事業活動に要する支出	人件費支出	189,804,000	180,999,399	8,804,601	
	職員給料支出	82,928,000	80,293,550	2,634,450	欠員等
	職員賞与支出	30,579,000	28,291,060	2,287,940	欠員等
	非常勤職員給与支出	47,554,000	47,552,371	1,629	
	法定福利費支出	27,495,000	23,616,418	3,878,582	欠員等
	退職給付支出	1,248,000	1,246,000	2,000	
	退職共済金支出	1,248,000	1,246,000	2,000	
	事業費支出	14,195,000	12,868,762	1,326,238	
	諸謝金支出	2,396,000	2,396,000	0	
	旅費交通費支出	68,000	46,550	21,450	
	給食費支出	4,728,000	3,995,680	732,320	
	消耗器具備品費支出	749,000	586,155	162,845	
	介護用品費支出	201,000	186,721	14,279	
	その他の消耗品支出	548,000	399,434	148,566	
	印刷製本費支出	378,000	254,072	123,928	
	燃料費支出	1,311,000	1,310,554	446	
	車両燃料費支出	1,311,000	1,310,554	446	
	通信運搬費支出	20,000	19,317	683	
	広報費支出	38,000	28,250	9,750	
	手数料支出	3,000	1,360	1,640	
	損害保険料支出	93,000	62,590	30,410	
	賃借料支出	1,350,000	1,327,920	22,080	
	保健衛生費支出	970,000	865,578	104,422	
	医薬品費支出	20,000	8,164	11,836	
	教養娯楽費支出	1,477,000	1,458,087	18,913	
	日用品費支出	181,000	132,408	48,592	
	教育指導費支出	413,000	376,077	36,923	
	事務費支出	61,679,000	55,957,369	5,721,631	
	福利厚生費支出	476,000	380,115	95,885	
	職員被服費支出	340,000	277,213	62,787	
	旅費交通費支出	295,000	252,190	42,810	
	研修研究費支出	118,000	72,536	45,464	
	事務消耗品費支出	1,398,000	1,258,353	139,647	
	消耗品費支出	816,000	703,653	112,347	
	器具什器費支出	582,000	554,700	27,300	
	印刷製本費支出	34,000	33,534	466	
水道光熱費支出	7,087,000	6,220,343	866,657		
修繕費支出	3,140,000	3,139,942	58		
通信運搬費支出	662,000	613,415	48,585		
業務委託費支出	40,415,000	40,409,091	5,909		
委託費支出	40,415,000	40,409,091	5,909		
保守料支出	3,396,000	2,269,304	1,126,696		
手数料支出	506,000	492,841	13,159		
保険料支出	78,000	76,560	1,440		
賃借料支出	3,676,000	431,430	3,244,570	送迎車輛賃借料を委託費で支出	
租税公課支出	57,000	29,602	27,398		
雑支出	1,000	900	100		
	事業活動支出計(2)	265,678,000	249,825,530	15,852,470	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	11,551,000	11,381,684	169,316	
施収					

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分資金収支計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
設 整 備 等 に よ る 収 支	入					
		施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	支	固定資産取得支出	2,156,000	2,153,696	2,304	
		その他の固定資産取得支出	2,156,000	2,153,696	2,304	
		器具及び備品取得支出	2,156,000	2,153,696	2,304	
出						
	施設整備等支出計(5)	2,156,000	2,153,696	2,304		
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-2,156,000	-2,153,696	-2,304		
そ の 他 の 活 動 に よ る 収 支	収	積立資産取崩収入	5,053,000	5,116,510	-63,510	
		修繕費積立資産取崩収入	2,586,000	2,651,480	-65,480	
		備品等購入積立資産取崩収入	2,467,000	2,465,030	1,970	
		その他の活動収入計(7)	5,053,000	5,116,510	-63,510	
	支	積立資産支出	13,946,000	13,843,300	102,700	
		修繕費積立資産支出	6,219,000	6,219,000	0	
		備品等購入積立資産支出	6,219,000	6,219,000	0	
		退職給付引当資産支出	1,508,000	1,405,300	102,700	
		拠点区分間繰入金支出	502,000	501,198	802	
		拠点区分間繰入金支出	502,000	501,198	802	
		その他の活動支出計(8)	14,448,000	14,344,498	103,502	
		その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-9,395,000	-9,227,988	-167,012	
		予備費支出(10)	0			
		0	—	0		
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0		
	前期末支払資金残高(12)	0	0	0		
	当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0		

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	受託金収益	261,207,214	257,645,501	3,561,713
	市区町村受託金収益	261,207,214	257,645,501	3,561,713
	市区町村受託金事業費収益	214,236,590	207,291,830	6,944,760
	市区町村受託金管理費収益	46,970,624	50,353,671	-3,383,047
	サービス活動収益計(1)	261,207,214	257,645,501	3,561,713
サ ー ビ ス 活 動 費 用 の 部	人件費	187,749,699	176,127,694	11,622,005
	職員給料	80,293,550	76,609,490	3,684,060
	職員賞与	23,213,627	26,933,778	-3,720,151
	賞与引当金繰入	10,422,433	0	10,422,433
	非常勤職員給与	47,552,371	48,145,633	-593,262
	法定福利費	23,616,418	22,034,033	1,582,385
	退職給付費用	2,651,300	2,404,760	246,540
	退職共済掛金	2,651,300	2,404,760	246,540
	事業費	12,868,762	20,735,243	-7,866,481
	諸謝金	2,396,000	2,280,000	116,000
	旅費交通費	46,550	44,900	1,650
	給食費	3,995,680	4,263,180	-267,500
	消耗器具備品費	586,155	624,443	-38,288
	介護用品費	186,721	192,579	-5,858
	その他の消耗品費	399,434	431,864	-32,430
	印刷製本費	254,072	279,934	-25,862
	燃料費	1,310,554	986,981	323,573
	車輜燃料費	1,310,554	986,981	323,573
	通信運搬費	19,317	11,101	8,216
	広報費	28,250	29,431	-1,181
	手数料	1,360	1,120	240
	損害保険料	62,590	67,442	-4,852
	賃借料	1,327,920	1,285,740	42,180
	保健衛生費	865,578	979,736	-114,158
	医薬品費	8,164	19,517	-11,353
	教養娯楽費	1,458,087	1,413,886	44,201
	日用品費	132,408	178,088	-45,680
	教育指導費	376,077	349,587	26,490
	返還金	0	7,920,157	-7,920,157
	事務費	55,957,369	55,070,666	886,703
	福利厚生費	380,115	370,453	9,662
	職員被服費	277,213	0	277,213
	旅費交通費	252,190	49,791	202,399
	研修研究費	72,536	89,652	-17,116
	事務消耗品費	1,258,353	1,505,688	-247,335
	消耗品費	703,653	629,383	74,270
	器具什器費	554,700	876,305	-321,605
	印刷製本費	33,534	34,020	-486
	水道光熱費	6,220,343	5,712,359	507,984
	修繕費	3,139,942	5,707,106	-2,567,164
	通信運搬費	613,415	622,593	-9,178
	業務委託費	40,409,091	37,700,711	2,708,380
委託費	40,409,091	37,700,711	2,708,380	
保守料	2,269,304	2,316,875	-47,571	
手数料	492,841	422,985	69,856	
保険料	76,560	76,560	0	
賃借料	431,430	431,430	0	

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分事業活動計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第二号第四様式(第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
	租税公課	29,602	29,843	-241
	雑費	900	600	300
	減価償却費	2,153,696	823,284	1,330,412
	減価償却費	2,153,696	823,284	1,330,412
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-823,284	823,284
	国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-823,284	823,284
	サービス活動費用計(2)	258,729,526	251,933,603	6,795,923
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	2,477,688	5,711,898	-3,234,210
サービス活動外増減の部	収益			
	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費用			
	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	2,477,688	5,711,898	-3,234,210
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)	0	0	0
	費用			
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	823,284	-823,284
	国庫補助金等特別積立金積立額	0	823,284	-823,284
	拠点区分間繰入金費用	501,198	404,309	96,889
	拠点区分間繰入金費用	501,198	404,309	96,889
	特別費用計(9)	501,198	1,227,593	-726,395
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-501,198	-1,227,593	726,395
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	1,976,490	4,484,305	-2,507,815
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	1,976,490	4,484,305	-2,507,815
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	5,116,510	7,406,695	-2,290,185
	その他積立金取崩額	5,116,510	7,406,695	-2,290,185
	その他の積立金積立額(17)	12,438,000	11,891,000	547,000
	その他積立金積立額	12,438,000	11,891,000	547,000
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	-5,345,000	0	-5,345,000

尾久生活実習所(あらかわ希望の家)拠点区分貸借対照表

平成31年 3月31日現在

第三号第四様式 (第二十七条第四項関係)

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	37,133,803	31,259,105	5,874,698	流動負債	42,478,803	31,259,105	11,219,698
現金預金	36,966,813	31,091,051	5,875,762	事業未払金	29,722,373	24,429,507	5,292,866
未収収益	166,990	168,054	-1,064	未払費用	3,728,594	3,363,521	365,073
固定資産	81,419,714	74,098,224	7,321,490	職員預り金	3,682,836	3,466,077	216,759
その他の固定資産	81,419,714	74,098,224	7,321,490	賞与引当金	5,345,000	0	5,345,000
指定管理施設繰越特定資産	81,419,714	74,098,224	7,321,490	負債の部合計	42,478,803	31,259,105	11,219,698
				純 資 産 の 部			
				その他の積立金	81,419,714	74,098,224	7,321,490
				指定管理施設繰越特定積立金	81,419,714	74,098,224	7,321,490
				次期繰越活動増減差額	-5,345,000	0	-5,345,000
				次期繰越活動増減差額	-5,345,000	0	-5,345,000
				(うち当期活動増減差額)	1,976,490	4,484,305	-2,507,815
				純資産の部合計	76,074,714	74,098,224	1,976,490
資産の部合計	118,553,517	105,357,329	13,196,188	負債及び純資産の部合計	118,553,517	105,357,329	13,196,188

計算書類に対する注記

尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 尾久生活実習所（あらかわ希望の家）拠点計算書類

（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
未収収益	166,990	0	166,990
合 計	166,990	0	166,990

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月 31日

別紙 3 (8)
 (単位:円)

資産の種類及び名称	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額 (E=A+B-C-D)		期末取得原価 (G=E+F)		うち国庫補助金等の額		摘要
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		
【その他の固定資産(有形固定資産)】															
人件費積立資産	36,606,414	0	0	0	0	0	0	0	36,606,414	0	0	36,606,414	0	0	
修繕費積立資産	18,103,292	0	6,219,000	0	0	0	2,651,480	0	21,670,812	0	0	21,670,812	0	0	
備品購入積立資産	19,388,518	0	6,219,000	0	0	0	2,465,030	0	23,142,488	0	0	23,142,488	0	0	
その他の固定資産(有形固定資産)計	74,098,224	0	12,438,000	0	0	0	5,116,510	0	81,419,714	0	0	81,419,714	0	0	
その他の固定資産計	74,098,224	0	12,438,000	0	0	0	5,116,510	0	81,419,714	0	0	81,419,714	0	0	
基本財産及びその他の固定資産計	74,098,224	0	12,438,000	0	0	0	5,116,510	0	81,419,714	0	0	81,419,714	0	0	
将来入金予定の横渡補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差引	74,098,224	0	12,438,000	0	0	0	5,116,510	0	81,419,714	0	0	81,419,714	0	0	

引当金明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)

別紙3 (㊟)
(単位:円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金		5,345,000 ()		()	5,345,000	
計		5,345,000 ()		()	5,345,000	

積立金・積立資産明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 尾久生活実習所(あらかわ希望の家)

別紙3 (12)
(単位:円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
指定管理施設繰越特定積立金	36,606,414			36,606,414	人件費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	18,103,292	6,219,000	2,651,480	21,670,812	修繕費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	19,388,518	6,219,000	2,465,030	23,142,488	備品等購入積立金
計	74,098,224	12,438,000	5,116,510	81,419,714	

(単位:円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
指定管理施設繰越特定資産	36,606,414			36,606,414	人件費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	18,103,292	6,219,000	2,651,480	21,670,812	修繕費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	19,388,518	6,219,000	2,465,030	23,142,488	備品等購入積立資産
計	74,098,224	12,438,000	5,116,510	81,419,714	

荒川生活実習所 及び 荒川福祉作業所拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事 業 活 動 に よ る 収 入	受託金収入	267,726,000	254,115,091	13,610,909	
	市区町村受託金収入	267,726,000	254,115,091	13,610,909	13,607,556円返還
	市区町村受託金事業費収入	13,249,000	12,767,029	481,971	
	市区町村受託金管理費収入	254,477,000	241,348,062	13,128,938	
	その他の収入	37,000	0	37,000	
	雑収入	37,000	0	37,000	
	雑収入	37,000	0	37,000	
	就労支援事業収入	7,000,000	6,843,659	156,341	
	就労支援事業収入	7,000,000	6,843,659	156,341	
	事業活動収入計(1)	274,763,000	260,958,750	13,804,250	
支 出	人件費支出	198,376,000	185,888,037	12,487,963	
	職員給料支出	98,395,000	96,243,182	2,151,818	欠員・産休育休等
	職員賞与支出	36,232,000	33,090,614	3,141,386	欠員・産休育休等
	非常勤職員給与支出	28,564,000	24,794,336	3,769,664	欠員・産休育休等
	派遣職員費支出	6,452,000	6,451,285	715	
	法定福利費支出	26,810,000	23,528,620	3,281,380	欠員・産休育休等
	退職給付支出	1,923,000	1,780,000	143,000	
	退職共済金支出	1,923,000	1,780,000	143,000	
	事業費支出	13,256,000	12,757,226	498,774	
	諸謝金支出	751,000	740,340	10,660	
	旅費交通費支出	219,000	143,240	75,760	
	給食費支出	5,883,000	5,818,760	64,240	
	消耗器具備品費支出	768,000	766,343	1,657	
	その他の消耗品支出	768,000	766,343	1,657	
	修繕費支出	2,000	556	1,444	
	通信運搬費支出	8,000	7,166	834	
	業務委託費支出	1,871,000	1,829,870	41,130	
	手数料支出	2,000	160	1,840	
	損害保険料支出	74,000	62,738	11,262	
	賃借料支出	79,000	73,309	5,691	
	保健衛生費支出	626,000	528,972	97,028	
	被服費支出	105,000	77,754	27,246	
	教養娯楽費支出	1,486,000	1,388,401	97,599	
	教育指導費支出	1,320,000	1,319,617	383	
	就職支度費支出	62,000	0	62,000	
	事務費支出	52,994,000	52,446,245	547,755	
	福利厚生費支出	462,000	348,642	113,358	
	職員被服費支出	320,000	239,253	80,747	
	旅費交通費支出	254,000	253,343	657	
	研修研究費支出	120,000	119,000	1,000	
	事務消耗品費支出	1,447,000	1,444,361	2,639	
	消耗品費支出	1,447,000	1,444,361	2,639	
	印刷製本費支出	35,000	33,534	1,466	
	水道光熱費支出	5,036,000	5,035,405	595	
車輛費支出	32,000	26,658	5,342		
燃料費支出	32,000	9,000	23,000		
車輛費支出	0	17,658	-17,658		
修繕費支出	1,416,000	1,413,952	2,048		
通信運搬費支出	336,000	335,152	848		
業務委託費支出	39,179,000	39,176,861	2,139		
委託費支出	39,179,000	39,176,861	2,139		
保守料支出	2,191,000	1,919,052	271,948		
手数料支出	243,000	236,417	6,583		
保険料支出	230,000	186,830	43,170		
賃借料支出	1,632,000	1,629,288	2,712		
租税公課支出	59,000	47,297	11,703		
雑支出	2,000	1,200	800		
就労支援事業支出	7,000,000	6,843,659	156,341		

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分資金収支計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位: 円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
	就労支援事業販売原価支出	7,000,000	6,843,659	156,341		
	就労支援事業製造原価支出	7,000,000	6,843,659	156,341		
	事業活動支出計(2)	271,626,000	257,935,167	13,690,833		
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	3,137,000	3,023,583	113,417		
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0		
	支出	固定資産取得支出	1,355,000	1,354,773	227	
		その他の固定資産取得支出	1,355,000	1,354,773	227	
		器具及び備品取得支出	1,355,000	1,354,773	227	
	施設整備等支出計(5)	1,355,000	1,354,773	227		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-1,355,000	-1,354,773	-227			
その他の活動による収支	収入					
	その他の活動収入計(7)	0	0	0		
	支出	積立資産支出	1,761,000	1,648,180	112,820	
		退職給付引当資産支出	1,761,000	1,648,180	112,820	
		拠点区分間繰入金支出	21,000	20,630	370	
		拠点区分間繰入金支出	21,000	20,630	370	
その他の活動支出計(8)	1,782,000	1,668,810	113,190			
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	-1,782,000	-1,668,810	-113,190			
予備費支出(10)		0		0		
		0	—	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		0	0	0		
前期末支払資金残高(12)		0	0	0		
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	0	0		

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益	受託金収益	254,115,091	247,540,167	6,574,924
	市区町村受託金収益	254,115,091	247,540,167	6,574,924
	市区町村受託金事業費収益	12,767,029	12,136,639	630,390
	市区町村受託金管理費収益	241,348,062	235,403,528	5,944,534
	事業収益	0	4,673,186	-4,673,186
	その他の収益	0	4,673,186	-4,673,186
	加工料収益	0	4,673,186	-4,673,186
	就労支援事業収益	6,843,659	0	6,843,659
	就労支援事業収益	6,843,659	0	6,843,659
	サービス活動収益計(1)	260,958,750	252,213,353	8,745,397
サ ビ ス 活 動 増 減 用	人件費	193,788,217	173,105,309	20,682,908
	職員給料	96,243,182	90,120,687	6,122,495
	職員賞与	27,512,621	32,049,718	-4,537,097
	賞与引当金繰入	11,829,993	0	11,829,993
	非常勤職員給与	24,794,336	23,444,719	1,349,617
	派遣職員費	6,451,285	2,086,502	4,364,783
	法定福利費	23,528,620	22,168,923	1,359,697
	退職給付費用	3,428,180	3,234,760	193,420
	退職共済掛金	3,428,180	3,234,760	193,420
	事業費	12,757,226	27,044,715	-14,287,489
	諸謝金	740,340	578,100	162,240
	旅費交通費	143,240	81,470	61,770
	給食費	5,818,760	5,702,820	115,940
	消耗器具備品費	766,343	321,238	445,105
	その他の消耗品費	766,343	321,238	445,105
	修繕費	556	540	16
	通信運搬費	7,166	5,018	2,148
	業務委託費	1,829,870	1,248,250	581,620
	手数料	160	3,024	-2,864
	損害保険料	62,738	61,407	1,331
	賃借料	73,309	71,940	1,369
	租税公課	0	361,595	-361,595
	保健衛生費	528,972	538,135	-9,163
	被服費	77,754	132,202	-54,448
	教養娯楽費	1,388,401	1,139,876	248,525
	教育指導費	1,319,617	1,157,782	161,835
	工費	0	4,311,591	-4,311,591
	返還金	0	11,329,727	-11,329,727
	事務費	52,446,245	51,655,698	790,547
	福利厚生費	348,642	344,952	3,690
	職員被服費	239,253	0	239,253
	旅費交通費	253,343	184,525	68,818
	研修研究費	119,000	45,400	73,600
事務消耗品費	1,444,361	1,687,671	-243,310	
消耗品費	1,444,361	1,687,671	-243,310	
印刷製本費	33,534	34,020	-486	
水道光熱費	5,035,405	4,733,441	301,964	
車輛費	26,658	4,000	22,658	
燃料費	9,000	4,000	5,000	
車輛費	17,658	0	17,658	
修繕費	1,413,952	1,348,904	65,048	
通信運搬費	335,152	389,348	-54,196	

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分事業活動計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

		勘 定 科 目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
の 部		業務委託費	39,176,861	39,104,906	71,955	
		委託費	39,176,861	39,104,906	71,955	
		保守料	1,919,052	2,344,092	-425,040	
		手数料	236,417	263,544	-27,127	
		保険料	186,830	249,530	-62,700	
		賃借料	1,629,288	877,068	752,220	
		租税公課	47,297	43,097	4,200	
		雑費	1,200	1,200	0	
		就労支援事業費用	6,843,659	0	6,843,659	
		就労支援事業販売原価	6,843,659	0	6,843,659	
		当期就労支援事業製造原価	6,843,659	0	6,843,659	
		合計	6,843,659	0	6,843,659	
		差引	6,843,659	0	6,843,659	
		減価償却費	1,354,773	364,284	990,489	
		減価償却費	1,354,773	364,284	990,489	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-364,284	364,284	
		国庫補助金等特別積立金取崩額	0	-364,284	364,284	
		サービス活動費用計(2)	267,190,120	251,805,722	15,384,398	
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-6,231,370	407,631	-6,639,001		
サ ー ビ ス 活 動 外 増 減 の 部	収益					
		サービス活動外収益計(4)	0	0	0	
	費用					
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0	
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0	
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	-6,231,370	407,631	-6,639,001	
特 別 増 減 の 部	収益					
		特別収益計(8)	0	0	0	
	費 用		国庫補助金等特別積立金積立額	0	364,284	-364,284
			国庫補助金等特別積立金積立額	0	364,284	-364,284
			拠点区分間繰入金費用	20,630	43,347	-22,717
			拠点区分間繰入金費用	20,630	43,347	-22,717
	特別費用計(9)	20,630	407,631	-387,001		
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-20,630	-407,631	387,001		
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	-6,252,000	0	-6,252,000	
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部		前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0	
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-6,252,000	0	-6,252,000	
		基本金取崩額(14)	0	0	0	
		基金取崩額(15)	0	0	0	
		その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	
		その他の積立金積立額(17)	0	0	0	
		次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	-6,252,000	0	-6,252,000	

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分貸借対照表

平成31年 3月31日現在

第三号第四様式（第二十七条第四項関係）

（単位：円）

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	26,053,757	23,630,867	2,422,890	流動負債	32,305,757	23,630,867	8,674,890
現金預金	24,809,037	22,302,849	2,506,188	事業未払金	20,028,736	18,229,449	1,799,287
事業未収金	1,218,020	878,419	339,601	未払費用	2,378,531	2,251,818	126,713
未収収益	0	94,431	-94,431	職員預り金	3,646,490	3,149,600	496,890
前払金	26,700	355,168	-328,468	賞与引当金	6,252,000	0	6,252,000
				負債の部合計	32,305,757	23,630,867	8,674,890
				純 資 産 の 部			
				次期繰越活動増減差額	-6,252,000	0	-6,252,000
				次期繰越活動増減差額	-6,252,000	0	-6,252,000
				(うち当期活動増減差額)	-6,252,000	0	-6,252,000
				純資産の部合計	-6,252,000	0	-6,252,000
資産の部合計	26,053,757	23,630,867	2,422,890	負債及び純資産の部合計	26,053,757	23,630,867	2,422,890

計算書類に対する注記

荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所拠点計算書類

(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高は以下のとおりである。

(単位：円)

	債権額	徴収不能引当金 の当期末残高	債権の 当期末残高
事業未収金	1,218,020	0	1,218,020
合 計	1,218,020	0	1,218,020

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

引当金明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 荒川生活実習所及び荒川福祉作業所

別紙3 (㊟)
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金		6,252,000 ()		()	6,252,000	
計		6,252,000 ()		()	6,252,000	

就労支援事業別事業活動明細書

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

別紙3 (15)
 (単位：円)

勘定科目		
収 益	就労支援事業収益	6,843,659
	就労支援事業活動収益計	6,843,659
費 用	就労支援事業販売原価	
	期首製品(商品)棚卸高	0
	当期就労支援事業製造原価	6,843,659
	当期就労支援事業仕入高	0
	合計	6,843,659
	期末製品(商品)棚卸高	0
	差引	6,843,659
	就労支援事業販管費	0
	就労支援事業活動費用計	6,843,659
	就労支援事業活動増減差額	0

就労支援事業製造原価明細書

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月31日

別紙3 (16)
 (単位：円)

勘 定 科 目		
I	材料費	
	計	0
	当期材料費	0
II	労務費	
	2. 利用者工賃	6,336,740
	当期労務費	6,336,740
III	外注加工費	0
	当期外注加工費	0
IV	経費	
	14. 租税公課	506,919
	当期経費	506,919
	当期就労支援事業製造総費用	6,843,659
	期首仕掛品棚卸高	0
	合計	6,843,659
	期末仕掛品棚卸高	0
	当期就労支援事業製造原価	6,843,659

その他の公益事業拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

その他の公益事業拠点区分資金収支計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収支	収入					
	事業活動収入計(1)	0	0	0		
	支出	事業費支出	77,368	77,368	0	
		消耗器具備品費支出	77,368	77,368	0	
		その他の消耗品支出	77,368	77,368	0	
	事業活動支出計(2)	77,368	77,368	0		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	-77,368	-77,368	0			
施設整備等による収支	収入					
	施設整備等収入計(4)	0	0	0		
	支出					
		施設整備等支出計(5)	0	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	0			
その他の活動による収支	収入	事業区分間繰入金収入	200,000	200,000	0	
		事業区分間繰入金収入	200,000	200,000	0	
		その他の活動収入計(7)	200,000	200,000	0	
	支出	事業区分間繰入金支出	122,632	122,632	0	
		事業区分間繰入金支出	122,632	122,632	0	
	その他の活動支出計(8)	122,632	122,632	0		
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	77,368	77,368	0		
	予備費支出(10)	0	—	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0			
前期末支払資金残高(12)	0	0	0			
当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0			

その他の公益事業拠点区分事業活動計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第二号第四様式(第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収	受託金収益	0	11,109,000	-11,109,000
	益	市区町村受託金収益	0	11,109,000	-11,109,000
		市区町村受託金事業費収益	0	11,109,000	-11,109,000
		サービス活動収益計(1)	0	11,109,000	-11,109,000
		費	人件費	0	8,260,000
	非常勤職員給与		0	7,138,580	-7,138,580
	法定福利費		0	1,121,420	-1,121,420
	事業費		77,368	1,364,168	-1,286,800
	旅費交通費		0	163,330	-163,330
	消耗器具備品費		77,368	233,994	-156,626
	その他の消耗品費		77,368	233,994	-156,626
	通信運搬費		0	359,606	-359,606
	会議費		0	29,329	-29,329
	広報費		0	278,200	-278,200
	手数料		0	54,520	-54,520
	賃借料		0	63,940	-63,940
	返還金		0	181,249	-181,249
	事務費		0	1,598,700	-1,598,700
	福利厚生費		0	34,956	-34,956
	旅費交通費		0	12,087	-12,087
研修研究費	0		10,000	-10,000	
事務消耗品費	0		125,190	-125,190	
消耗品費	0		125,190	-125,190	
印刷製本費	0	193,687	-193,687		
通信運搬費	0	113,780	-113,780		
保守料	0	208,000	-208,000		
保険料	0	901,000	-901,000		
		サービス活動費用計(2)	77,368	11,222,868	-11,145,500
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-77,368	-113,868	36,500
サービス活動外増減の部	収				
	益	サービス活動外収益計(4)	0	0	0
	費				
	用	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
		サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
		経常増減差額(7)=(3)+(6)	-77,368	-113,868	36,500
特別増減の部	収	事業区分間繰入金収益	200,000	200,000	0
	益	事業区分間繰入金収益	200,000	200,000	0
		特別収益計(8)	200,000	200,000	0
	費	事業区分間繰入金費用	122,632	86,132	36,500
		事業区分間繰入金費用	122,632	86,132	36,500
		特別費用計(9)	122,632	86,132	36,500
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	77,368	113,868	-36,500
		当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	0	0	0
繰越活		前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0
		当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	0	0	0
		基本金取崩額(14)	0	0	0

その他の公益事業拠点区分事業活動計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

勘 定 科 目		当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)-(B)
動 増 減 差 額 の 部	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0
	その他の積立金積立額(17)	0	0	0
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	0	0	0

計算書類に対する注記

その他の公益事業拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) その他の公益事業拠点計算書類(会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式)

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

障害者福社会館（アクロスあらかわ）拠点区分
計 算 書 類
附 属 明 細 書

障害者福祉会館 (アクスあらかわ) 拠点区分資金収支計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収入	受託金収入	46,818,000	46,518,775	299,225	
	市区町村受託金収入	46,818,000	46,518,775	299,225	
	市区町村受託金事業費収入	26,543,000	26,243,849	299,151	
	市区町村受託金管理費収入	20,275,000	20,274,926	74	
	その他の収入	6,000	0	6,000	
	雑収入	6,000	0	6,000	
	雑収入	6,000	0	6,000	
	事業活動収入計(1)	46,824,000	46,518,775	305,225	
事業活動による支出	人件費支出	23,755,000	23,725,723	29,277	
	職員給料支出	8,776,000	8,775,251	749	
	職員賞与支出	3,275,000	3,248,559	26,441	
	非常勤職員給与支出	8,291,000	8,290,940	60	
	法定福利費支出	3,144,000	3,143,973	27	
	退職給付支出	269,000	267,000	2,000	
	退職共済金支出	269,000	267,000	2,000	
	事業費支出	1,441,000	1,355,496	85,504	
	諸謝金支出	885,000	839,500	45,500	
	消耗器具備品費支出	363,000	325,768	37,232	
	器具什器費支出	22,000	0	22,000	
	その他の消耗品支出	341,000	325,768	15,232	
	通信運搬費支出	85,000	84,240	760	
	広報費支出	108,000	105,988	2,012	
	事務費支出	21,570,000	21,380,448	189,552	
	福利厚生費支出	82,000	53,652	28,348	
	旅費交通費支出	30,000	8,613	21,387	
	研修研究費支出	20,000	0	20,000	
	事務消耗品費支出	481,000	457,454	23,546	
	消耗品費支出	395,000	389,414	5,586	
	器具什器費支出	86,000	68,040	17,960	
	印刷製本費支出	34,000	33,534	466	
	水道光熱費支出	5,388,000	5,387,615	385	
	修繕費支出	1,341,000	1,335,412	5,588	
	通信運搬費支出	300,000	265,888	34,112	
	業務委託費支出	8,890,000	8,889,300	700	
	委託費支出	8,890,000	8,889,300	700	
保守料支出	3,819,000	3,818,248	752		
手数料支出	72,000	57,780	14,220		
保険料支出	10,000	9,320	680		
賃借料支出	644,000	636,126	7,874		
租税公課支出	10,000	9,000	1,000		
雑支出	449,000	418,506	30,494		
	事業活動支出計(2)	46,766,000	46,461,667	304,333	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	58,000	57,108	892	
施設整備等による収入	施設整備等収入計(4)	0	0	0	
	固定資産取得支出	611,000	610,200	800	
	その他の固定資産取得支出	611,000	610,200	800	
	器具及び備品取得支出	611,000	610,200	800	
		施設整備等支出計(5)	611,000	610,200	800
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	-611,000	-610,200	-800	
その他の活	積立資産取崩収入	1,710,000	1,703,692	6,308	
	修繕費積立資産取崩収入	1,341,000	1,335,412	5,588	
	備品等購入積立資産取崩収入	369,000	368,280	720	
	その他の活動収入計(7)	1,710,000	1,703,692	6,308	
	積立資産支出	1,137,000	1,130,790	6,210	

障害者福祉会館 (アクロスあらかわ) 拠点区分資金収支計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第一号第四様式 (第十七条第四項関係)

(単位:円)

		勘 定 科 目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備 考
動 に よ る 収 支	支 出	修繕費積立資産支出	700,000	700,000	0	
		備品等購入積立資産支出	271,000	270,710	290	
		退職給付引当資産支出	166,000	160,080	5,920	
		事業区分間繰入金支出	20,000	19,810	190	
		事業区分間繰入金支出	20,000	19,810	190	
		その他の活動支出計(8)	1,157,000	1,150,600	6,400	
			その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	553,000	553,092	-92
		予備費支出(10)	0			
			0	—	0	
		当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	0	0	
		前期末支払資金残高(12)	0	0	0	
		当期末支払資金残高(11)+(12)	0	0	0	

障害者福祉会館 (アクロスあらかわ) 拠点区分事業活動計算書

(自) 平成30年 4月 1日 (至) 平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位: 円)

		勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
収 益		受託金収益	46,518,775	46,225,665	293,110
		市区町村受託金収益	46,518,775	46,225,665	293,110
		市区町村受託金事業費収益	26,243,849	25,705,178	538,671
		市区町村受託金管理費収益	20,274,926	20,520,487	-245,561
		サービス活動収益計(1)	46,518,775	46,225,665	293,110
サ ー ビ ス 活 動 増 減 の 部	費 用	人件費	24,500,803	21,775,621	2,725,182
		職員給料	8,775,251	8,689,100	86,151
		職員賞与	2,674,970	3,196,486	-521,516
		賞与引当金繰入	1,188,589	0	1,188,589
		非常勤職員給与	8,290,940	6,639,300	1,651,640
		法定福利費	3,143,973	2,826,415	317,558
		退職給付費用	427,080	424,320	2,760
		退職共済掛金	427,080	424,320	2,760
		事業費	1,355,496	2,642,959	-1,287,463
		諸謝金	839,500	1,024,320	-184,820
		消耗器具備品費	325,768	343,460	-17,692
		その他の消耗品費	325,768	343,460	-17,692
		通信運搬費	84,240	147,420	-63,180
		広報費	105,988	105,599	389
		返還金	0	1,022,160	-1,022,160
		事務費	21,380,448	20,309,353	1,071,095
		福利厚生費	53,652	53,652	0
		旅費交通費	8,613	16,796	-8,183
		研修研究費	0	5,400	-5,400
		事務消耗品費	457,454	788,306	-330,852
		消耗品費	389,414	387,530	1,884
		器具什器費	68,040	400,776	-332,736
		印刷製本費	33,534	34,020	-486
		水道光熱費	5,387,615	4,698,516	689,099
		修繕費	1,335,412	629,748	705,664
		通信運搬費	265,888	299,904	-34,016
		業務委託費	8,889,300	8,708,387	180,913
		委託費	8,889,300	8,708,387	180,913
		保守料	3,818,248	3,810,742	7,506
		手数料	57,780	53,892	3,888
		保険料	9,320	9,320	0
		賃借料	636,126	692,555	-56,429
		租税公課	9,000	8,200	800
雑費	418,506	499,915	-81,409		
減価償却費	610,200	0	610,200		
減価償却費	610,200	0	610,200		
		サービス活動費用計(2)	47,846,947	44,727,933	3,119,014
		サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	-1,328,172	1,497,732	-2,825,904
サ ー ビ ス 活 動 外 増	収 益				
			サービス活動外収益計(4)	0	0
サ ー ビ ス 活 動 外 増	費 用				

障害者福祉会館 (アロスあらかわ)拠点区分事業活動計算書

(自)平成30年 4月 1日 (至)平成31年 3月31日

第二号第四様式 (第二十三条第四項関係)

(単位:円)

勘 定 科 目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
減 の 部	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	0	0	0
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	-1,328,172	1,497,732	-2,825,904
特 別 増 減 の 部	特別収益計(8)	0	0	0
	事業区分間繰入金費用	19,810	64,789	-44,979
	事業区分間繰入金費用	19,810	64,789	-44,979
	特別費用計(9)	19,810	64,789	-44,979
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	-19,810	-64,789	44,979
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		-1,347,982	1,432,943	-2,780,925
繰 越 活 動 増 減 差 額 の 部	前期繰越活動増減差額(12)	0	0	0
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	-1,347,982	1,432,943	-2,780,925
	基本金取崩額(14)	0	0	0
	基金取崩額(15)	0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)	1,703,692	719,604	984,088
	その他積立金取崩額	1,703,692	719,604	984,088
	その他の積立金積立額(17)	970,710	2,152,547	-1,181,837
	その他積立金積立額	970,710	2,152,547	-1,181,837
次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)		-615,000	0	-615,000

障害者福祉会館 (アクスあらかわ) 拠点区分貸借対照表

平成31年 3月31日現在

第三号第四様式 (第二十七条第四項関係)

(単位:円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
	当年度末	前年度末	増 減		当年度末	前年度末	増 減
流動資産	4,721,900	6,271,374	-1,549,474	流動負債	5,336,900	6,271,374	-934,474
現金預金	4,721,900	5,641,626	-919,726	事業未払金	3,632,031	5,222,919	-1,590,888
事業未収金	0	629,748	-629,748	未払費用	512,550	545,543	-32,993
固定資産	10,598,210	11,331,192	-732,982	職員預り金	577,319	502,912	74,407
その他の固定資産	10,598,210	11,331,192	-732,982	賞与引当金	615,000	0	615,000
指定管理施設繰越特定資産	10,598,210	11,331,192	-732,982	負債の部合計	5,336,900	6,271,374	-934,474
				純 資 産 の 部			
				その他の積立金	10,598,210	11,331,192	-732,982
				指定管理施設繰越特定積立金	10,598,210	11,331,192	-732,982
				次期繰越活動増減差額	-615,000	0	-615,000
				次期繰越活動増減差額	-615,000	0	-615,000
				(うち当期活動増減差額)	-1,347,982	1,432,943	-2,780,925
				純資産の部合計	9,983,210	11,331,192	-1,347,982
資産の部合計	15,320,110	17,602,566	-2,282,456	負債及び純資産の部合計	15,320,110	17,602,566	-2,282,456

計算書類に対する注記

障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点区分

1. 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

該当なし

(2) 固定資産の減価償却の方法

該当なし

(3) 引当金の計上基準

該当なし

(4) 消費税の取扱い

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

2. 重要な会計方針の変更

該当なし

3. 採用する退職給付制度

該当なし

4. 拠点が作成する計算書類とサービス区分

当拠点区分において作成する計算書類は以下のとおりになっている。

(1) 障害者福祉会館（アクロスあらかわ）拠点計算書類

（会計基準省令第1号第4様式、第2号第4様式、第3号第4様式）

(2) 拠点区分事業活動明細書(別紙3(㉑))は省略している。

(3) 拠点区分資金収支明細書(別紙3(㉒))は省略している。

5. 基本財産の増減の内容及び金額

該当なし

6. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当なし

7. 担保に供している資産

該当なし

8. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高
該当なし

9. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高
該当なし

10. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益
該当なし

11. 重要な後発事象
該当なし

12. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び
純資産の状態を明らかにするために必要な事項
該当なし

基本財産及びその他の固定資産(有形・無形固定資産)の明細書

自 平成30年 4月 1日 至 平成31年 3月 31日

別紙3 (8)
 (単位:円)

資産の種類及び名称 [その他の固定資産(有形固定資産)]	期首帳簿価額(A)		当期増加額(B)		当期減価額(C)		当期減少額(D)		期末帳簿価額 (E=A+B-C-D)		減価累計額(F)		期末取得原価 (G=E+F)		摘要	
	うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額		うち国庫補助金等の額	
人件費積立資産	0	6,000,000	0	0	0	0	0	0	0	6,000,000	0	0	6,000,000	0	0	
修繕費積立資産	0	2,988,130	700,000	0	0	0	1,335,412	0	2,352,718	0	0	0	2,352,718	0	0	
備品購入積立資産	0	2,343,062	270,710	0	0	0	368,280	0	2,245,492	0	0	0	2,245,492	0	0	
その他の固定資産(有形固定資産)	0	11,331,192	970,710	0	0	0	1,703,692	0	10,598,210	0	0	0	10,598,210	0	0	
その他の固定資産計	0	11,331,192	970,710	0	0	0	1,703,692	0	10,598,210	0	0	0	10,598,210	0	0	
基本財産及びその他の固定資産計	0	11,331,192	970,710	0	0	0	1,703,692	0	10,598,210	0	0	0	10,598,210	0	0	
将来入金予定の償還補助金の額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
差引	0	11,331,192	970,710	0	0	0	1,703,692	0	10,598,210	0	0	0	10,598,210	0	0	

引当金明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 障害者福祉会館（7plusあらかわ）

別紙 3 (㊟)
(単位：円)

科 目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高	摘要
			目的使用	その他		
賞与引当金		615,000 ()		()	615,000	
計		615,000 ()		()	615,000	

積立金・積立資産明細書

自 平成30年 4月 1日
至 平成31年 3月31日

社会福祉法人名 社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
拠点区分 障害者福祉会館 (7725あらかわ)

別紙3 (㊸)
(単位:円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
指定管理施設繰越特定積立金	6,000,000			6,000,000	人件費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	2,988,130	700,000	1,335,412	2,352,718	修繕費積立金
指定管理施設繰越特定積立金	2,343,062	270,710	368,280	2,245,492	備品等購入積立金
計	11,331,192	970,710	1,703,692	10,598,210	

(単位:円)

区 分	前期末残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘 要
指定管理施設繰越特定資産	6,000,000			6,000,000	人件費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	2,988,130	700,000	1,335,412	2,352,718	修繕費積立資産
指定管理施設繰越特定資産	2,343,062	270,710	368,280	2,245,492	備品等購入積立資産
計	11,331,192	970,710	1,703,692	10,598,210	

監査報告書

令和元年5月27日

社会福祉法人荒川区社会福祉協議会
会長 笠島 伸介 殿

監事



監事



私たち監事は、平成30年4月1日から平成31年3月31日までの平成30年度の理事の職務の遂行について監査を行いました。その方法及び結果について、次の通り報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び職員等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び職員等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査しました。以上の方法により、当該会計年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該会計年度に係る計算関係書類（計算書類及びその附属明細書）及び財産目録について検討しました。

2 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- ① 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ② 理事の職務の遂行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類及び財産目録の監査結果

計算関係書類及び財産目録については、法人の財産、収支及び純資産の増減の状況を全ての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

